



MS310 シリーズ

ユーザーガイド

3 月 2014

www.lexmark.com

機種番号:

4514

機種:

220, 230

目次

安全情報	5
プリンタの詳細	7
プリンタに関する情報を見つける	7
プリンタの設置場所を選ぶ	8
プリンタ構成	9
プリンタコントロールパネルを使用する	11
プリンタコントロールパネルのランプの動作順序を理解する	12
内蔵 Web サーバーを使用する	14
ローカルプリンタ設定ユーティリティを使用する	15
追加のプリンタ設定	16
ハードウェアオプションを取り付ける	16
プリンタソフトウェアをセットアップする	18
ネットワーク	20
メニュー設定とネットワーク設定ページを印刷する	23
用紙と特殊用紙をセットする	24
用紙サイズとタイプを設定する	24
ユニバーサル用紙設定を構成する	24
標準排紙トレイおよび用紙ストップを使用する	25
トレイに用紙をセットする	25
多目的フィーダに用紙をセットする	30
トレイのリンクおよびリンクを解除する	33
用紙および特殊用紙ガイド	36
用紙ガイドライン	36
特殊用紙を使用する	39
用紙の保管	41
サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量	42
印刷	45
ドキュメントを印刷する	45
モバイルデバイスから印刷する	46
印刷ジョブをキャンセルする	46

プリンタメニューを理解する.....	47
メニューリスト.....	47
用紙メニュー.....	47
ネットワーク/ポートメニュー.....	55
設定メニュー.....	56
セキュリティメニュー.....	64
コストの削減と環境の保護.....	65
用紙とトナーの節約.....	65
省電力.....	66
リサイクル.....	68
プリンタを保護する.....	69
セキュリティロック機能を使用する.....	69
データの揮発性に関する注意.....	69
揮発性メモリのデータを消去する.....	70
不揮発性メモリを消去する.....	70
プリンタのセキュリティに関する情報を参照する.....	71
プリンタのメンテナンス.....	72
プリンタの清掃.....	72
部品と消耗品の状況を確認する.....	72
残りのインクで印刷できるおよそのページ数.....	73
消耗品を注文する.....	73
消耗品の保管.....	75
消耗品を交換する.....	75
プリンタを移動する.....	79
プリンタを管理する.....	81
ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手.....	81
レポートを表示する.....	81
内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する.....	81
プリンタ設定を他のプリンタにコピーする.....	82
紙詰まりを取り除く.....	83
紙づまりを防止する.....	83
紙づまりが発生しているエリアにアクセスする.....	84

[x]-ページ紙づまり、前面ドアを開きます。 [20y.xx].....	85
[x]-ページ紙づまり、背面ドアを開きます。 [20y.xx].....	90
[x]-ページ紙づまり、標準排紙トレイのつまりを取り除きます。 [20y.xx].....	92
[x]-紙づまり、トレイ 1 を取り外し、両面印刷を取り除いてください [23y.xx].....	94
[x]-ページ紙づまり、トレイ[x]を取り外します。 [24y.xx].....	97
[x]-ページ紙づまり、手差しフィーダーのつまりを取り除きます。 [250.xx].....	99

問題に対処する.....101

プリンタメッセージを理解する.....	101
プリンタの問題を解決する.....	141
プリンタの問題を解決する.....	146
EWS(内蔵 Web サーバー) が開かない.....	173
カスタマサポートへの問い合わせ.....	174

通知.....175

製品情報.....	175
版通知.....	175
電力消費量.....	178

索引.....182

安全情報

製品の近くにあり、簡単にアクセスできる、正しく接地され、定格を守ったコンセントに電源コードを直接接続します。

 **危険！ケガの恐れあり：**本製品をご使用の際は、延長コード、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグ、その他のサージ保護機器や UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に定格容量を超過してしまい、プリンタの性能低下、機器の故障、火災などの原因になる可能性があります。

本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

 **危険！ケガの恐れあり：**本製品はレーザーを使用しています。ここに記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

 **危険！表面は高温です：**プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

 **危険！ケガの恐れあり：**この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

 **危険！ケガの恐れあり：**プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- プリンタを移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて外してください。
- オプションのトレイが取り付けられている場合、プリンタからトレイを取り外します。オプションのトレイを取り外すには、トレイの右側面のラッチをトレイの正面に向けてカチッと音がするまでスライドさせます。
- 持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。
- また、プリンタを下ろすときは指がプリンタの下に挟まれないように注意してください。
- プリンタをセットアップする前に、プリンタの周囲に隙間が十分あることを確認します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

 **危険！感電の恐れあり：**プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

 **危険！感電の恐れあり：**イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

 **危険！ケガの恐れあり：**電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

 **危険！感電の恐れあり：**感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。

 **危険！ケガの恐れあり：**機器が不安定になる危険性を低減するために、トレイは個別にセットします。他のトレイはすべて、必要になるまで閉じておきます。

 **危険！感電の恐れあり：**雷雨の際は、FAX 機能などの本製品のセットアップや、電源コードや電話線などのケーブル接続作業を行わないでください。

この手引きを大切に保管してください。

プリンタの詳細

プリンタに関する情報を見つける

検索する場所	入手先
初期セットアップ手順: - プリンタに接続する - プリンタソフトウェアをインストールする	セットアップマニュアルーセットアップマニュアルはプリンタに同梱されています。 http://support.lexmark.com からダウンロードすることもできます。
プリンタを使用するためのその他の設定および手順: - 用紙および特殊用紙を選択して保存する - 用紙をセットする - プリンタ設定を構成する - ドキュメントおよび写真を表示して印刷する - プリンタソフトウェアをセットアップして使用する - ネットワーク上でプリンタを構成する - プリンタの手入れと保守を実施する - 問題に対処して解決する	『ユーザーガイド』および『クイックリファレンスガイド』ソフトウェアおよびマニュアル CD に格納されている場合があります。 詳細については、http://support.lexmark.com をご覧ください。
手順: - プリンタをイーサネットネットワークに接続する - プリンタの接続の問題に対処する	『ネットワークガイド』ソフトウェアおよびマニュアル CD を開き、次の場所に移動します。 マニュアル(Documentation) > ユーザーガイドおよびその他のマニュアル(User's Guide and other publications) > ネットワークガイド
プリンタソフトウェアの使用に関するヘルプ	Windows または Mac ヘルプープリンタソフトウェアプログラムまたはアプリケーションを開き、[ヘルプ(Help)]をクリックします。  をクリックすると、状況に対応した情報が表示されます。 メモ: - ヘルプシステムはプリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 - プリンタソフトウェアは、オペレーティングシステムに応じて、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップにあります。

検索する場所	入手先
最新の補足情報、更新、およびお客様サポート: - マニュアル - ドライバダウンロード - ライブチャットサポート - E メールサポート - 電話サポート	Lexmark サポート Web サイト—http://support.lexmark.com メモ: 国または地域を選択してから、製品を選択し、該当するサポートサイトを表示します。お住まいの国または地域を担当するサポートの電話番号および業務時間については、サポート Web サイトまたはプリンタに同梱されている書面の保証書でご確認ください。 お客様サポートにお問い合わせの際には、迅速に対応できるように、販売店の領収書およびプリンタの背面に記載されている次の情報を書き留め、手元に用意しておいてください。 - プリンタのタイプ番号 - シリアル番号 - 購入日 - 購入した店舗
保証情報	保証情報は国または地域によって異なります。 米国—プリンタに同梱されている「限定保証宣言」または http://support.lexmark.com をご覧ください。 その他の国および地域—プリンタに同梱されている書面の保証書をご覧ください。

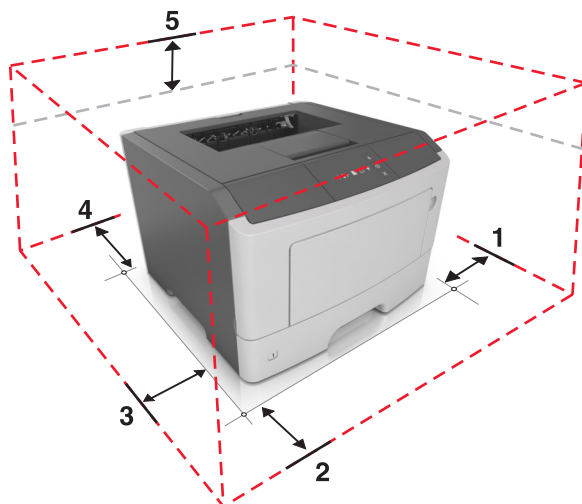
プリンタの設置場所を選ぶ

プリンタの設置場所を選ぶときは、トレイ、カバー、ドアを開くための十分なスペースを確保します。ハードウェアオプションを取り付ける予定がある場合は、それらの分のスペースも確保します。以下の点が重要です。

- プリンタは、正しく接地され、抜き差しが容易な電源コンセントの近くに設置します。
- 室内の空気の流れが最新改訂版の ASHRAE 62 標準または CEN/TC 156 規格を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
 - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にします。
 - 箱に入っていないステープルの針やペーパークリップを近くに置かないようにします。
 - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにします。
 - 直射日光、極度の湿気、激しい気温の変動を避けます。
- 推奨温度を監視し、激しい変動を避けます。

操作環境の温度	16°C ~ 32°C (60°F ~ 90°F)
保管時の温度	-20 ~ 40°C (-4 ~ 104°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。

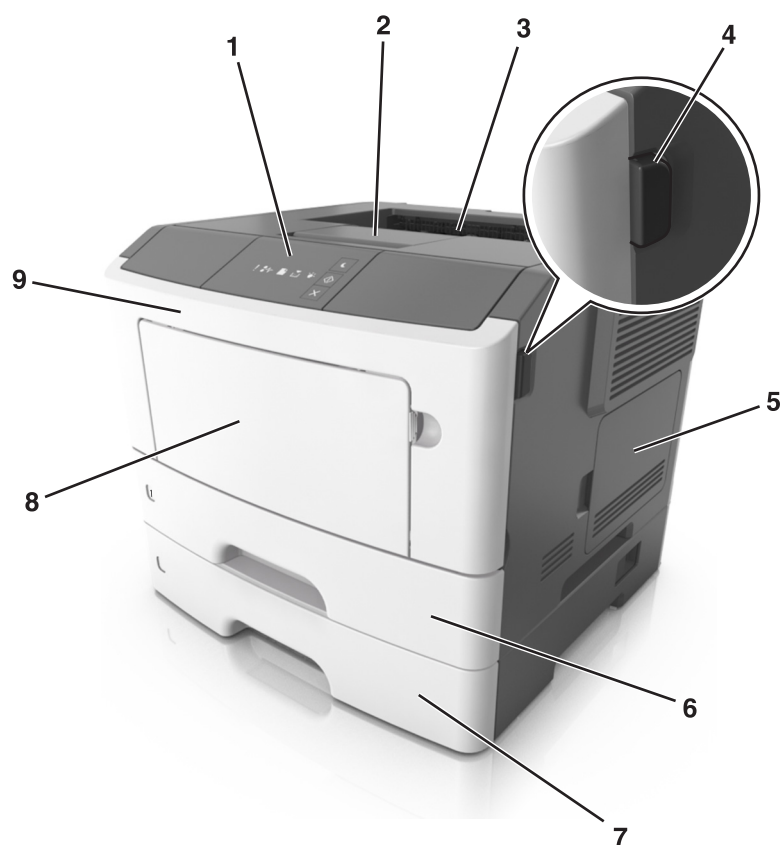


1	右側	305 mm (12 in.)
2	前面	510 mm (20 in.)
3	左側	205 mm (8 in.)
4	背面	205 mm (8 in.)
5	上	305 mm (12 in.)

プリンタ構成

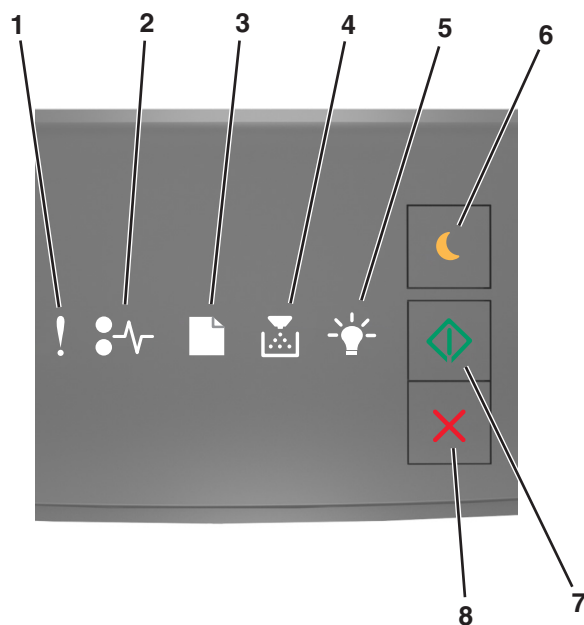
⚠ 危険！ケガの恐れあり： 本機が不安定にならないように、用紙トレイや用紙トレイは個別にセットしてください。すべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 台の 250 枚または 550 枚トレイを追加して、プリンタを構成できます。オプションのトレイの設置手順については、[16 ページの「オプショントレイを取り付ける」](#)を参照してください。



1	プリンタコントロールパネル
2	用紙ストップ
3	標準排紙トレイ
4	前面ドア解除ボタン
5	コントローラボードアクセスドア
6	標準 250 枚トレイ
7	オプションの 250 または 550 枚トレイ
8	50 枚多目的フィーダー
9	正面ドア

プリンタコントロールパネルを使用する



	ランプまたはボタン		色	説明
1	エラーランプ	!	黄色	エラーが発生しました。
2	紙づまりランプ		黄色	紙づまりが発生しました。
3	用紙セットまたは取り除きランプ		黄色	用紙をトレイにセットするか排紙トレイから取り除いてください。
4	トナー残量低下またはイメージングユニット交換ランプ		黄色	トナーカートリッジのトナー残量が低下しているか、イメージングユニットを交換してください。
5	レディまたはデータランプ		緑色	プリンタがレディ状態です。
6	スリープボタンおよびランプ		黄色	スリープモードまたはハイバネートモードを有効にします。
7	[開始]ボタンおよびランプ		緑色	印刷ジョブを開始します。
8	[停止]または[キャンセル]ボタン		赤色	印刷ジョブをキャンセルします。

プリンタコントロールパネルのランプの動作順序を理解する

プリンタコントロールパネルのランプは、動作順序によって異なる意味を持つ場合があります。ランプは点灯、消灯、点滅、またはゆっくりと点滅することで、プリンタの状況、警告、またはエラーを表す場合があります。一部のエラーは同じランプの動作順序で表されます。次の表に、ランプの動作を示します。

オン	点滅	ゆっくりと点滅
		
		
		
		
		
		

プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が次の順序と一致する場合、同じ行にあるメッセージを参照してください。

ランプの動作順序						メッセージ
						
						正面ドアを閉じてください
						イメージングユニットを交換してください
						サポートされていないトナーカートリッジを交換してください
						サポートされていないイメージングユニットを交換してください
						トナーカートリッジ、イメージングユニットが一致していません
						印刷ジョブをキャンセルしています
						バッファをフラッシュしています
						解像度が低下しています
プリンタコントロールパネルのランプが左から右へ同時に繰り返し点滅します。						Lexmark トナーカートリッジではありません
						Lexmark イメージングユニットではありません
						プリンタを再起動する必要があります

ランプの動作順序						メッセージ
!	⚡	📄	🖨️	💡	⬇️	
!			🖨️		⬇️	トナーカートリッジの残量が非常に低下しています
!			🖨️		⬇️	イメージングユニットが非常に低下しています
!			🖨️		⬇️	トナーカートリッジの残量がほぼ低下しています
!			🖨️		⬇️	イメージングユニットがほぼ低下しています
!	⚡	📄	🖨️	💡	⬇️	サービスエラー
		📄			⬇️	用紙をセットしてください
		📄				標準排紙トレイから用紙を取り除いてください
			🖨️		⬇️	トナーカートリッジの残量が低下しています
			🖨️		⬇️	イメージングユニットが低下しています
				💡		準備完了
				💡	⬇️	待機中
				💡		取り込み中
					⬇️	準備中

プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が次の表の「メインランプ動作」列にあるランプの動作順序と一致する場合、プリンタコントロールパネルの  をすばやく2回押します。「補助ランプの動作順序」で一致するランプの動作順序を検索し、同じ行にあるメッセージを参照してください。

メインランプの動作順序						補助ランプの動作順序						メッセージ
!	⚡	📄	🖨️	💡	⬇️	!	⚡	📄	🖨️	💡	⬇️	
!			🖨️			!	⚡		🖨️			トナーカートリッジが見つからないか応答していません
!			🖨️			!	⚡			💡		トナーカートリッジを交換してください
!			🖨️			!		📄	🖨️			トナーカートリッジ、プリンタリージョンが一致していません
!			🖨️			!	⚡		🖨️			イメージングユニットが見つからないか応答していません

メインランプの動作順序						補助ランプの動作順序						メッセージ
!	⚡	📄	🖨️	💡	🔍	!	⚡	📄	🖨️	💡	🔍	
!					🔍	!	⚡				🔍	標準ネットワークソフトウェアエラー
!					🔍	!	⚡				🔍	ネットワーク [x] ソフトウェアエラー
!					🔍	!			🖨️		🔍	メモリ不足のためジョブを照合できません
!					🔍	!			🖨️		🔍	PPDS フォントエラー
!					🔍	!				💡	🔍	複雑なページ
!					🔍	!				💡	🔍	メモリ不足のためリソース保存機能をサポートできません
!					🔍	!	⚡	📄			🔍	標準パラレルポートが無効です
!					🔍	!	⚡	📄			🔍	背面 USB ポートが無効です
!					🔍	!		📄	🖨️		🔍	挿入されているトレイが多すぎます
!					🔍	!		📄		💡	🔍	用紙サイズが正しくありません
!					🔍	!			🖨️	💡	🔍	メモリフル
	⚡				🔍		⚡	📄			🔍	紙づまり、標準排紙トレイから用紙を取り除いてください
	⚡				🔍		⚡	📄			🔍	紙づまり、標準トレイを取り外し、両面印刷エリアから用紙を取り除いてください
	⚡				🔍		⚡		🖨️		🔍	紙づまり、背面ドアを開いてください
	⚡				🔍		⚡			💡	🔍	紙づまり、標準トレイを取り外し、両面印刷エリアから用紙を取り除いてください
	⚡				🔍		⚡			💡	🔍	紙づまり、正面ドアを開いてください
	⚡				🔍		⚡	📄	🖨️		🔍	紙づまり、標準排紙トレイを取り外してください
	⚡				🔍		⚡	📄		💡	🔍	紙づまり、オプショントレイを取り外してください
	⚡				🔍		⚡		🖨️	💡	🔍	紙づまり、手差しフィーダ

内蔵 Web サーバーを使用する

メモ: この機能は、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

内蔵 Web サーバーを使用する

- プリンタの消耗品の状態を確認します。
- 消耗品通知を設定します。
- プリンタ設定を構成します。
- ネットワーク設定を構成します。
- レポートを表示します。

プリンタの内蔵 Web サーバーにアクセスするには

- 1 ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認して、プリンタの IP アドレスを取得します。

詳細については、[23 ページの「メニュー設定とネットワーク設定ページを印刷する」](#)を参照してください。

メモ:

- IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

- 3 Enter キーを押します。

ローカルプリンタ設定ユーティリティを使用する

ローカルプリンタ設定ユーティリティを使用すると、USB またはパラレルケーブル経由でコンピュータにローカル接続されているプリンタの設定を変更および保存できます。

ローカルプリンタ設定ユーティリティをダウンロードしてインストールするには、[19 ページの「ローカルプリンタ設定ユーティリティをインストールする」](#)を参照してください。

ローカルプリンタ設定ユーティリティにアクセスするには

Windows 8 の場合

検索チャームから、local printer settings utility と入力して、次のメニューを選択します。

[アプリリスト] > [ローカルプリンタ設定ユーティリティ]

Windows 7 以前の場合

- 1  または[スタート]をクリックします。
- 2 [すべてのプログラム]または[プログラム] > [Lexmark] > [ローカルプリンタ設定ユーティリティ]の順にクリックします。

設定を保存するには、[アクション] > [設定の適用]をクリックします。

コマンドファイルに設定を保存すると、他のプリンタに設定を配布することもできます。コマンドファイルに設定を保存するには、[アクション] > [コマンドファイルとして保存]をクリックします。

追加のプリンタ設定

ハードウェアオプションを取り付ける

オプショントレイを取り付ける

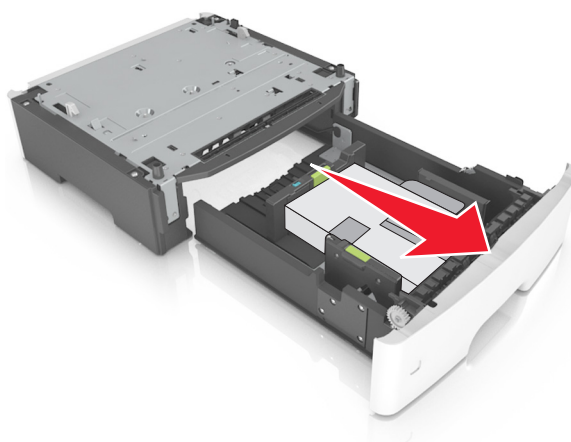
⚠ 危険！感電の恐れあり：プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。



- 2 オプショントレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

- 3 トレイをベースから取り外します。

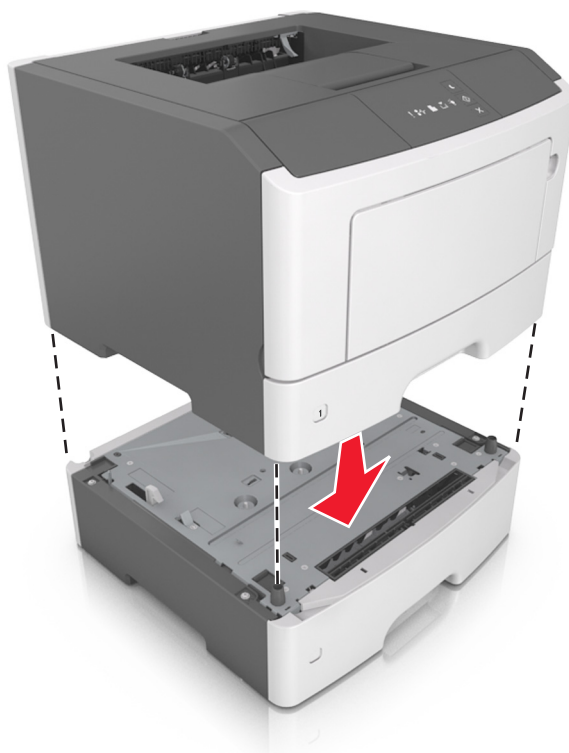


- 4 トレイ内部の梱包材を取り除きます。

- 5 トレイをベースに挿入します。

- 6 トレイをプリンタの近くに置きます。

7 プリンタをトレイに合わせ、ゆっくりとプリンタを下げます。



8 電源コードをプリンタと正しく接地されたコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。



メモ: プリンタソフトウェアとハードウェアオプションがインストールされたとき、プリンタドライバのオプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにしなければならない場合があります。詳細については、[19 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)を参照してください。

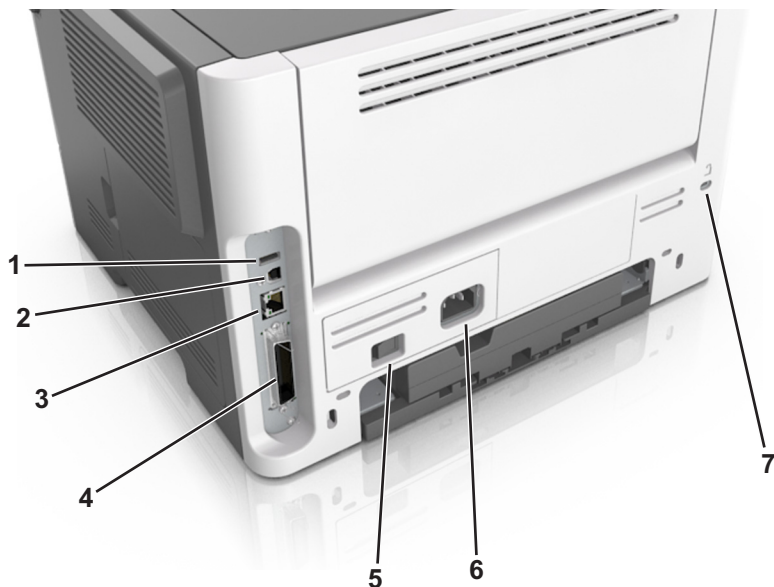
ケーブルを接続する

USB ケーブルまたはパラレルケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続するか、イーサネットケーブルを使用してネットワークに接続します。

以下が一致するようにしてください。

- ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク
- パラレルポートとそれに対応するパラレルケーブル
- Ethernet ポートとそれに対応するイーサネットケーブル

警告！破損の恐れあり：印刷中は、示されている範囲内の USB ケーブル、すべてのネットワークアダプタ、またはプリンタに触れないでください。データの損失や誤動作が発生する可能性があります。



	コンポーネント	目的
1	USB ポート*	オプションのワイヤレスネットワークアダプタを接続します。
2	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
3	イーサネットポート*	プリンタをネットワークに接続します。
4	パラレルポート*	プリンタをコンピュータに接続します。
5	電源スイッチ	プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。
6	プリンタ電源コードソケット	プリンタを電源コンセントに接続する際に使用します。
7	セキュリティスロット	プリンタの盗難を防止するロックを取り付けます。
*これらのポートは一部のプリンタ機種でのみ使用できます。		

プリンタソフトウェアをセットアップする

プリンタを取り付ける

- 1 ソフトウェアのインストーラパッケージを入手します。
- 2 インストーラを実行して、コンピュータ画面の手順に従います。
- 3 Macintosh ユーザーの場合は、プリンタを追加します。

メモ： [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションからプリンタの IP アドレスを取得します。

ローカルプリンタ設定ユーティリティをインストールする

- 1 <http://support.lexmark.com> にアクセスし、ソフトウェアをダウンロードします。
- 2 ソフトウェアインストーラパッケージをダブルクリックします。
- 3 インストールタイプを選択し、[インストール]をクリックします。
- 4 [インストール]をクリックすると、インストールが開始します。
- 5 [同意]をクリックすると、使用許諾契約に同意します。
- 6 [続行]をクリックし、コンピュータ画面上の指示に従います。

メモ:

- ローカルプリンタ設定ユーティリティでは、すべてのプリントジョブのトナーの濃さ、省電力、および用紙サイズ設定を変更できます。プリンタソフトウェアを使用すると、個別のプリンタジョブに対して、上記の設定を変更できます。
- このユーティリティは、一部のプリンタモデルでのみサポートされています。

プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

検索チャームから、run と入力して、次の手順を実行します。

[実行] > control printers と入力 > [OK]

Windows 7 以前の場合

- a  をクリックするか、[スタート]をクリックして、[実行]をクリックします。
 - b control printers と入力します。
 - c Enter を押すか、[OK]をクリックします。
- 2 更新するプリンタを選択して、次のいずれかを実行します。
 - Windows 7 以降の場合は、[プリンタのプロパティ]を選択します。
 - それ以前のバージョンの場合は、[プロパティ]を選択します。
 - 3 [設定]タブに移動して、[今すぐ更新 - プリンタに照会]を選択します。
 - 4 変更を適用します。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動して、[オプションとサプライ]を選択します。
- 2 ハードウェアオプションの一覧に移動して、設置済みのオプションを追加します。
- 3 変更を適用します。

ネットワーク

メモ:

- まず、ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する前に、MarkNet™ N8352 ワイヤレスネットワークアダプタを購入します。ワイヤレスネットワークアダプタのインストールについては、アダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- SSID (Service Set Identifier) は、ワイヤレスネットワークに割り当てられた名前です。WEP (Wired Equivalent Privacy)、WPA (Wi-Fi Protected Access)、WPA2、802.1X - RADIUS は、ネットワーク上で使用されるセキュリティの種類です。

プリンタをイーサネットネットワーク上にセットアップする準備をする

イーサネットネットワーク接続用にプリンタを設定するには、開始前に以下の情報をまとめておいてください。

メモ: コンピュータとプリンタの IP アドレスが自動で割り当てられる場合は、プリンタのインストールを続けてください。

- プリンタがネットワークで使用する有効で固有の IP アドレス
- ネットワークゲートウェイ
- ネットワークマスク
- プリンタのニックネーム (任意)

メモ: プリンタのニックネームを使うと、ネットワーク上でお使いのプリンタを特定するのが簡単になります。プリンタのニックネームには、既定のものを選択することも、覚えやすい名前を指定することもできます。

プリンタをネットワークへ接続するためのイーサネットケーブルと、実際にネットワークへ接続することができる利用可能なポートが必要です。損傷したケーブルにより発生する問題を防ぐために、なるべく新しいネットワークケーブルを使用してください。

プリンタをワイヤレスネットワーク上にセットアップする準備をする

メモ:

- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられ、正常に動作していることを確認します。
- アクセスポイント (無線ルーター) の電源がオンで正常に動作していることを確認します。

ワイヤレスネットワーク上にプリンタをセットアップする前に、以下の情報を確認しておく必要があります。

- SSID**-SSID も、ネットワーク名と見なされます。
- ワイヤレスモード (ネットワークモード)**-インフラモードとアドホックモードのいずれかです。
- チャンネル (アドホックネットワークの場合)**-標準設定では、インフラネットワークにはチャンネルが [自動] に設定されます。

一部のアドホックネットワークでも、[自動] に設定する必要があります。どちらのチャンネルを選択すべきか不明な場合は、システムサポート担当者に問い合わせてください。

- **[セキュリティの方法]-[セキュリティの方法]**には、以下の 3 つの基本オプションがあります。
 - WEP キー
ネットワークで複数の WEP キーが使用されている場合、スペースには 4 つまで入力できます。標準設定の WEP 送信キーを選択して、現在ネットワークで使用している WEP キーを選択します。
または
 - WPA/WPA2 事前共有キー/パスフレーズ
WPA では、暗号化によってセキュリティの層が追加されています。暗号の種類には、AES と TKIP のいずれかを選択できます。ルーターとプリンタで、同じ種類の暗号化を設定する必要があります。そうしないとプリンタがネットワークで通信できなくなります。
 - 802.1X - RADIUS
802.1X ネットワークにプリンタをインストールする場合、以下の情報が必要です。
 - 認証の種類
 - 内部認証の種類
 - 802.1X ユーザー名とパスワード
 - 証明書
 - セキュリティなし
ワイヤレスネットワークでいかなる種類のセキュリティも使用していない場合は、セキュリティ情報がありません。
メモ: 非セキュアのネットワークは使用しないでください。

メモ:

- コンピュータが接続されているネットワークの SSID が不明の場合は、コンピュータのネットワークアダプタ用のワイヤレスユーティリティを起動して、ネットワーク名を確認します。お使いのネットワークの SSID またはセキュリティ情報が見つからない場合は、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、システムサポート担当者にお問い合わせください。
- ワイヤレスネットワークの WPA/WPA2 事前共有キー/パスフレーズを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、アクセスポイントに関するホームページを参照するか、システム管理担当者にお問い合わせください。

Wi-Fi Protected Setup(WPS)PIN を使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

Wi-Fi Protected Setup(WPS)方式を使用するワイヤレスに接続する方法としては、個人 ID 番号(PIN)方式のみがサポートされます。

メモ: アクセスポイント(ワイヤレスルーター)が WPS 認証済みまたは WPS 対応であることを確認します。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。

- 1 ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷します。詳細については、[23 ページの「メニュー設定とネットワーク設定ページを印刷する」](#)を参照してください。
- 2 [ワイヤレス]セクションで WPS PIN を確認します。
- 3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。

5 8 桁の WPS PIN を入力し、設定を保存します。

プリンタソフトウェアを使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

メモ:

- プリンタの電源が入っていることを確認する。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールおよび接続され、正しく動作していることを確認する。
ワイヤレスネットワークアダプタのインストールについては、アダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

Wireless Setup Utility を使用する (Windows のみ)

- 1 プリンタのソフトウェアがインストールされているかどうかを確認します。
- 2 [スタート]メニューで検索コマンドを使って、プリンタのホームの場所を特定します。
- 3 プリンタのホームを開き、[設定] > [Wireless Setup Utility] の順にクリックします。
- 4 コンピュータの画面に表示される手順に従います。

Wireless Setup Assistant を使用する (Macintosh のみ)

Wireless Setup Assistant では次のことができます。

- 既存のワイヤレスネットワークに参加するようにプリンタを構成します。
- プリンタを既存のアドホックネットワークに追加します。
- インストール後にワイヤレス設定を変更します。
- 追加ネットワークコンピュータにプリンタをインストールします。

Wireless Setup Assistant をインストールする

- 1 Lexmark Web サイト (<http://support.lexmark.com>) にアクセスします。
- 2 最新の Wireless Setup Assistant アプリケーションをダウンロードします。
- 3 ダウンロードしたソフトウェアインストーラパッケージをダブルクリックします。
- 4 画面の指示に従います。

Wireless Setup Assistant を起動する

メモ:

- プリンタの電源が入っていることを確認します。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールおよび接続され、正しく動作していることを確認します。

1 Finder から、次のメニューを選択します。

[アプリケーション] > プリンタフォルダを選択

2 Wireless Setup Assistant をダブルクリックし、コンピュータ画面上の指示に従います。

メモ: アプリケーションの実行中に問題が発生した場合は、 をクリックします。

内蔵 Web サーバーを使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- プリンタが一時的にイーサネットネットワークに接続されていること。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタコントロールパネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス]の順にクリックします。

3 設定を修正し、アクセスポイント(ワイヤレスルーター)の設定に合わせます。

メモ: 正しい SSID を入力していることを確認します。

4 [送信]をクリックします。

5 プリンタの電源を切り、イーサネットケーブルを切断します。次に、5 秒以上待機し、プリンタの電源を入れます。

6 プリンタがネットワークに接続しているかどうかを確認するために、ネットワーク設定ページを印刷します。次に、[ネットワークカード [x]] セクションで、状況が[接続済み]かどうかを確認します。

メニュー設定とネットワーク設定ページを印刷する

メニュー設定ページを印刷して、現在のメニュー設定を確認し、プリンタオプションが正しくインストールされているかどうかを検証します。ネットワーク設定ページが同時に印刷され、プリンタの現在のネットワーク設定および消耗品レベルが含まれます。

プリンタコントロールパネルから、 を 4 秒以上押します。

メモ:

- メニュー設定を変更していない場合、メニュー設定ページには、すべてのデフォルト設定が一覧表示されます。メニューからその他の設定を選択して保存すると、工場出荷時のデフォルト設定がユーザーデフォルト設定になります。
- ネットワーク設定ページの最初のセクションをチェックし、状況が[接続済み]であることを確認します。状況が[未接続]である場合、LAN の接続点が有効になっていないか、ネットワークケーブルの不良である可能性があります。解決方法については、システムサポート担当者に問い合わせ、別のネットワーク設定ページを印刷してください。

用紙と特殊用紙をセットする

用紙と特殊用紙の選択および取り扱いは、ドキュメント印刷の信頼性に影響する場合があります。詳細については、[83 ページの「紙づまりを防止する」](#)および[41 ページの「用紙の保管」](#)を参照してください。

用紙サイズとタイプを設定する

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [用紙メニュー]の順にクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する

オペレーティングシステムによっては、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して、[用紙]メニューにアクセスします。

メモ: 工場出荷時のデフォルト設定がリセットされるまで、用紙サイズとタイプの設定が保存されます。

ユニバーサル用紙設定を構成する

ユニバーサル用紙サイズ設定はユーザー定義設定であり、プリンタメニューで事前設定されていない用紙サイズに印刷できます。

メモ:

- サポートされている最大ユニバーサルサイズは 216 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ) です。
- 多目的フィーダでサポートされている最小ユニバーサルサイズは 76 x 127 mm (3 x 5 インチ) です。オプショントレイでサポートされている最小ユニバーサルサイズは 183 x 210 mm (7.2 x 8.3 インチ) です。

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。
- 2 [設定] > [用紙メニュー] > [ユニバーサル設定]の順にクリックします。
- 3 単位を選択するか、[縦長の横の長さ]または[縦長の縦の長さ]をクリックします。
- 4 設定を変更し、[送信]をクリックします。

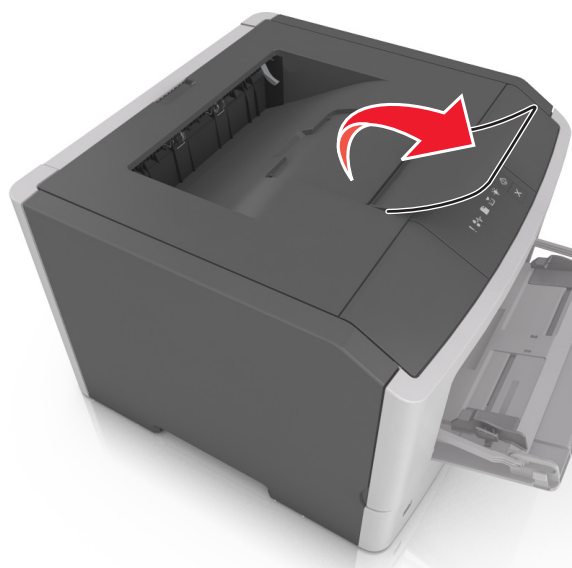
コンピュータのプリンタ設定を使用する

- 1 オペレーティングシステムによっては、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して、[用紙]メニューにアクセスします。
- 2 ユニバーサル用紙サイズを含むトレイを選択し、用紙サイズで[ユニバーサル]を選択します。

標準排紙トレイおよび用紙ストップを使用する

標準排紙トレイには最大 150 枚の 75-g/m² (20 ポンド) の用紙が入ります。印刷済み用紙は下向きに入ります。標準排紙トレイには用紙ストップがあり、たまった用紙が排紙トレイの正面から滑り落ちないようにになっています。

用紙ストップを開くには、フリップが前になるように引っ張ります。



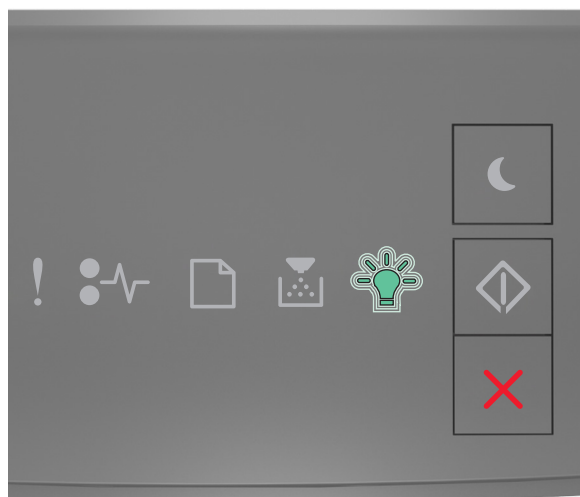
メモ: プリンタを別の場所に移動するときには、用紙ストップを閉じます。

トレイに用紙をセットする

⚠ 危険！ケガの恐れあり： 本機が不安定にならないように、用紙トレイや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

- 1 トレイを完全に引き出します。

メモ: ジョブの印刷中またはプリンタコントロールパネルで次の順序でランプが動作している間は、トレイを取り外さないでください。紙づまりの原因となる可能性があります。

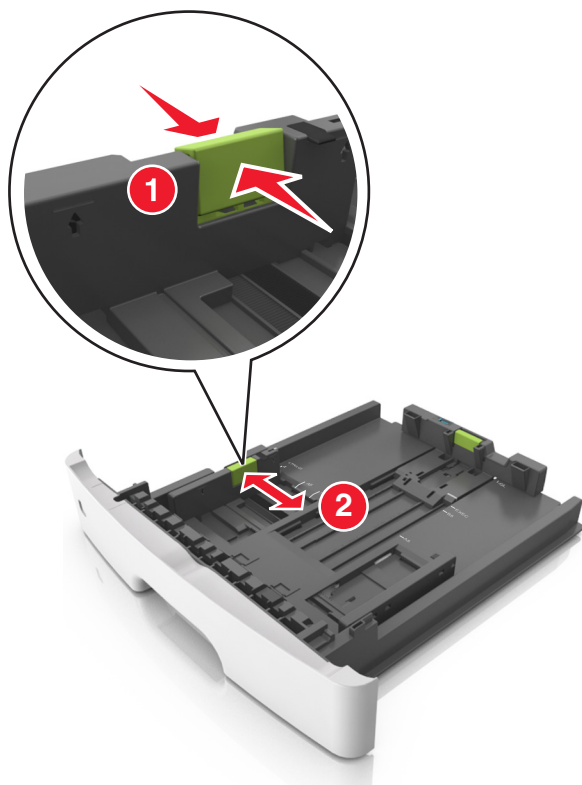


取り込み中

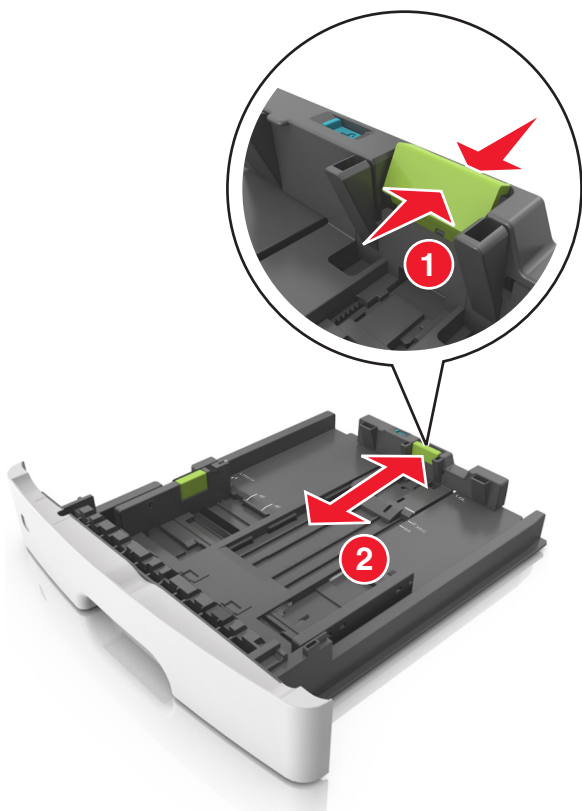
 - 点滅



2 幅ガイドのタブをつまみ、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

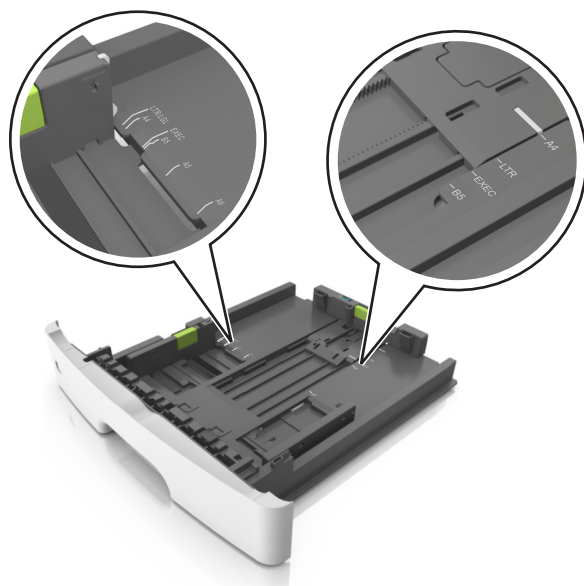


3 長さガイドのタブをつまみ、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

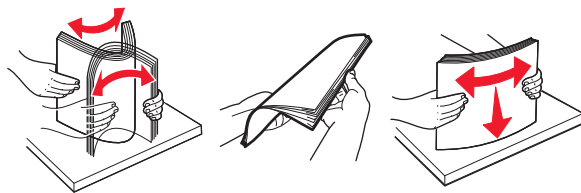


メモ:

- レター、リーガル、および A4 などの一部の用紙サイズの場合、長さガイドタブをつまみ、後方にスライドし、長さ全体が収まるようにします。
- リーガルサイズの用紙をセットするときには、長さガイドが基部まで広がり、用紙が埃にさらされたままになります。用紙を埃から保護するために、埃防止カバーを個別にご購入いただけます。詳細については、お客様サポートまでお問い合わせください。
- 標準トレイに A6 サイズの用紙をセットする場合、長さガイドのタブをつまみ、トレイの中心に向かってスライドし、A6 サイズの位置に合わせます。
- 必ず幅ガイドと長さガイドが、トレイの下部にある用紙サイズインジケータに合うようにします。

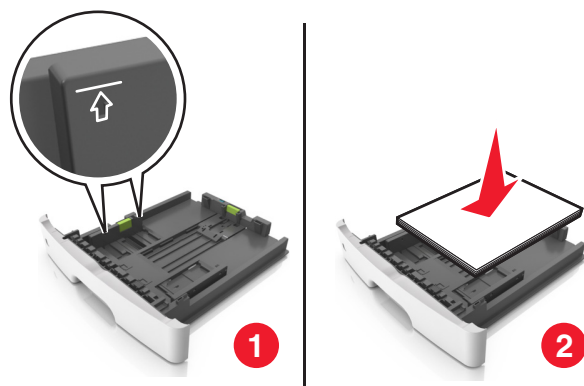


4 用紙を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。



5 用紙の束をセットします。

メモ: 必ず用紙が用紙ガイドの最大用紙高さインジケータよりも下になるようにしてください。



メモ:

- 再生紙または印刷済み用紙は、印刷面が下になるようにセットします。
- 穴あき用紙は上端の穴がトレイの正面を向くようにセットします。
- レターヘッドは用紙の上端がトレイの正面を向くようにセットします。両面印刷の場合、レターヘッドを上向きにセットし、用紙の下端がトレイの正面を向くようにします。

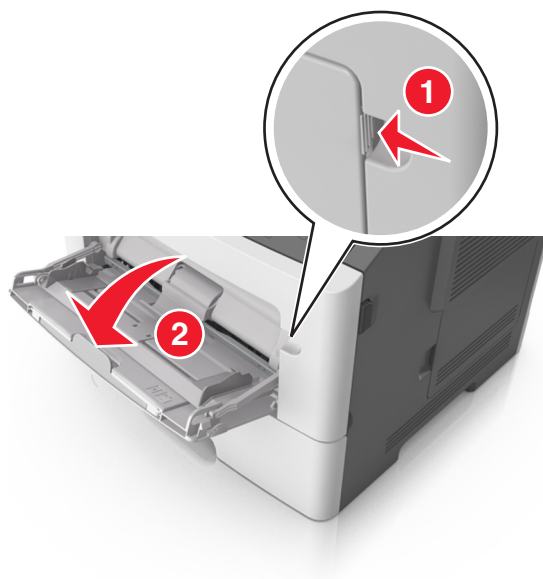
6 トレイを挿入します。**7** 内蔵 Web サーバーまたはコンピュータから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。**メモ:**

- プリンタがネットワークに接続していない場合、オペレーティングシステムによって、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して[用紙]メニューにアクセスします。
- 正しい用紙サイズとタイプをセットし、紙づまりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

多目的フィーダに用紙をセットする

多目的フィーダは、カード用紙、OHP フィルム、ラベル、封筒など、さまざまなサイズやタイプの用紙または特殊用紙を印刷するときに使用できます。多目的フィーダは、レターヘッドでの単一ページの印刷ジョブにも使用できます。

- 1 多目的フィーダを開きます。



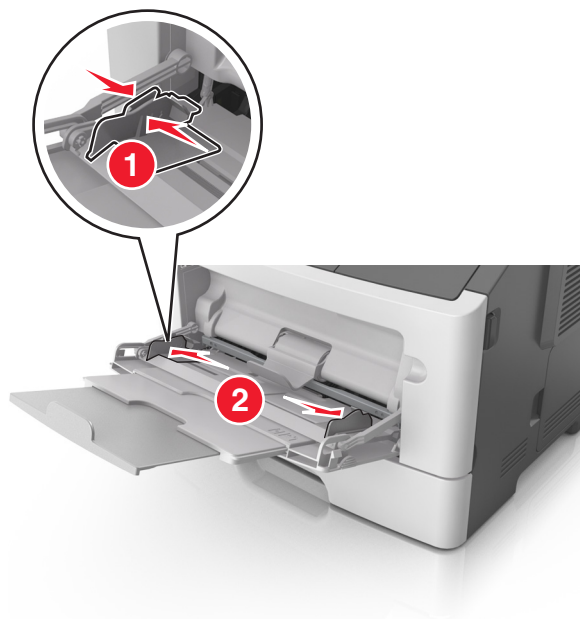
- a 多目的フィーダの拡張ガイドを引きます。



- b 多目的フィーダが最後まで拡張して開くように、ゆっくりと拡張ガイドを引き出します。

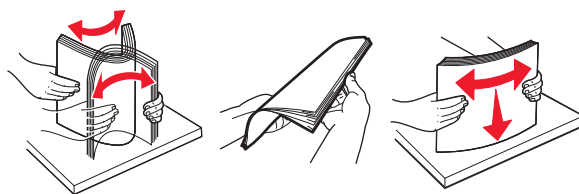


2 左の幅ガイドのタブをつまみ、セットしている用紙のガイドを移動します。



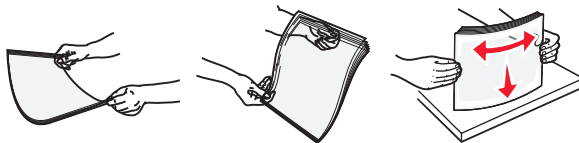
3 セットする用紙または特殊用紙を準備します。

- 用紙の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。



- OHP フィルムの端を持ちます。OHP フィルムの束を前後に曲げてほぐします。平らな面で端をそろえます。

メモ: 印刷面に触れないようにします。印刷面に傷をつけないように気をつけてください。



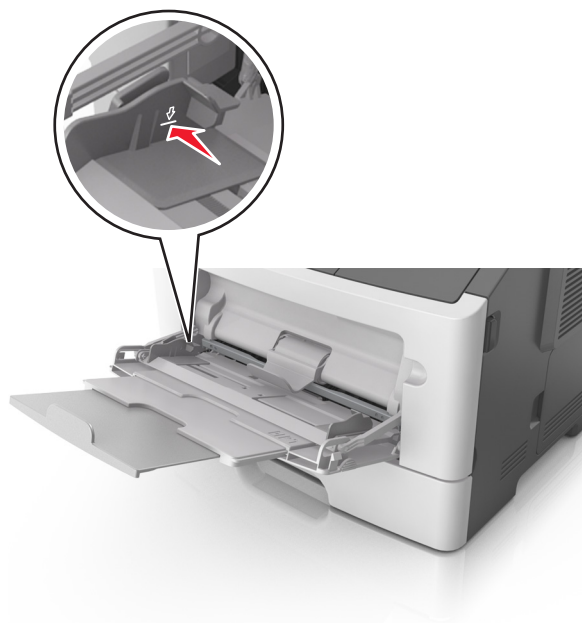
- 封筒の束を前後に曲げてほぐします。平らな面で端をそろえます。



4 用紙または特殊用紙をセットします。

メモ:

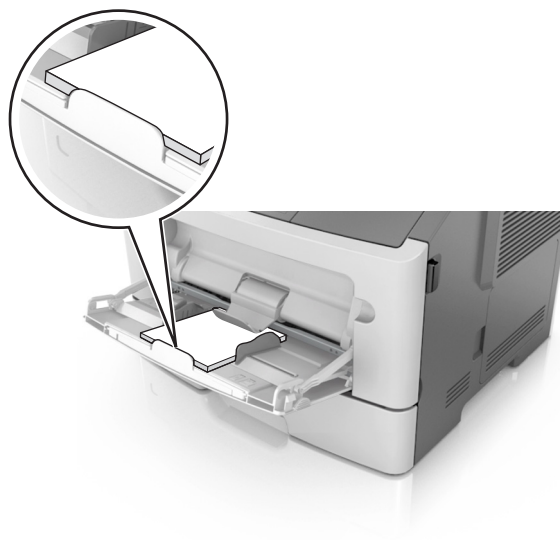
- 用紙を無理に多目的フィーダに入れないでください。大量の用紙を入れすぎると紙づまりの原因になる場合があります。
- 必ず用紙または特殊用紙が、用紙ガイドの最大用紙高さインジケータよりも下になるようにしてください。



- 推奨印刷面を上にし、上端が最初にプリンタに入るように、用紙、OHP フィルム、カード用紙をセットします。OHP フィルムのセットの詳細については、OHP フィルムのパッケージを参照してください。



メモ: A6 サイズの用紙をセットするときには、多目的フィーダの拡張ガイドを用紙の端に軽く載せ、最後の数枚までセットされるようにします。



- レターヘッドを上向きにセットし、最初に上端をプリンタに入れます。両面印刷の場合、レターヘッドを下向きにセットし、最初に用紙の下端をプリンタに入れます。



- 左側のフラップ面を下向きにして封筒をセットします。

警告！破損の恐れあり：切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は絶対に使用しないでください。このような封筒を使用すると、プリンタに深刻な損傷が生じる可能性があります。



- 5 内蔵 Web サーバーまたはコンピュータから、[用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、多目的フィーダにセットされた用紙に一致させます。

メモ：オペレーティングシステムによっては、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して、[用紙メニュー]にアクセスします。

トレイのリンクおよびリンクを解除する

すべてのトレイの用紙サイズと用紙タイプが同じときには、プリンタはこれらのトレイをリンクします。1つのリンクされたトレイが空になると、次のリンクされたトレイから給紙されます。レターヘッドや異なる色の普通紙など、すべての用紙に異なるカスタム紙種名を指定し、用紙が入っているトレイが自動的にリンクされないようにすることをお勧めします。

トレイのリンクおよびリンクを解除する

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [用紙メニュー]の順にクリックします。

3 [トレイ設定]セクションでトレイを選択し、用紙サイズとタイプの設定を変更します。

- トレイをリンクするには、トレイの用紙サイズとタイプが必ずその他のトレイと一致しなければなりません。
- トレイのリンクを解除するには、トレイの用紙サイズとタイプがその他のトレイと一致してはなりません。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する

オペレーティングシステムによっては、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して、[用紙]メニューにアクセスします。

警告！破損の恐れあり: トレイにセットされた用紙は、プリンタに割り当てられた用紙タイプと一致する必要があります。フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。設定が正しくない場合は、印刷の問題が発生する可能性があります。

カスタム紙種を設定する

内蔵 Web サーバーを使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [用紙メニュー] > [カスタム紙種]の順にクリックします。

3 カスタムタイプ名を選択し、カスタム紙種を選択します。

メモ: カスタム名の出荷時の用紙の種類はすべて[普通紙]です。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合

お使いのオペレーティングシステムに応じて、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して[ユーザー定義]メニューにアクセスします。

カスタム紙種を割り当てる

EWS(内蔵 WEB サーバー)を使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [用紙メニュー]をクリックします。

3 [トレイ構成]セクションで給紙源を選択し、[用紙の種類]列の下でカスタム紙種を選択します。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合

お使いのオペレーティングシステムに応じて、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して [用紙メニュー]にアクセスします。

用紙および特殊用紙ガイド

特殊用紙への印刷の詳細については、<http://support.lexmark.com> にある『Cardstock and Label Guide』を参照してください。

用紙ガイドライン

正しい用紙または特殊用紙を選択することで、印刷の問題が削減されます。最高の印刷品質のために、大量の用紙を購入する前に、用紙または特殊用紙のサンプルで試してみてください。

用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。用紙に印刷する際は、この特性を考慮してください。

重さ

プリンタトレイは、重さが最大 90 g/m² (24 ポンド) の縦目の用紙を自動給紙できます。多目的フィーダーは、重さが最大 163 g/m² (43 ポンド) の縦目の用紙を自動給紙できます。重さが 60 g/m² (16 ポンド) よりも軽い用紙は硬さが足りないため適切に給紙されず、紙づまりの原因になることがあります。最高の性能を実現するには、75-g/m² (20 ポンド) の縦目の用紙を使用してください。182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ) より小さい用紙の場合は、90 g/m² (24 ポンド) 以上の重さの用紙をお勧めします。

メモ: 両面印刷では、60 ~ 90 g/m² (16 ~ 24 ポンド) の用紙のみがサポートされています。

カール

カールは、用紙の先端が丸まろうとする性質を指します。カールの度合いが大きすぎると、給紙時に問題が生じることがあります。高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に、カールが発生することがあります。用紙を包装から取り出して高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管していると、それがトレイ内であっても、印刷前に用紙がカールして、給紙時に問題が生じることがあります。

平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合は、トナーが適切に定着しません。用紙が滑らかすぎる場合は、給紙時や印刷品質に問題が生じることがあります。必ず 100 ~ 300 シェフィールドポイントの用紙を使用してください。ただし、最高の印刷品質は 150 ~ 250 シェフィールドポイントの平滑度で実現されます。

含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの給紙機能の両方に影響します。用紙は、使用するときまで、元の包装のまま保管してください。そうすることで、用紙が湿度の変化を受けて劣化する可能性を最小限に抑えることができます。

印刷に使用する 24~48 時間前から、用紙を元の包装のままプリンタと同じ環境に保管して、用紙の状態を調整してください。ただし、用紙を保管または輸送したときの環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日伸ばしてください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。

紙目

紙目は、用紙に含まれる繊維の方向を指します。紙目には、用紙の縦方向に伸びる縦目と、用紙の横方向に伸びる横目があります。

60～90 g/m² (16 ～ 24 ポンド) の用紙の場合は、縦目の用紙をお勧めします。

繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100% の化学処理済みパルプ木材から作られています。この含有率により、用紙の安定度が高まるとともに、給紙時の問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙は、用紙の処理に悪影響を及ぼすことがあります。

使用できない用紙

次の種類の用紙は、プリンタで使用しないでください。

- ノーカーボン紙、感圧複写紙 (CCP)、またはカーボン不要 (NCR) 紙とも呼ばれる、コピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタフューズの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識 (OCR) フォームなど、±2.5mm (±0.10 インチ) よりも低い精度で位置合わせする必要があるプレプリント用紙。

場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで位置合わせを調整して、以下のフォームに正常に印刷できることがあります。

- コーティングされた用紙 (消去可能ボンド)、合成紙、感熱紙
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、またはカールした用紙
- EN12281:2002 (欧州) に準拠していない再生紙
- 重量が 60g/m² (16 lb) 未満の用紙
- マルチパートフォームまたはドキュメント

用紙を選択する

適切な用紙を使用すると、紙づまりを防ぎ、問題のない印刷を行うことができます。

紙づまりと印刷品質の低下を防ぐには

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷可能面を確認する。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- 手で切った用紙は使用しない。
- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を 1 つのトレイにセットしない。これらを混在させると紙づまりが発生します。
- 電子写真印刷用に特に設計されていない限り、コーティングされた用紙を使用しない。

プレプリントフォームとレターヘッド紙を選択する

プレプリントフォームとレターヘッド紙を選択する場合は、以下のガイドラインに従ってください。

- 60 ~ 90 g/m² (16 ~ 24 lb) の重さの縦目用紙を使用する。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙のみ使用する。
- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。

ゼログラフィコピー機用に設計された耐熱インクを使用して印刷された用紙を使用する。このインクは、溶解したり有毒ガスを放出したりせずに 230°C (446°F) までの温度に耐えられる必要があります。トナーの樹脂に影響されないインクを使用してください。酸化状態または石油を主成分としたインクは一般にこれらの要件を満たしています。ラテックス製インクはこれらの要件を満たしていない場合があります。判別できない場合は、用紙の供給元に問い合わせてください。

レターヘッド紙などのプレプリントされた用紙は、溶解したり有毒ガスを放出したりせずに 230°C (381.6°F) までの温度に耐えられる必要があります。

再生紙やその他の事務用紙を使用する

環境問題意識を持つ企業として、Lexmark はレーザー（電子写真）プリンタ向けに特別に製造された再生紙の使用をサポートしています。

Lexmark は、世界の市場にあるカットサイズのコピー用再生紙を継続的にテストしています。ただし、どのような再生用紙でもスムーズに給紙されるとは断言できません。この科学的テストは、厳格かつ統制的に実施されています。次のようなさまざまな要素が個別にも全体としても考慮されています。

- 使用後の廃棄物の量 (Lexmark は最大 100% の使用後の廃棄物の内容をテストします。)
- 温度および湿度条件 (チャンバー試験は世界中の気候をシミュレートしています。)
- 含水率 (ビジネス用紙は 4-5% の低い含水率でなければなりません。)
- 耐屈曲性と適切な硬さはプリンタへの最適な給紙を意味します。
- 厚さ (トレイにセットできる用紙の量に影響します)
- 面の粗さ (シェフィールド単位で測定され、印刷の透明度とトナーが用紙に溶ける度合いに影響します)
- 面の摩擦 (シートを仕分ける際の容易さを決定します)
- 粒子と形成 (用紙の丸まり方に影響し、プリンタ内を移動するときの用紙の動作方法の仕組みにも影響します)
- 明るさと粗さ (外観)

再生紙はかつてないほど改善されていますが、用紙に含まれる再生済み材料の量は異物を制御する度合いに影響します。また、再生紙は環境を配慮した方法で印刷するための良い方法ですが、完全ではありません。多くの場合、着色剤や「糊」などの添加物からインクを取り除き、処理するために必要な電力は、通常用の紙生産よりも炭素排出量を増加させます。ただし、再生紙を使用することで、全体的な資源管理方法を改善できます。

Lexmark は製品のライフサイクル評価に基づいて、用紙の一般的な責任ある使用に取り組んでいます。環境に対するプリンタの影響をより深く理解するために、Lexmark はさまざまなライフサイクル評価を実施し、装置のライフサイクル (設計から廃棄まで) を通して排出される二酸化炭素の主な要因は用紙 (最大 80%) であることが判明しました。これは、用紙の製造工程で電力消費が多いためです。

このため、Lexmark は用紙の影響を最低限に抑えるために、お客様やパートナー企業に情報を提供しようとしています。再生紙の使用は 1 つの方法です。過剰な用紙の使用や不必要な用紙の使用をなくすことはもう 1 つの方法です。Lexmark は十分な機能を提供し、お客様が印刷やコピーの無駄を最低限に抑えられるように支援します。さらに、Lexmark は持続可能な森林管理に対して責任ある行動を実施しているサプライヤ企業から用紙を購入することを推奨しています。

Lexmark は特定の用途向けの推奨製品リストを用意していますが、特定のサプライヤ企業を推薦していません。ただし、次の用紙選択ガイドラインでは、印刷の環境への影響を減らすことができます。

- 1 用紙の使用量を最低限に抑えます。
- 2 木質繊維の素性に注意して選択します。森林管理協議会 (FSC) や森林認証プログラム (PEFC) などの認証を取得しているサプライヤ企業から購入します。これらの認証は、用紙メーカーが環境的および社会的に責任のある森林管理と森林再生に取り組んでいる林業者が提供する木質パルプを使用していることを保証します。
- 3 印刷のニーズに合った最適な用紙を選択します。標準の 75 または 80 g/m² 認証済み用紙、軽量用紙、または再生紙です。

使用できない用紙の例

テスト結果では、次の用紙タイプはレーザープリンタの使用においてリスクとなることが示されています。

- ノーカーボン紙とも呼ばれる、カーボン紙なしでコピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタフューズの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識 (OCR) フォームなど、±2.3 mm (±0.9 インチ) よりも高い精度でページの印刷位置を正確に位置合わせする必要があるプレプリント用紙場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで位置合わせを調整することで、このようなフォームにも正常に印刷できます。
- コーティングされた用紙 (消去可能ボンド)、合成紙、感熱紙
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、カールした用紙
- EN12281:2002 (欧州試験) に準拠していない再生紙
- 重量が 60 g/m² (16 ポンド) 未満の用紙
- マルチパートフォームまたはマルチパートドキュメント

Lexmark の詳細については、www.lexmark.com をご覧ください。一般的な持続可能性関連情報は、[環境持続可能性リンク](#)を参照してください。

特殊用紙を使用する

カード用紙使用時のヒント

カード用紙とは、重量のある 1 層の特殊用紙です。含水率、厚さ、テクスチャなどのさまざまな特性が印刷品質に大きく影響します。使いたいカード用紙は、大量購入する前にまず試し刷りをしてください。

カード用紙に印刷する場合は、以下の操作を行います。

- [用紙の種類] が [カード用紙] になっていることを確認します。
- [用紙表面粗さ] で適切な設定を選択します。
- プレプリント、ミシン目、折り目は、印刷品質に大きな影響を与えることがあり、紙づまりやその他用紙の取り扱いに関する問題を引き起こす可能性があることに注意します。
- 製造元またはベンダに問い合わせ、カード用紙が危険なガスの放出を伴わずに 240°C (356°F) までの温度に耐えられることを確認します。
- プリンタに汚れが付くような薬品を使用して製造された (印刷済み) カード用紙は、使用しないでください。プレプリントから、半液体または揮発性の成分がプリンタに流れ込んでしまいます。
- 可能な場合は横目のカード用紙を使用してください。

封筒の使用に関するヒント

使用を検討している封筒を大量に購入する前に、その封筒にサンプルを印刷してください。

- レーザープリンタ専用の封筒を使用してください。製造元またはベンダに問い合わせ、封筒が封印、しわ、過度のカール、または有毒ガスの放出を伴わずに 230°C (356°F) までの温度に耐えられることを確認してください。
- 90 g/m² (24 lb) ボンド紙または 25% コットン紙でできた封筒を使用すると、最もきれいに印刷できます。重量が 70 g/m² (20 lb) を超える 100% コットン紙の封筒は使用しないでください。
- パッケージが破れていない新しい封筒のみを使用してください。
- パフォーマンスを最適化し、紙づまりを最小限にするため、以下のような封筒は使用しないでください。
 - カールやねじれが大きい封筒
 - 封筒同士が張り付いているものや、何らかの損傷のある封筒
 - 窓、穴、ミシン目、切り抜き、またはエンボスのある封筒
 - 金属製の留め具、ひも、または折れすじのある封筒
 - かみ合わせのデザインのある封筒
 - 切手が貼付されている封筒
 - 垂れ蓋に封をしたとき、または閉じたときに接着剤がはみ出る封筒
 - 角が折れ曲がった封筒
 - きめの粗い、しわのある、またはすの目仕上げの封筒
- 幅ガイドを調節して、封筒の幅に合わせてください。

メモ: 高い湿度 (60% 以上) と高い印刷温度が組み合わさると、封筒にしわがよったり封がされたりすることがあります。

ラベル用紙使用のヒント

使用を検討しているラベルを大量に購入する前に、そのラベルにサンプルを印刷してください。

メモ: 紙のラベルのみを使用してください。ビニール、薬剤、および両面ラベルはサポートされません。

ラベルの印刷、特性、デザインの詳細については、<http://support.lexmark.com> から入手可能な『Card Stock & Label Guide』(英語版のみ) を参照してください。

ラベルに印刷する場合

- レーザープリンタ専用のラベルを使用します。製造元またはベンダに以下の点を確認してください。
 - ラベルが、くっついたり、しわがよったり、過度に曲がったり、有害な排気物を出したりせずに 240°C (464°F) まで耐えられるかどうか。
 - ラベルの接着剤、前面シート (印刷用ストック)、表面コーティングが、剥離、端のにじみ、または有毒ガスの放出を伴わずに 172 kPa (25 psi) の圧力に耐えられるかどうか。
- 裏面がつやのある素材でできているラベルは使用しないでください。
- 使いかけのラベル用紙は使用しないでください。一部使用されたラベル用紙 (ラベルのない部分があるもの) を使用すると、印刷中にラベルがはがれ、紙づまりの原因となります。また、接着剤でプリンタやカートリッジが汚染され、プリンタやトナーカートリッジの保証対象外となることもあります。
- 接着剤が露出しているラベルは使用しないでください。
- ラベルの端や目打ちの端から 1 mm (0.04 インチ) 以内、およびラベルのダイカット間には印刷しないでください。
- 粘着性の背面が用紙の端からはみ出ないようにしてください。接着剤のゾーンコーティングが、端から少なくとも 1 mm (0.04 インチ) 離れているラベルを使用してください。接着剤によってプリンタが汚染され、保証対象外となる場合があります。

- 接着剤のゾーンコーティングが不可能な場合は、リーディングエッジとドライバエッジで 2 mm (0.08 インチ) の細片を取り除き、にじみ出てこない接着剤を使用してください。
- バーコードを印刷する場合は、縦方向に印刷することをお勧めします。

レターヘッド紙の使用に関するヒント

- レーザープリンタ専用のレターヘッド紙を使用してください。
- 大量に購入する前に、使用を検討しているレターヘッド紙を使ってサンプルを印刷してください。
- レターヘッド紙をセットする前に、紙の束をほぐし、扇形に広げてから揃えなおしてくっつかないようにします。
- レターヘッド紙に印刷する場合は、用紙の向きが重要です。レターヘッド紙のセット方法については、以下を参照してください。
 - [25 ページの「トレイに用紙をセットする」](#)
 - [30 ページの「多目的フィーダに用紙をセットする」](#)

OHP フィルムを使用する上でのヒント

- 使用を検討している OHP フィルムを大量に購入する前に、その OHP フィルムにテストページを印刷します。
- OHP フィルムは、標準トレイまたは多目的フィーダーから給紙します。
- レーザープリンタ用に設計された OHP フィルムを使用します。溶解、退色、ずれ、または有毒ガスの放出を伴わずに 185°C (365°F) までの温度に耐えられる OHP フィルムを使用します。

メモ: [用紙メニュー] で [OHP フィルム重さ] を [おもい] に設定し、[OHP フィルム粗さ] を [粗い] に設定した場合、OHP フィルムは 195°C (385°F) までの温度で印刷できます。

- 印刷品質に関する問題を防ぐために、OHP フィルムに指紋が付着しないようにします。
- OHP フィルムの束をほぐし、パラパラめくったり、端を揃えたりしてからセットします。

用紙の保管

紙づまりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 最良の印刷結果を得るため、温度 21°C (70°F)、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。ほとんどのラベルメーカーは、温度が 18 ~ 24°C (65 ~ 75°F) で、相対湿度が 40 ~ 60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙は平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときにのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量

サポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	標準トレイ	オプションの 250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
A4 210 x 297 mm (8.3 x 11.7 インチ)	✓	✓	✓	✓
A5 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ)	✓	✓	✓	X
A6 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ)	✓	X	✓	X
JIS B5 182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ)	✓	✓	✓	X
レター 216 x 279 mm (8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓	✓
リーガル 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓
エグゼクティブ 184 x 267 mm (7.3 x 10.5 インチ)	✓	✓	✓	X
Oficio(メキシコ) 216 x 340 mm (8.5 x 13.4 インチ)	✓	✓	✓	✓
フォリオ 216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	✓	✓	✓	✓
ステートメント 140 x 216 mm (5.5 x 8.5 インチ)	✓	✓	✓	X
ユニバーサル ^{1, 2} 76.2 x 127 mm (3 x 5 インチ) 最大 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓
7 3/4 封筒(Monarch) 98 x 191 mm (3.9 x 7.5 インチ)	X	X	✓	X
9 封筒 98 x 225 mm (3.9 x 8.9 インチ)	X	X	✓	X
10 封筒 105 x 241 mm (4.1 x 9.5 インチ)	X	X	✓	X

¹ サイズがソフトウェアアプリケーションで指定されていない場合、このサイズ設定は 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ) の用紙です。

² ユニバーサルは、用紙サイズが 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ) 以上の場合にのみ、標準トレイでサポートされています。ユニバーサルは、用紙サイズが 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ) 以上の場合にのみ、オプションの 250 または 550 枚トレイでサポートされています。ユニバーサルは、幅が 210 mm (8.3 インチ) 以上、長さが 279 mm (11 インチ) 以上の場合にのみ、両面印刷モードでサポートされています。サポートされている最小のユニバーサルサイズは、多目的フィーダーでのみサポートされています。

用紙サイズ	標準トレイ	オプションの 250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
DL 封筒 110 x 220 mm (4.3 x 8.7 インチ)	X	X	✓	X
C5 封筒 162 x 229 mm (6.4 x 9 インチ)	X	X	✓	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	X	X	✓	X
その他 封筒 229 x 356 mm (9 x 14 インチ)	X	X	✓	X

¹ サイズがソフトウェアアプリケーションで指定されていない場合、このサイズ設定は 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ) の用紙です。

² ユニバーサルは、用紙サイズが 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ) 以上の場合にのみ、標準トレイでサポートされています。ユニバーサルは、用紙サイズが 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ) 以上の場合にのみ、オプションの 250 または 550 枚トレイでサポートされています。ユニバーサルは、幅が 210 mm (8.3 インチ) 以上、長さが 279 mm (11 インチ) 以上の場合にのみ、両面印刷モードでサポートされています。サポートされている最小のユニバーサルサイズは、多目的フィーダーでのみサポートされています。

対応している用紙の種類と重さ

標準トレイは、重さが 60 ~ 90 g/m² (16 ~ 24 lb) の用紙に対応しています。オプショントレイは、重さが 60 ~ 120 g/m² (16 ~ 32 lb) の用紙に対応しています。多目的フィーダーは、重さが 60 ~ 163 g/m² (16 ~ 43 lb) の用紙に対応しています。

用紙の種類	250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
普通紙	✓	✓	✓
カード用紙	X	✓	X
OHP フィルム	✓	✓	X
再生紙	✓	✓	✓
光沢紙	X	X	X
用紙ラベル ¹	✓	✓	X
ビニールラベル	X	X	X
ボンド紙 ²	✓	✓	✓
封筒	X	✓	X
ラフ紙封筒	X	✓	X
レターヘッド紙	✓	✓	✓
プレプリント紙	✓	✓	✓

用紙の種類	250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
カラー用紙	✓	✓	✓
軽量紙	✓	✓	✓
重量紙 ²	✓	✓	✓
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	x

¹ レーザープリンタ専用の片面のラベル用紙は、臨時的に使用できます。印刷する枚数は、月 20 ページ以下を推奨します。ビニール、薬剤、および両面ラベルはサポートされません。

² 両面印刷モードでは、最大 90 g/m² (24 lb) の重さのボンド紙および重量紙がサポートされています。

印刷

本章では印字、プリンタレポート、ジョブのキャンセルについて説明します。用紙と特殊用紙の選択および取り扱いは、ドキュメント印刷の信頼性に影響する場合があります。詳細については、[83 ページの「紙づまりを防止する」](#)および [41 ページの「用紙の保管」](#)を参照してください。

ドキュメントを印刷する

ドキュメントを印刷する

- 1 内蔵 Web サーバーまたはコンピュータから、[用紙(Paper)]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: プリンタがネットワークに接続していない場合、オペレーティングシステムによって、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して[用紙(Paper)]メニューにアクセスします。

- 2 印刷ジョブを送信します。

Windows の場合

- a ドキュメントを開いている状態で、[ファイル(File)] > [印刷(Print)]をクリックします。
- b [プロパティ(Properties)]、[基本設定(Preferences)]、[オプション(Options)]、または[セットアップ(Setup)]をクリックします。
- c 必要に応じて、設定を調整します。
- d [OK] > [印刷(Print)]の順にクリックします。

Macintosh の場合

- a [ページ設定(Page Setup)]ダイアログで設定をカスタマイズします。
 - 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル(File)] > [ページ設定(Page Setup)]の順に選択します。
 - 2 セットしている用紙に応じて、用紙サイズを選択するか、カスタムサイズを設定します。
 - 3 [OK]をクリックします。
- b [印刷(Print)]ダイアログで設定をカスタマイズします。
 - 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル(File)] > [印刷(Print)]の順に選択します。
必要に応じて、開閉用ボタンをクリックし、他のオプションを表示します。
 - 2 必要に応じて、印刷オプションのポップアップメニューから設定を調整します。

メモ: 特定の用紙タイプを選択して印刷するには、セットしている用紙に応じて用紙タイプの設定を調整するか、適切なトレイまたはフィーダを選択します。
 - 3 [印刷(Print)]をクリックします。

トナーの濃さを調整する

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [印刷設定] > [印刷品質メニュー]の順にクリックします。

3 トナーの濃さの設定を調整します。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する

オペレーティングシステムによっては、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して、トナーの濃さの設定を調整します。

モバイルデバイスから印刷する

アプリケーションをダウンロードするには、www.lexmark.com/mobile にアクセスしてください。

メモ: モバイル印刷アプリケーションは、モバイルデバイスメーカーでも提供されている場合があります。

印刷ジョブをキャンセルする

コンピュータから印刷ジョブをキャンセルする

Windows の場合

1 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

検索チャームから、run と入力して、次の手順を実行します。

[実行] > control printers と入力 > [OK]

Windows 7 以前の場合

a  をクリックするか、[スタート]をクリックして、[実行]をクリックします。

b control printers と入力します。

c Enter を押すか、[OK]をクリックします。

2 プリンタアイコンをダブルクリックします。

3 キャンセルする印刷ジョブを選択します。

4 [削除]をクリックします。

Macintosh の場合

1 アップルメニューの「システム環境設定」で、プリンタフォルダを開きます。

2 プリントキューを開いて、キャンセルするジョブを選択して削除します。

プリンタメニューを理解する

メニュー設定とネットワーク設定のページを出力することによってメニューの一覧を印刷できます。内蔵 Web サーバーを使用してネットワークプリンタのメニューにアクセスします。プリンタが USB またはパラレルケーブルで接続されている場合は、Windows の [ローカルプリンタ設定ユーティリティ] または Macintosh の [プリンタ設定] を使用してメニューにアクセスします。

メニューリスト

用紙メニュー 設定

標準設定給紙源 一般設定

用紙サイズ/タイプ 印刷設定

多目的フィーダ設定

用紙表面粗さ

用紙重さ

用紙セット方法

カスタム紙種

ネットワーク/ポート セキュリティ

標準 USB 日付/時刻を設定

用紙メニュー

標準設定給紙源メニュー

項目	目的
標準設定給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー 手差し用紙 手差し封筒	すべての印刷ジョブで使用する標準設定の給紙源を指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は [トレイ 1] (標準トレイ) です。 - メニュー設定に [多目的フィーダー] を表示するには、[用紙メニュー] で、[多目的フィーダー設定] を [トレイ] に設定します。 - 同じサイズと種類の用紙を 2 つのトレイにセットし、トレイの設定を同じにすると、これらのトレイは自動的にリンクされます。一方のトレイが空になると、リンクされているトレイを使用して印刷ジョブが続行されます。

用紙サイズ/種類メニュー

項目	目的
トレイ [x] のサイズ A4 A5 A6 JIS-B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio (メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル	各トレイにセットした用紙のサイズを指定します。 メモ: • 米国の出荷時標準設定は[レター]です。米国以外の出荷時標準設定は[A4]です。 • 同じサイズと種類の用紙を 2 つのトレイにセットし、トレイの設定を同じにすると、これらのトレイは自動的にリンクされます。一方のトレイが空になると、リンクされているトレイを使用して印刷ジョブが続行されます。 • A6 サイズの用紙はトレイ 1 および多目的フィーダーでのみサポートされます。
トレイ [x] の種類 普通紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド紙 レターヘッド紙 プレブリント紙 色付き紙 軽量紙 重量紙 ラフ紙/コットン紙 カスタムタイプ [x]	各トレイにセットした用紙の種類を指定します。 メモ: • トレイ 1 の出荷時標準設定の用紙の種類は[普通紙]です。その他のすべてのトレイの出荷時標準設定の用紙の種類は [カスタム タイプ[x]] です。 • ユーザーが定義した名前がある場合は、[カスタムタイプ[x]] の代わりにその名前が表示されます。 • このメニューを使用して、トレイの自動リンクを設定します。
多目的フィーダーサイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio (メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル 7 3/4 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他の封筒	多目的フィーダーにセットした用紙のサイズを指定します。 メモ: • 米国の出荷時標準設定は[レター]です。米国以外の出荷時標準設定は[A4]です。 • メニューに多目的フィーダーの種類を表示するには、[用紙メニュー]で、[多目的フィーダー設定]を[トレイ]に設定します。 • 多目的フィーダーでは、用紙のサイズが自動で検知されません。用紙サイズの値を必ず設定します。
メモ: このメニューには、取り付けられているトレイとフィーダーのみが表示されます。	

項目	目的
多目的フィーダーの種類 普通紙 カード用紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド紙 封筒 ラフ紙封筒 レターヘッド紙 プレプリント紙 色付き紙 軽量紙 重量紙 ラフ紙/コットン紙 カスタムタイプ [x]	多目的フィーダーにセットした用紙の種類を指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[普通紙]です。 - メニューに[多目的フィーダーの種類]を表示するには、[用紙]メニューで、[多目的フィーダー設定]を[トレイ]に設定します。
手差し用紙サイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio (メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル	手差しでセットする用紙のサイズを指定します。 メモ: 米国の出荷時標準設定は[レター]です。米国以外の出荷時標準設定は[A4]です。
手差し用紙の種類 普通紙 カード用紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド紙 レターヘッド紙 プレプリント紙 色付き紙 軽量紙 重量紙 ラフ紙/コットン紙 カスタムタイプ [x]	手差しでセットする用紙の種類を指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[普通紙]です。 - メニューに手差し用紙の種類を表示するには、[用紙メニュー]で、[多目的フィーダー設定]を[手差し]に設定します。
メモ: このメニューには、取り付けられているトレイとフィーダーのみが表示されます。	

項目	目的
手差し封筒サイズ 7 3/4 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他の封筒	手差しでセットする封筒のサイズを指定します。 メモ: 米国の出荷時標準設定は[10 封筒]です。米国以外の出荷時標準設定は[DL (DL 封筒)]です。
手差し封筒の種類 封筒 ラフ紙封筒 カスタムタイプ [x]	手差しでセットする封筒の種類を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[封筒]です。
メモ: このメニューには、取り付けられているトレイとフィーダーのみが表示されます。	

多目的フィーダー設定メニュー

項目	目的
多目的フィーダー設定 トレイ 手差し 第一候補	多目的フィーダーが給紙源として選択される条件を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[トレイ]です。[トレイ]では、多目的フィーダーが標準の給紙源として設定されます。 [手差し]では、多目的フィーダーは手差し給紙の印刷ジョブ専用に変更されます。 [第一候補]では、設定に関係なく、多目的フィーダーが第一の給紙源として設定されます。

用紙表面粗さメニュー

項目	目的
普通紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした普通紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
カード用紙の表面粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたカード用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[普通]です。 - このオプションは、カード用紙がサポートされている場合のみ表示されます。
OHP フィルムの粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした OHP フィルムの相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
再生紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした再生紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。

項目	目的
ラベル紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたラベル紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ボンド紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたボンド紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[粗い]です。
封筒の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした封筒の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ラフ紙封筒の粗さ 粗い	セットした封筒の相対的な粗さを指定します。
レターヘッド紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたレターヘッド紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
プレプリント紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたプレプリント紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
カラー用紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたカラー用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
軽量紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
重量紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ラフ紙/コットン紙の粗さ 粗い	セットしたコットン紙の相対的な粗さを指定します。
カスタムタイプ [x]の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたカスタムタイプ用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[普通]です。 - これらのオプションは、カスタムタイプの種類がサポートされている場合のみ表示されます。

用紙の重さメニュー

使用	目的
普通紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる普通紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
厚紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる厚紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
OHP フィルムの重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる OHP フィルムの相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
再生紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる再生紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラベル紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるラベル紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ボンド紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるボンド紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
封筒の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる封筒の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
粗い封筒の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる粗い封筒の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
レターヘッド紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるレターヘッド紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
プレプリント紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるプレプリント紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
カラー用紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるカラー用紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
軽量紙の重さ 軽量紙	セットした用紙の重さが軽いことを指定します。
重量紙の重さ 重量紙	セットした用紙の重さが重いことを指定します。
ラフ/コットン紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットしたコットン紙またはラフ紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[重量紙]に設定されています。
カスタム[x]重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるカスタム用紙の相対的な重さを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[普通]に設定されています。 - カスタムタイプがサポートされている場合にのみ表示されます。

用紙セットメニュー

項目	目的
再生紙セット 両面印刷 オフ	[再生紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
ボンド紙セット 両面印刷 オフ	[ボンド紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
レターヘッド紙セット 両面印刷 オフ	[レターヘッド紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
プレプリント紙セット 両面印刷 オフ	[プレプリント紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
カラー用紙セット 両面印刷 オフ	[カラー用紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
メモ: [両面印刷]では、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで片面印刷を選択しない場合のすべての印刷ジョブについて、両面印刷が標準設定になります。 [両面印刷]を選択すると、すべての印刷ジョブ(片面印刷も含む)が両面印刷ユニットに送られます。 - すべてのメニューで、出荷時標準設定は[オフ]です。	

項目	目的
軽量紙セット 両面印刷 オフ	[軽量紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
重量紙セット 両面印刷 オフ	[重量紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
カスタムタイプ [x]セット 両面印刷 オフ	[カスタムタイプ [x]]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。 メモ: [カスタム タイプ[x]]セットは、カスタムタイプの種類がサポートされている場合のみ選択できます。
メモ: • [両面印刷]では、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで片面印刷を選択しない場合のすべての印刷ジョブについて、両面印刷が標準設定になります。 • [両面印刷]を選択すると、すべての印刷ジョブ(片面印刷も含む)が両面印刷ユニットに送られます。 • すべてのメニューで、出荷時標準設定は[オフ]です。	

カスタム紙種メニュー

使用	目的
カスタムタイプ [x] 用紙 カード用紙 OHP フィルム ラフ/コットン紙 ラベル 封筒	用紙または特殊用紙タイプをカスタムタイプ [x]に関連付けます。 メモ: • 工場出荷時は、カスタムタイプ [x] は[普通紙]に設定されています。 • 指定したカスタムタイプで印刷するには、選択されているトレイまたはフィーダにて特殊用紙タイプがサポートされている必要があります。
再生紙 用紙 カード用紙 OHP フィルム ラフ/コットン紙 ラベル 封筒 コットン	他のメニューにて[再生紙] が選択されたときに使用する用紙タイプを指定します。 メモ: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • 指定したカスタム紙種で印刷するには、選択されているトレイまたはフィーダにて[再生紙]タイプがサポートされている必要があります。

ネットワーク/ポートメニュー

標準 USB メニュー

使用	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[オン]に設定されています。 - PCL SmartSwitch が有効な場合、プリンタは PCL エミュレーションを使用します。 - PCL SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定 (Setup)]メニューで指定された標準言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[オン]に設定されています。 - PS SmartSwitch が有効な場合、プリンタは PostScript エミュレーションを使用します。 - PS SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された標準言語が使用されます。
USB バッファ 無効 自動 3KB ~ [許容される最大サイズ]	USB 入力バッファのサイズを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 [無効]はジョブバッファリングをオフにします。 - USB バッファサイズ値は 1 KB 単位で変更できます。 - 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および [リソース保存] が [オン] か [オフ] かによって異なります。 - USB バッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、ネットワークバッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。 - この設定を変更すると、プリンタが自動的に再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。

設定メニュー

一般設定メニュー

使用	目的
表示言語 英語 フランス語 ドイツ語 イタリア語 スペイン語 デンマーク語 ノルウェー語 オランダ語 スウェーデン語 ポルトガル語 フィンランド語 ロシア語 ポーランド語 ギリシャ語 ハンガリー語 トルコ語 チェコ語 簡体中国語 繁体中国語 韓国語 日本語	内蔵 Web サーバー、Windows の[ローカルプリンタ設定]、または Macintosh の[プリンタ設定]に表示されるテキストの言語を設定します。 メモ: 機種によっては、一部の言語が使用できない場合があります。一部の言語では、特殊ハードウェアをインストールしなければならない場合があります。
エコモード オフ 電力 電力/用紙 用紙	電力や用紙、特殊用紙の使用量を最小にします。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。[オフ]を選択すると、プリンタが工場出荷時の設定にリセットされます。 [電力]を選択すると、プリンタの消費電力が最小になります。 [電力/用紙]を選択すると、プリンタの消費電力、および用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。 [用紙]を選択すると、印刷ジョブに必要な用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。

使用	目的
時間切れ スリープモード 無効 1～120	ジョブ終了後低電力状態になるまでの時間を設定します。 メモ: - 工場出荷時は 20 分に設定されています。 [無効]は、[省電力]が[オフ]に設定されている場合にのみ表示されます。 - タイムアウト時間を短くすると電力をより多く節約できますが、ウォームアップにより多くの時間がかかります。 - プリンタを常に使用する場合は、タイムアウト時間を長くしてください。タイムアウト時間を長くすると、ほとんどの状況において最低限のウォームアップ時間で印刷することができます。 プリンタのスリープモードから復帰するには、次のいずれかを実行します。 - コントロールパネルのいずれかのハードボタンを押します。 - コンピュータから印刷ジョブを送信する - プリンタの電源を切り、再度電源を入れます。
時間切れ ハイバネートタイムアウト 無効 1 ～ 3 時間 6 時間 1 ～ 3 日 1 ～ 2 週間 1 か月	ジョブが印刷されてから、ハイバネートモードになるまで、プリンタが待機する時間を設定します。 メモ: - すべての国で工場出荷時は[3 日]に設定されています。 - プリンタがアクティブなイーサネット接続を検知した時点で設定が解除されます。 プリンタのハイバネートモードから復帰するには、次のいずれかを実行します。 [スリープボタン操作]が[ハイバネート]に設定されている場合は[スリープ]ボタンを 3 秒間より短い間押します。 - プリンタの電源を切り、再度電源を入れます。
時間切れ 接続時にハイバネートタイムアウト ハイバネート ハイバネートしない	アクティブなイーサネット接続がある場合でも、[ハイバネート]モードに設定します。 メモ: 出荷時の設定は、[ハイバネートしない]です。
時間切れ 印刷タイムアウト 無効 1～255	残りの印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが印刷ジョブ終了メッセージの受信を待つ時間を指定します。 メモ: - 工場出荷時は 90 秒に設定されています。 - タイマーが時間切れになっても、プリンタの印刷途中のページは印刷されます。 [印刷タイムアウト]の設定は、PCL を使用しているときのみ有効です。
時間切れ データ待ち時間 無効 15～65535	印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが次のデータを待つ時間を指定します。 メモ: - 工場出荷時は 40 秒に設定されています。 [データ待ち時間]の設定は、PostScript エミュレーションを使用しているときのみ有効です。
エラー回復 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動 再起動しない	自動的にプリンタを再起動します。 メモ: 工場出荷時は[アイドル時に再起動]に設定されています。

使用	目的
エラー回復 最大自動再起動 1 ～ 20	プリンタの自動再起動回数を定義します。 メモ: - 工場出荷時は 5 に設定されています。 - 再起動回数が指定した値に達すると、エラーがメッセージが表示されます。
印刷回復 自動続行 無効 5～255	一定時間内に問題が解決されなかった場合に、オフライン状態から自動的に復帰して印刷を再開します。 メモ: 工場出荷時は[無効]に設定されています。
印刷回復 紙詰まり回復 オン オフ 自動	紙詰まりが発生したページを再印刷するかどうかを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。この設定では、印刷ジョブを保留するのに必要なメモリが他の印刷ジョブで必要とならない場合に限り、紙詰まりが発生したページが再印刷されます。 [オン]を選択すると、紙詰まりが発生したページが常に再印刷されます。 [オフ]を選択すると、紙詰まりが発生したページは再印刷されません。
印刷回復 紙詰まりアシスト オン オフ	詰まった用紙があるかどうか自動的に確認するように設定します。 メモ: - 工場出荷時は[オン]に設定されています。[オン]設定では紙詰まりの対処後プリンタが自動的に白紙や印字途中の用紙を標準排紙トレイに送り出します。 [オフ]設定では、ユーザーが、あらゆる紙詰まりが発生している可能性がある場所から用紙を取り除く必要があります。
印刷回復 ページ保護 オフ オン	印刷されていない可能性のあるページを正常に印刷できます。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。この設定では、ページ全体を印刷するのに十分なメモリがない場合、ページが途中まで印刷されます。 [オン]を選択した場合、ページ全体が処理されて、そのページが完全に印刷されます。
[スリープ] ボタンを押す 何もしない スリープ ハイバネート	アイドル状態にて[スリープ]ボタンが押されたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。 メモ: 工場出荷時は[スリープ]に設定されています。
[スリープ] ボタンを押し続ける 何もしない スリープ ハイバネート	アイドル状態にて[スリープ] ボタンが長押しされたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。 メモ: 工場出荷時は[スリープ]に設定されています。
カスタムホームメッセージ オフ IP アドレス ホスト名 担当者名 設置場所 ゼロ構成名 カスタムテキスト [x]	プリンタの状態に合わせて変わるカスタムホームメッセージを選択します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

印刷設定

セットアップメニュー

項目	目的
プリンタ言語 PCL PS	標準のプリンタ言語を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は PCL エミュレーションです。 - PostScript エミュレーションでは、印刷ジョブの処理に PostScript インタープリタを使用します。 - PCL エミュレーションでは、印刷ジョブの処理に PCL インタープリタを使用します。 - あるプリンタ言語を標準設定として設定しても、ソフトウェアプログラムから別のプリンタ言語を使用する印刷ジョブを送信できます。
印刷領域 標準 用紙全体	論理的および物理的な印刷可能領域を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[標準]です。[標準]設定で定義される印刷可能領域外にデータを印刷しようとする、イメージが境界でクリッピングされます。 [用紙全体]設定では、イメージを[標準]設定で定義される印刷可能領域外まで移動することができます。この設定は、PCL 5 インタープリタを使用して印刷する場合のみ効果があります。PCL XL または PostScript インタープリタを使用して印刷する場合は、効果がありません。
ダウンロード先 RAM フラッシュ	ダウンロード物の保存先を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[RAM]です。ダウンロード物の RAM への保存は一時的な保存です。 - ダウンロード物をフラッシュメモリに保存するということは、恒久的な記憶媒体に格納するということです。プリンタの電源を切っても、ダウンロード物はフラッシュメモリに残ります。 - このメニュー項目は、オプションのフラッシュメモリが取り付けられている場合のみ表示されます。
リソース保存 オン オフ	プリンタの使用可能なメモリ容量を超えるメモリを必要とする印刷ジョブを受信した場合の、RAM に保存されているフォントやマクロなどの一時的なダウンロード物の処理方法を指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[オフ]です。[オフ]に設定すると、メモリが必要になるまでダウンロード物が保持されます。印刷ジョブを処理するためにダウンロード物は削除されます。 [オン]に設定すると、言語変更時やプリンタリセット時にもダウンロード物が保持されます。メモリが不足すると、「メモリがいっぱいです [38]」が表示されます。ただし、ダウンロード物は削除されません。

仕上げメニュー

項目	目的
面(両面印刷) 片面 両面	すべての印刷ジョブの標準設定として両面印刷を使用するかどうかを指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[片面]です。 - ソフトウェアプログラムから両面印刷を設定するには、次の手順に従います。 Windows の場合: 1 [ファイル] > [印刷]の順にクリックします。 2 [プロパティ]、[設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。 Macintosh の場合: 1 [ファイル] > [プリント]を選択します。 2 [プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで設定を調整します。
両面印刷の綴じ方 長辺 短辺	両面印刷ページの綴じ方と印刷方法を定義します。 メモ: - 出荷時標準設定は[長辺]です。[長辺]綴じの場合、ページは用紙の長い辺(縦向きの場合は左、横向きの場合は上)で綴じます。 [短辺綴じ]の場合、ページは用紙の短い辺(縦向きの場合は上、横向きの場合は左)で綴じます。
部数 1-999	各印刷ジョブの標準設定の部数を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[1]です。
空白ページ 印刷しない 印刷する	印刷ジョブに空白ページを挿入するかどうかを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[印刷しない]です。
丁合印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数部を印刷する場合に、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。 メモ: 出荷時標準設定は[(1,2,3) (1,2,3)]です。
セパレータ紙 オフ 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	セパレータ紙を挿入するかどうかを指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[オフ]です。 [各部の間]は、[丁合印刷]が[(1,1,1) (2,2,2)]に設定されている場合に印刷ジョブの各部の間に白紙を挿入します。[丁合印刷]が[(1,2,3) (1,2,3)]に設定されている場合、2 ページ目の束の後、3 ページ目の束の後のように、印刷した各ページの束の間に空白ページを挿入します。 [各ジョブの間]は、印刷ジョブの間に白紙を挿入します。 [各ページの間]は、印刷ジョブの各ページの間に白紙を挿入します。この設定は、OHP フィルムに印刷する場合や、ドキュメントに空白ページを挿入する場合に便利です。
セパレータ紙給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー	セパレータ紙をセットする給紙源を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[トレイ 1] (標準トレイ)です。

項目	目的
用紙の節約 オフ 2-Up 3-Up 4-Up 6-Up 9-Up 12-Up 16-Up	複数ページを 1 枚の用紙の片面に印刷します。 メモ: - 出荷時標準設定は[オフ]です。 - 選択した数字が、用紙の片面に印刷するページ画像の数になります。
N アップ配列 横方向(左から) 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	[用紙の節約]を使用する場合に、複数のページ画像の配置方法を指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[横方向(左から)]です。 - 配置方法は、ページ像の数およびページ像の向きが縦向きか横向きかによって異なります。
N アップ方向 自動 横長 縦長	複数ページのドキュメントを印刷する用紙の向きを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[自動]です。縦か横かはプリンタによって選択されます。
N アップ枠 なし ソリッド(塗りつぶし)	用紙の節約を使用する場合に枠線を印刷します。 メモ: 出荷時標準設定は[なし]です。

印刷品質メニュー

項目	目的
印刷解像度 300 dpi 600 dpi 1200 dpi 1200 イメージ品質 2400 イメージ品質	印刷結果の解像度を 1 インチ当りのドット数(dpi)で指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[600 dpi]です。
ピクセルブースト オフ フォント 横方向 縦方向 双方向 孤立	特定領域のピクセル数を増やして鮮明度を高めることで、画像を縦または横方向に拡大したり、フォントを見やすくしたりできます。 メモ: 出荷時標準設定は[オフ]です。
トナーの濃さ 1-10	印刷結果の濃淡を調整します。 メモ: - 出荷時標準設定は[8]です。 - 小さい数を選択するほど、トナーを節約できます。

項目	目的
細かい線を強調 オン オフ	意匠図、地図、電気回路図、フローチャートなどのファイルに適した印刷モードを有効にします。 メモ: - 出荷時標準設定は[オフ]です。 - このオプションはプリンタソフトウェアから設定できます。Windows の場合は、[ファイル] > [印刷] の順にクリックし、[プロパティ]、[設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。Macintosh の場合は、[ファイル] > [プリント]と選択し、[プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで設定を調整してください。 - 内蔵 Web サーバーを使用してこのオプションを設定するには、ネットワークプリンタの IP アドレスを Web ブラウザのアドレスフィールドに入力します。
グレー補正 自動 オフ	イメージに適用されるコントラスト補正を自動的に調整します。 メモ: 出荷時標準設定は[自動]です。
明るさ -6 ~ 6	印刷結果の明暗を調整します。印刷結果を明るくするほど、トナーを節約できます。 メモ: 出荷時標準設定は[0]です。
コントラスト 0-5	印刷結果のコントラストを調整します。 メモ: 出荷時標準設定は[0]です。

PostScript メニュー

使用	目的
PS エラーを印刷 オン オフ	PostScript のエラー情報を含むページを印刷します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

PCL メニュー

使用	目的
PCL 設定 用紙の向き 縦長 横長	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[縦長]に設定されています。この設定では、文字や画像はページの短辺と並行に印刷されます。 [横長]を選択すると、文字や画像はページの長辺と並行に印刷されます。
PCL 設定 1 ページ当たりの行数 1 ~ 255	1 ページ当たりの印刷行数を指定します。 メモ: - 米国向けの工場出荷時設定は 60 になっています。その他の国の工場出荷時設定は 64 になっています。 - 行間のスペースは、[1 ページ当たりの行数] や [用紙サイズ]、[用紙の向き] の設定に基づいて、プリンタにより設定されます。[1 ページ当たりの行数]を設定する前に、[用紙サイズ] や [用紙の向き] を適切に設定してください。

使用	目的
PCL 設定 A4 サイズの幅 198 mm 203 mm	A4 用紙の印刷設定を行います。 メモ: - 工場出荷時は 198 mm に設定されています。 [203 mm]を選択すると、ピッチが 10 の文字を 1 行当たり 80 文字印刷することができます。
PCL 設定 LF 後自動 CR オン オフ	ラインフィード(LF)制御コマンドの後にキャリッジリターン(CR)制御コマンドを自動実行するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
PCL 設定 CR 後自動 LF オン オフ	キャリッジリターン(CR)制御コマンドの後にラインフィード(LF)制御コマンドを自動実行するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
トレイ番号変更 多目的フィーダ割り当て オフ なし 0 ~ 199 トレイ [x] 割り当て オフ なし 0 ~ 199 手差し用紙割り当て オフ なし 0 ~ 199 手差し封筒割り当て オフ なし 0 ~ 199	プリンタのソフトウェアやプログラムが、トレイやフィーダに標準とは異なる給紙源を割り当てる場合、それらのソフトウェアやプログラムを使って正しく印刷できるように設定します。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 [なし]は選択できません。この設定は、PCL 5 インタープリターにて選択されている場合のみ表示されます。またこの設定では、[給紙源選択] コマンドは無視されます。 - トレイ番号として 0 ~ 199 の番号を割り当てることができます。
トレイ番号変更 出荷時標準設定を表示 MPF 標準設定 = 8 T1 標準設定 = 1 T1 標準設定 = 4 T1 標準設定 = 5 T1 標準設定 = 20 T1 標準設定 = 21 封筒標準設定 = 6 手差し用紙標準設定 = 2 手差し封筒標準設定 = 3	トレイやフィーダの工場出荷時設定を表示します。
トレイ番号変更 標準設定に戻す はい いいえ	トレイやフィーダの設定を、すべて工場出荷時設定に戻します。

セキュリティメニュー

日付/時刻を設定メニュー

使用	目的
現在の日時	プリンタの現在の日付と時刻を表示します。
日時を手動設定 [日時を入力]	日時を入力します。 メモ: このメニューで日時を設定すると、自動的に[NTPの有効化]が[いいえ]に設定されます。
時間帯 [タイムゾーンのリスト]	タイムゾーンを選択します。 メモ: 工場出荷時は GMT に設定されています。
DST を自動的に適用 オン オフ	この設定では、[時間帯]で設定したタイムゾーンの夏時間が適用されます。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
UTC (GMT) オフセット [時間を分で入力]	協定世界時またはグリニッジ標準時からの時間オフセットを設定します。 メモ: [(UTC+ユーザー) カスタム]をタイムゾーンに設定した場合にのみ適用されます。
DST 開始 [週のリスト] [日のリスト] [月のリスト] [時間を入力]	DST 開始時刻を設定します。 メモ: [(UTC+ユーザー) カスタム]をタイムゾーンに設定した場合にのみ適用されます。
DST 終了 [週のリスト] [日のリスト] [月のリスト] [時間を入力]	DST 終了時刻を設定します。 メモ: [(UTC+ユーザー) カスタム]をタイムゾーンに設定した場合にのみ適用されます。
DST オフセット [時間を分で入力]	DST オフセット時刻を設定します。 メモ: [(UTC+ユーザー) カスタム]をタイムゾーンに設定した場合にのみ適用されます。

コストの削減と環境の保護

Lexmark は環境の持続可能性に取り組み、環境への影響を減らすように継続的にプリンタを改良しています。環境を考慮して設計し、梱包材を減らしながら、回収およびリサイクルプログラムを実施しています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト(www.lexmark.com/environment)
- Lexmark のリサイクルプログラム(www.lexmark.com/recycle)

特定のプリンタ設定またはタスクを選択することで、プリンタの影響をさらに抑えることができます場合があります。本章では、環境への利点を大きくする可能性のある設定およびタスクについて概要を説明します。

用紙とトナーの節約

再生紙を使用する

環境問題意識を持つ企業として、Lexmark はレーザー/LED プリンタ向けに特別に製造された事務用再生紙の使用をサポートしています。プリンタに適した再生紙の詳細については、[38 ページの「再生紙やその他の事務用紙を使用する」](#)を参照してください。

消耗品を節約する

用紙の両面に印刷する

お使いのプリンタ機種が両面印刷に対応している場合、用紙の両面に印刷にするかどうかを選択できます。

メモ:

- 両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。
- サポートされている製品および国を網羅した一覧については、<http://support.lexmark.com> で入手できます。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する

印刷ジョブで複数ページ印刷(N アップ)を選択することで、1 枚の用紙の片面に、複数ページのドキュメントから連続するページを最大で 16 ページ印刷できます。

下書きの段階で誤りがないかチェックする

ドキュメントを複数部印刷またはコピーする前に、以下の手順を実行します。

- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

紙づまりを防止する

紙づまりを防ぐため、用紙の選択とセットは正しく行います。詳細については、[83 ページの「紙づまりを防止する」](#)を参照してください。

省電力

プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続されている場合は、Windows の[ローカルプリンタ設定ユーティリティ]または Macintosh の[プリンタ設定]を使用します。プリンタがネットワークに接続されている場合は内蔵 Web サーバーを使用します。

メモ: プリンタ機種により一部の機能が無いものもあります。

スリープおよびハイバネートモードの構成

スリープとハイバネートは低電力作動モードです。

メモ:

- プリンタが直接コンピュータに接続されている場合はオペレーティングシステムによって[ローカルプリンタ設定ユーティリティ]または[プリンタ設定]を使ってスリープとハイバネートモードの設定をします。
- プリンタが休止モードになるまでの時間の初期設定は 3 日です。
- 印刷ジョブを送信する前に、プリンタをハイバネートモードから復帰させてください。[スリープ]ボタンの長押しによって、プリンタがハイバネートモードから復帰します。
- プリンタがハイバネートモードの場合、内蔵 Web サーバーは無効です。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [一般設定] > [スリープボタン設定]をクリックします。

3 [スリープボタンを押す]または[[スリープボタン]を押し続ける]メニューから、[スリープ]または[ハイバネート]を選択します。

4 [送信]をクリックします。

スリープモードを調整する

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [一般設定] > [時間切れ]をクリックします。

3 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を入力します。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する(Windows のみ)

- [ローカルプリンタ設定ユーティリティ]を使って[設定]メニューにアクセスします。

ハイバネートタイムアウトを設定する

ハイバネートタイムアウトは、プリンタが印刷ジョブの処理後に省電力状態になるまでの待機時間を設定します。

内部 Web サーバーを使用する場合

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

- 2 [設定] > [一般設定] > [時間切れ]の順にクリックします。

- 3 [ハイバネートタイムアウト]メニューで、プリンタが省電力状態になるまでの待機時間(時、日、週、月)を選択します。

- 4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合

お使いのオペレーティングシステムに応じて、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して [ハイバネートタイムアウト]メニューにアクセスします。

電力モードの定期実行を使用する

電力モードの定期実行を使用すると、省電力状態または「準備完了」状態に移行するタイミングをスケジュール設定できます。

内蔵 Web サーバーを使用する場合

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

- 2 [設定] > [一般設定] > [電力モードの定期実行]の順にクリックします。

- 3 [アクション]メニューから電力モードを選択します。

- 4 [時刻]メニューから時刻を選択します。

- 5 [日]メニューから日(複数可)を選択します。

- 6 [追加]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合(Windows のみ)

- ローカルプリンタ設定ユーティリティを使用して [電力モードの定期実行]メニューにアクセスします。

リサイクル

Lexmark は、リサイクルを目的とする回収プログラムや環境関連の先進的な取り組みを進めています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト(www.lexmark.com/environment)
- Lexmark のリサイクルプログラム (www.lexmark.com/recycle)

Lexmark 製品をリサイクルする

リサイクルを目的として Lexmark 製品を返却するには、以下の手順に従ってください

- 1 www.lexmark.com/recycle にアクセスします。
- 2 リサイクル製品の種類を見つけて、お住まいの国または地域をリストから選択します。
- 3 画面の指示に従います。

メモ: Lexmark の回収プログラムの対象に含まれていないプリンタの消耗品やハードウェアは、お客様の最寄りのリサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。最寄りのリサイクルセンターに問い合わせて、受け入れ可能な品目を確認してください。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。Lexmark はダンボール箱をリサイクルします。

再利用やリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却する

Lexmark カートリッジ回収プログラムでは、再利用やリサイクルを目的として、お客様が Lexmark に使用済みカートリッジを返却するプロセスを簡素化して無料化することで、年間に数百万個ものカートリッジが廃棄されることなく転用されています。Lexmark に返却された使用済みカートリッジは必ずリサイクル用に再利用されるか、別の製品に転用されます。カートリッジの返却に使用されたダンボール箱もリサイクルされます。

再利用またはリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却するには、プリンタまたはカートリッジに同梱されている説明書に従い、料金元払いの発送用ラベルを使用してください。また、以下の方法もあります。

- 1 www.lexmark.com/recycle にアクセスします。
- 2 [トナーカートリッジ]セクションから、お住まいの国または地域を選択します。
- 3 画面の指示に従います。

プリンタを保護する

セキュリティロック機能を使用する

プリンタにはセキュリティロック機能が搭載されています。大半のノート型パソコンと互換性のあるロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。



データの揮発性に関する注意

本プリンタには、デバイスやネットワークの設定、ユーザーデータを保存できるさまざまな種類のメモリが搭載されています。

メモリの種類	説明
揮発性メモリ	標準のランダムアクセスメモリ(RAM)は、簡単な印刷ジョブ中のユーザーデータの一時的なバッファに使用されます。
不揮発性メモリ	プリンタでは EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)の 2 種類の不揮発性メモリが 使用されます。どちらの種類も、オペレーティングシステム、デバイス設定、ネットワーク情報の格納に使用されます。

搭載されているプリンタメモリの内容は次の場合に消去してください。

- プリンタを使用しなくなった場合。
- プリンタの使用部署または使用場所を変更する場合。
- 部外者がプリンタの保守を行う場合。
- プリンタを保守のため施設から撤去する場合。
- プリンタを別の組織に売却する場合。

揮発性メモリのデータを消去する

プリンタに搭載されている揮発性メモリ(RAM)での情報の保持には電源が必要です。バッファされているデータを消去するには、プリンタの電源を切ります。

不揮発性メモリを消去する

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 プリンタの正面ドアを開き、プリンタの電源を入れながら  を押し続けます。プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が次の図の順序と一致した場合にのみ、 を放します。



- オン



- オン



- オン



- オン

- 3 プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が次の図の順序と一致するまで  を押し、 を押します。



 - 点滅

 - 点滅

この処理の実行中、プリンタは複数回再起動します。

メモ: [すべての設定を消去]を実行すると、デバイスの設定、ジョブ、パスワードを確実に削除できます。

- 4 正面ドアを閉じてください。

プリンタのセキュリティに関する情報を参照する

高いセキュリティが求められる環境では、プリンタに保存されている機密情報が未承認のユーザーによってアクセスされることがないようにするため、追加の手順を行う必要がある場合があります。詳細については、

[Lexmark security Web page](https://support.lexmark.com) に移動するか、内蔵 Web サーバー - セキュリティ: 『管理者ガイド』を参照してください。<http://support.lexmark.com> で入手できます。

プリンタのメンテナンス

警告！破損の恐れあり：最適なプリンタのパフォーマンスを定期的に維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

プリンタの清掃

プリンタを清掃する

メモ：この作業は場合によって数か月ごとに実施する必要があります。

警告！破損の恐れあり：不適切な取り扱いによるプリンタへの損傷は保証の対象外です。

- 1 プリンタの電源をオフにし、電源コードをコンセントから抜いたことを確認します。

 **危険！感電の恐れあり：**感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。

- 2 標準排紙トレイと多目的フィーダーから用紙を取り除きます。
- 3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタの周囲のほこり、糸くず、紙片を除去します。
- 4 清潔で糸くずの出ない布を水で湿らせ、プリンタの表面を拭きます。

警告！破損の恐れあり：家庭用の洗剤や溶剤を使わないでください。プリンタの外装に傷が付くことがあります。

- 5 新しい印刷ジョブを送信する前に、プリンタのすべての部分が乾いていることを確認してください。

部品と消耗品の状況を確認する

部品と消耗品の状況を確認する

メモ：コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認します。

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ：

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [デバイス状況] > [詳細]の順にクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

プリンタコントロールパネルから、 を押し、[消耗品情報]セクションで消耗品と部品の状態を確認します。

残りのインクで印刷できるおよそのページ数

残りのインクで印刷できるおよそのページ数は、プリンタの最新の印刷履歴に基づいて計算されます。その正確性は、実際のドキュメントの内容、印刷品質の設定、およびその他のプリンタ設定など、多数の要素によって大きく変わります。

残りのインクで印刷できるおよそのページ数は、実際のインク消費量がこれまでの消費量よりも多い場合に少なくなることがあります。この推定値に基づいて消耗品を購入または交換する前に、正確性が変動することを考慮してください。プリンタで十分な印刷履歴が取得されるまでは、国際標準化機構* のテスト方法およびページ内容に基づいて消耗品の消費量を予測します。

* ブラックカートリッジで連続印刷した場合の平均値です。公表値は ISO/IEC 19752 に準拠しています。

消耗品を注文する

米国で消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 認定消耗品販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。その他の国または地域の場合、Lexmark の Web サイト(www.lexmark.com)にアクセスするか、プリンタの販売店にお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

Lexmark の純正部品と消耗品を使用する

Lexmark プリンタは純正の Lexmark 消耗品と部品を使用したときに最高の効果を発揮するように設計されています。他社の消耗品または部品を使用すると、プリンタおよびイメージングコンポーネントの性能、信頼性、寿命に影響するおそれがあります。他社の消耗品や部品を使用すると、保証範囲に影響する可能性があります。他社の消耗品や部品を使用したことに起因する損傷には、保証が適用されません。すべての寿命インジケータは、Lexmark 消耗品と部品に対して機能するように設計されていますが、他社の消耗品や部品を使用した場合は予期しない結果が生じる可能性があります。意図された耐用期間後もイメージングコンポーネントを使用し続けると、Lexmark プリンタまたは関連するコンポーネントに損傷を引き起こすおそれがあります。

トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19752 規格に基づいています。
- 長期間、印刷量がきわめて低い場合、実際の印刷量に悪影響を及ぼす可能性があります。

項目	回収プログラムカートリッジ
米国およびカナダ	
トナーカートリッジ	501
高出力トナーカートリッジ	501H
超高出力トナーカートリッジ	501X ¹
最高出力トナーカートリッジ	501U ²
¹ このカートリッジは、MS410d、MS410dn、MS510dn、MS610dn、MS610de プリンタモデルでのみサポートされています。 ² このカートリッジは、MS510dn、MS610dn、MS610de プリンタモデルでのみサポートされています。 各地域の国情報については、 www.lexmark.com/regions をご覧ください。	

項目	回収プログラムカートリッジ
欧州連合、欧州経済地域、スイス	
トナーカートリッジ	502
高出カトナーカートリッジ	502H
超高出カトナーカートリッジ	502X ¹
最高出カトナーカートリッジ	502U ²
アジア太平洋地域(オーストラリアおよびニュージーランドを含む)	
トナーカートリッジ	503
高出カトナーカートリッジ	503H
超高出カトナーカートリッジ	503X ¹
最高出カトナーカートリッジ	503U ²
ラテンアメリカ(ペルトリコおよびメキシコを含む)	
トナーカートリッジ	504
高出カトナーカートリッジ	504H
超高出カトナーカートリッジ	504X ¹
最高出カトナーカートリッジ	504U ²
アフリカ、中東、中欧、東欧、および独立国家共同体	
トナーカートリッジ	505
高出カトナーカートリッジ	505H
超高出カトナーカートリッジ	505X ¹
最高出カトナーカートリッジ	505U ²
¹ このカートリッジは、MS410d、MS410dn、MS510dn、MS610dn、MS610de プリンタモデルでのみサポートされています。 ² このカートリッジは、MS510dn、MS610dn、MS610de プリンタモデルでのみサポートされています。 各地域の国情報については、 www.lexmark.com/regions をご覧ください。	

項目	標準カートリッジ
グローバル	
高出カトナーカートリッジ	500HA ¹
超高出カトナーカートリッジ	500XA ²
最高出カトナーカートリッジ	500UA ³
¹ このカートリッジは、MS310d、MS310dn プリンタモデルでのみサポートされています。 ² このカートリッジは、MS410d、MS410dn プリンタモデルでのみサポートされています。 ³ このカートリッジは、MS510dn、MS610dn、MS610de プリンタモデルでのみサポートされています。	

イメージングユニットを注文する

長期間、印刷量がきわめて低い場合、トナーカートリッジのトナーが消耗する前に、イメージングユニットの部品が劣化する可能性があります。

イメージングユニットの交換の詳細については、同梱されている手順シートを参照してください。

部品名	Lexmark 回収プログラム	標準
イメージングユニット	500Z	500ZA

消耗品の保管

プリンタの消耗品は、清潔で涼しい場所に保管する必要があります。また、使用するまでは梱包から出さずに正しい面を上にして保管してください。

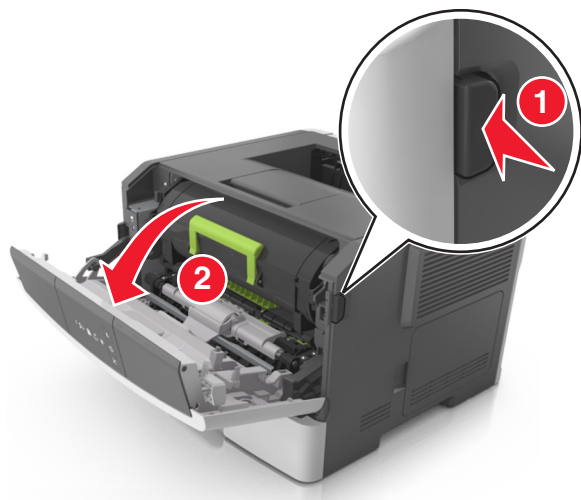
以下の環境は避けてください。

- 直射日光の当たる場所
- 気温が 35°C (95°F) 以上の場所
- 湿度が 80% 以上の場所
- 潮風の当たる場所
- 有害ガスが当たる場所
- ほこりの多い場所

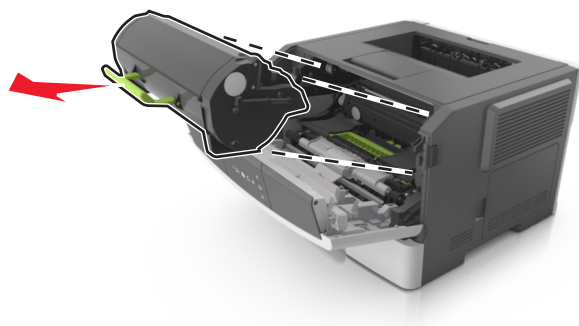
消耗品を交換する

トナーカートリッジを交換する

- 1 プリンタの右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。

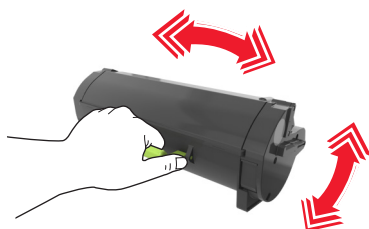


- 2 ハンドルを持ってトナーカートリッジを引き出します。



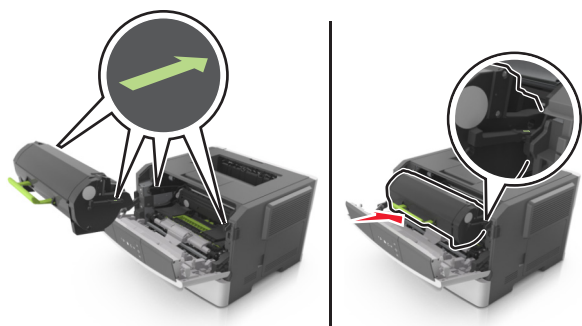
- 3 トナーカートリッジを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

- 4 新しいカートリッジを振ってトナーの偏りをなくします。



- 5 トナーカートリッジのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに挿入します。

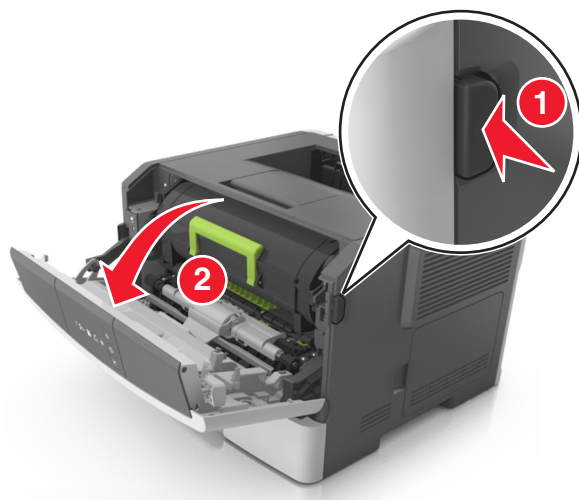
警告！破損の恐れあり：イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。



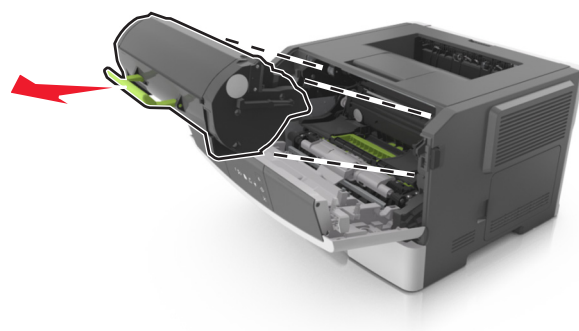
- 6 前面ドアを閉じます。

イメージングユニットを交換する

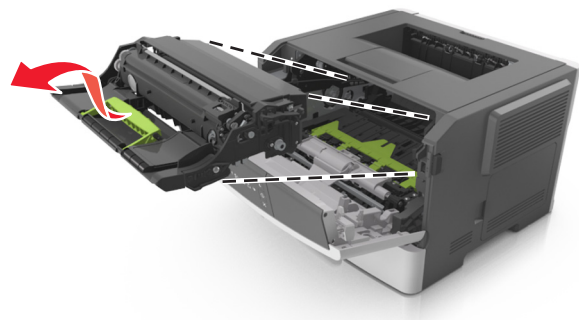
1 プリンタの右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。



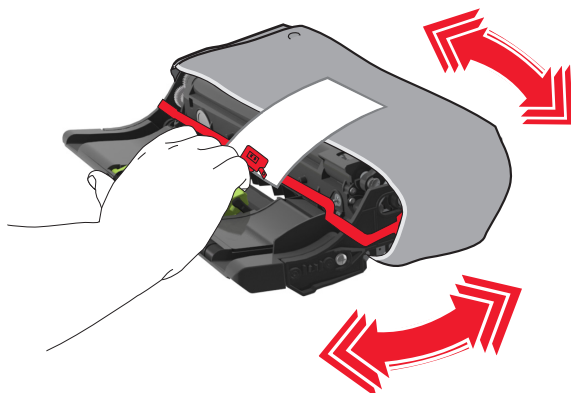
2 ハンドルを持ってトナーカートリッジを引き出します。



3 緑色のハンドルを持ち上げ、イメージングユニットをプリンタから引き出します。



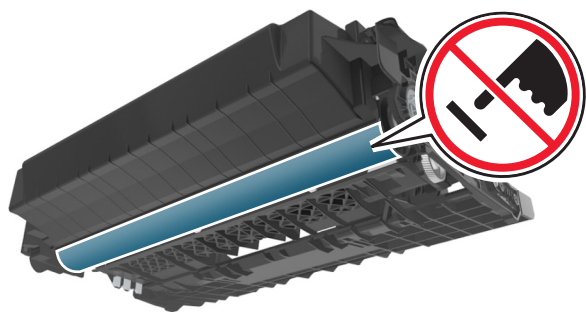
- 4 新しいイメージングユニットを梱包から取り出して振ります。



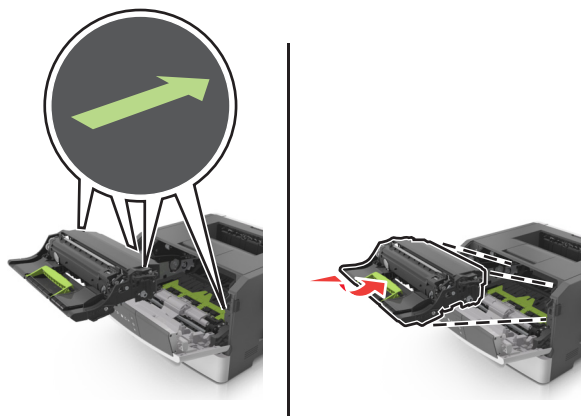
- 5 イメージングユニットの梱包材をすべて取り除きます。

警告！破損の恐れあり：イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。

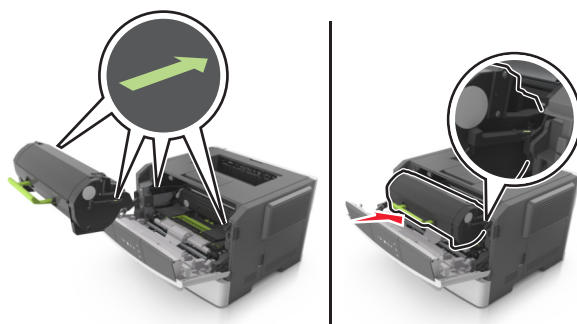
警告！破損の恐れあり：フォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響を与えることがあります。



- 6 イメージングユニットのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、イメージングユニットをプリンタに挿入します。



- 7 トナーカートリッジのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに挿入します。



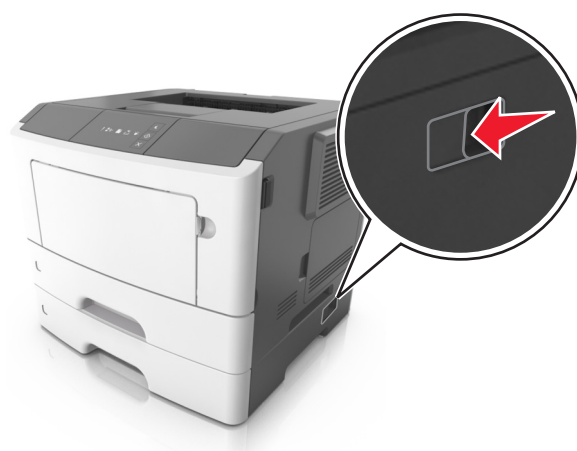
- 8 前面ドアを閉じます。

プリンタを移動する

プリンタを移動する前に

⚠ 危険！ケガの恐れあり： プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- プリンタを移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて外してください。
- オプションのトレイが取り付けられている場合、プリンタからトレイを取り外します。オプションのトレイを取り外すには、トレイの右側面のラッチをトレイの正面に向けてカチッと音がするまでスライドさせます。



- 持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。
- また、プリンタを下ろすときは指がプリンタの下に挟まれないように注意してください。
- プリンタをセットアップする前に、プリンタの周囲に隙間が十分あることを確認します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

警告！破損の恐れあり： 不適切な移動によるプリンタへの損傷は保証の対象外です。

プリンタを別の場所に移動する

プリンタやハードウェアオプションを別の場所に安全に移動するため、次の点に注意してください。

- プリンタの移動には、プリンタの底がはみ出さない大きさの台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、ハードウェアオプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。

プリンタの輸送

プリンタを輸送する際は、元の梱包材を使用してください。

プリンタを管理する

この章では、内蔵 Web サーバーを使用した基本的な管理サポートタスクについて説明します。

ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手

この章では、内蔵 Web サーバーを使用した基本的な管理サポートタスクについて説明します。より詳細なシステムサポートタスクについては、Software Documentation CD (ソフトウェアおよび説明書類 CD) に収録されている『Networking Guide (ネットワークガイド)』および Lexmark の ホームページ (<http://support.lexmark.com>) に掲載されている『Embedded Web Server Administrator's Guide (内蔵 Web サーバー (EWS) 管理者ガイド)』を参照してください。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト (<http://support.lexmark.com>) をご覧ください。

レポートを表示する

内蔵 Web サーバーから一部のレポートを表示できます。これらのレポートは、プリンタ、ネットワーク、および消耗品の状態を評価する際に便利です。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP] セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [レポート] をクリックしてから、表示するレポートのタイプをクリックします。

内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する

選択可能アラートを設定することで、消耗品がほぼ低下、低下、非常に低下、寿命になったときに、通知する方法を指定できます。

メモ:

- 選択可能アラートは、トナーカートリッジおよびイメージングユニットについて設定できます。
- すべての選択可能アラートは、ほぼ低下、低下、非常に低下状態に対して設定できます。消耗品の寿命状態については、設定できないアラームがあります。E メール選択可能アラームは、すべての消耗品の状態で使用できます。
- アラートを表示する消耗品残り推定量の割合は、一部の消耗品の状態に対して設定できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP] セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [印刷設定] > [消耗品通知] をクリックします。

3 各消耗品のドロップダウンメニューから、次の通知オプションのいずれかを選択します。

通知	説明
オフ	すべての消耗品で通常のプリンタ動作が発生します。
E メールのみ	消耗品の状態に達すると、E メールが送信されます。消耗品の状態は、メニューページと状況ページに表示されます。
警告	警告ランプシーケンスが表示され、消耗品の状態に関する E メールが送信されます。消耗品の状態に達しても、プリンタは停止しません。
継続可能停止 ¹	消耗品の状態に達すると、プリンタはジョブの処理を停止します。印刷を続行するには、ユーザーがボタンを押す必要があります。
継続不能停止 ^{1,2}	消耗品の状態に達すると、プリンタが停止します。印刷を続行するには、消耗品を交換する必要があります。
¹ 消耗品通知が有効な場合、消耗品の状態に関する E メールが送信されます。	
² 一部の消耗品が空になると、損傷を防止するために、プリンタが停止します。	

4 [送信]をクリックします。

プリンタ設定を他のプリンタにコピーする

メモ: この機能は、ネットワークプリンタでのみ使用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [プリンタ設定のコピー]タブをクリックします。

3 言語を変更するには、ドロップダウンメニューから言語を選択し、[ここをクリックして言語を送信]をクリックします。

4 [プリンタ設定]タブをクリックします。

5 該当するフィールドで、コピー先とコピー元のプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: コピー先のプリンタを追加または削除する場合は、[IP アドレスの追加]または[IP アドレスの削除]をクリックします。

6 [プリンタ設定のコピー]をクリックします。

紙詰まりを取り除く

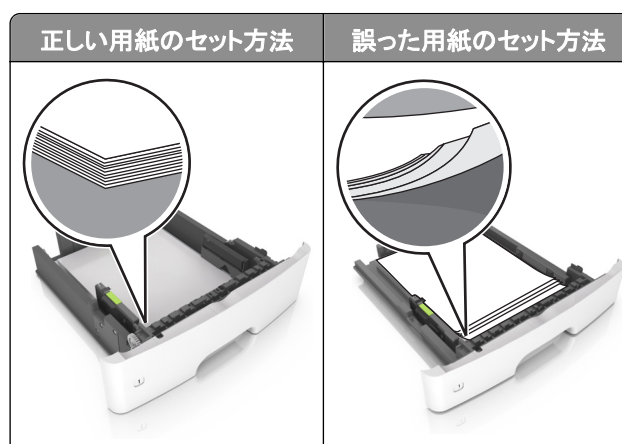
注意して用紙および特殊用紙を選択し、正しくセットすることで、ほとんどの紙詰まりを防止できます。詳細については、[83 ページの「紙づまりを防止する」](#)を参照してください。紙詰まりが発生した場合、本章で概説する手順に従ってください。

メモ: デフォルトでは、[紙詰まり回復]が[オン]に設定されています。この設定では、印刷ジョブを保留するのに必要なメモリが他の印刷ジョブで必要とならない場合に限り、紙詰まりが発生したページが再印刷されます。

紙づまりを防止する

用紙を正しくセットする

- 用紙がトレイに平らにセットされていることを確認する



- 印刷中はトレイを取り外さない。
- 印刷中はトレイに用紙をセットしない。用紙のセットは印刷前に行うか、用紙のセットを促すプロンプトが表示されるまで待つ。
- 過度に多い量の用紙をセットしない。重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。

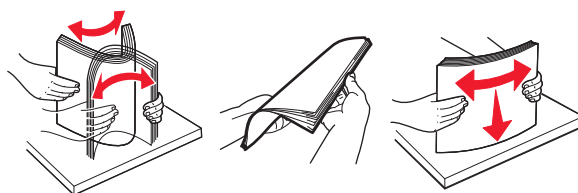
- 用紙をトレイにスライドしない。図のように用紙をセットする。



- トレイまたは多目的フィーダのガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎていることを確認する。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込む。

推奨用紙を使用する

- 推奨用紙または特殊用紙のみを使用する
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしない。
- 用紙をほぐしてさばき、そろえてからセットする。



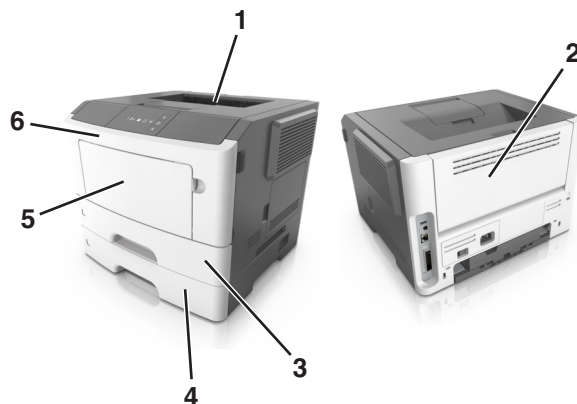
- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しない。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしない。
- 内蔵 Web サーバーまたはコンピュータで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認する。

メモ: オペレーティングシステムによっては、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して、[用紙メニュー]にアクセスします。

- 用紙はメーカーの推奨事項に従い保管する。

紙づまりが発生しているエリアにアクセスする

ドアを開き、トレイを引き出して、紙づまりが発生しているエリアにアクセスします。



エリア	説明
1	標準排紙トレイ
2	背面ドア
3	標準 250 枚トレイ(トレイ 1)
4	オプションの 250 または 550 枚トレイ(トレイ 2)
5	多目的フィーダドア
6	正面ドア

メモ:

- [紙づまりアシスト]が[オン]に設定されている場合、紙づまりのページが取り除かれた後、プリンタは自動的に空白ページまたは一部分のみ印刷されているページを標準排紙トレイに排出します。廃棄されたページがあるかどうか、印刷済み出力用紙を確認します。
- [紙詰まり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙づまりが発生したページを再印刷します。ただし、[自動]設定はページが印刷されることを保証しません。

[x]-ページ紙づまり、前面ドアを開きます。[20y.xx]



⦿ - 点灯

◀ - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、◀ を 2 回すばやく押して、補助ランプパターンを確認します。



⦿ - 点灯

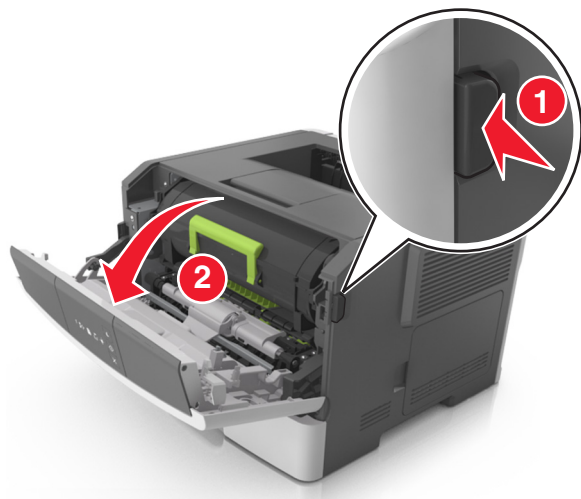
💡 - 点灯

◀ - 点灯

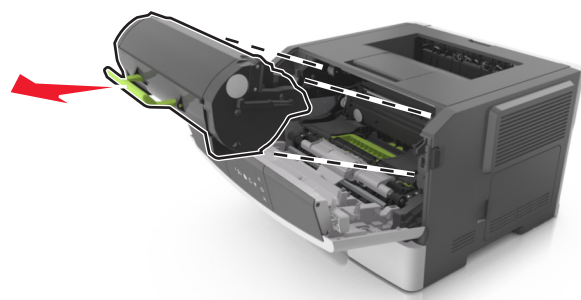
補助ランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の手順に従ってください。

 **危険！表面は高温です：**プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

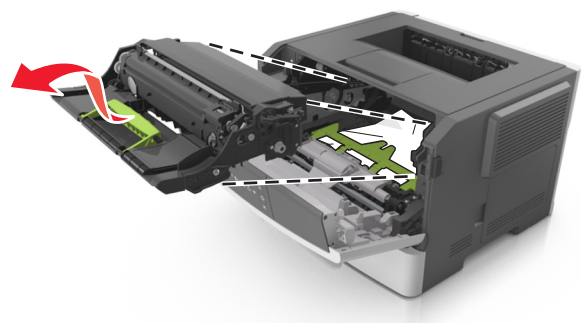
1 プリンタの右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。



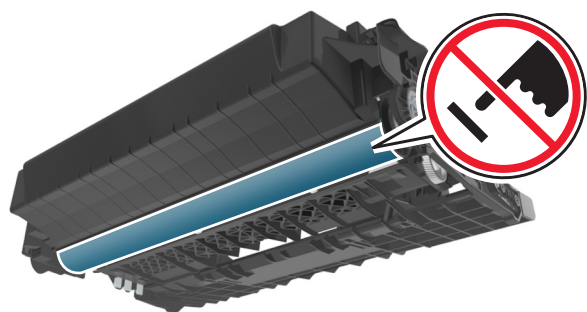
2 ハンドルを持ってトナーカートリッジを引き出します。



3 緑色のハンドルを持ち上げ、イメージングユニットをプリンタから引き出します。



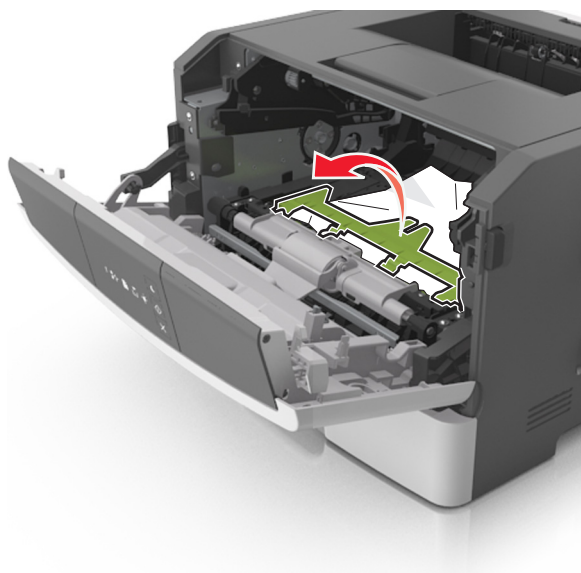
警告！破損の恐れあり：フォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響を与えることがあります。



4 イメージングユニットを平らで滑らかな場所に置きます。

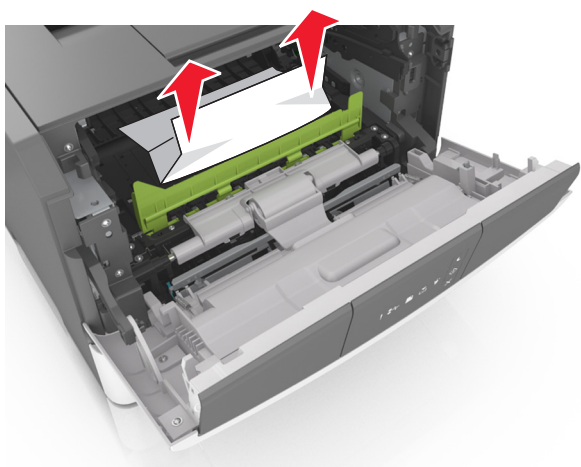
警告！破損の恐れあり：イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。

5 プリンタ前面にある緑色のフラップを持ち上げます。

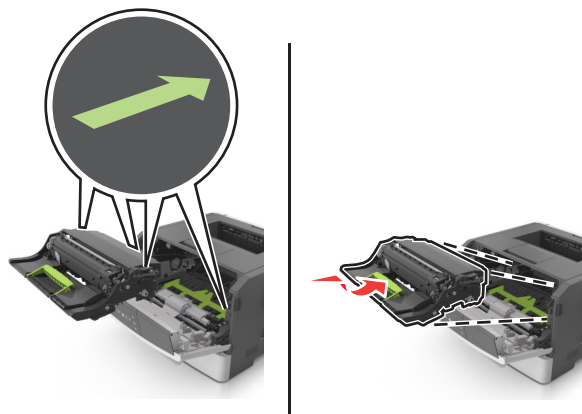


6 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

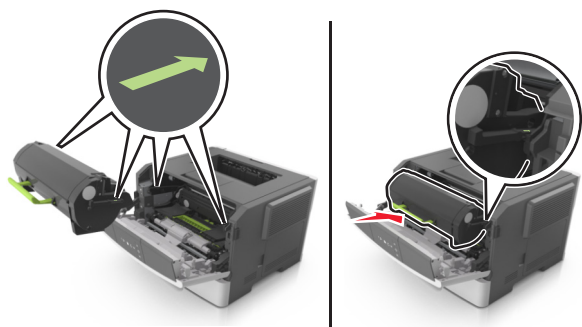
メモ：紙片が残らないように取り除いてください。



- 7 イメージングユニットのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、イメージングユニットをプリンタに挿入します。



- 8 トナーカートリッジのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに挿入します。



- 9 前面ドアを閉じます。

- 10 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

[x]-ページ紙づまり、背面ドアを開きます。[20y.xx]



⚡ - 点灯

⬆️ - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、 を2回すばやく押して、補助ランプパターンを確認します。



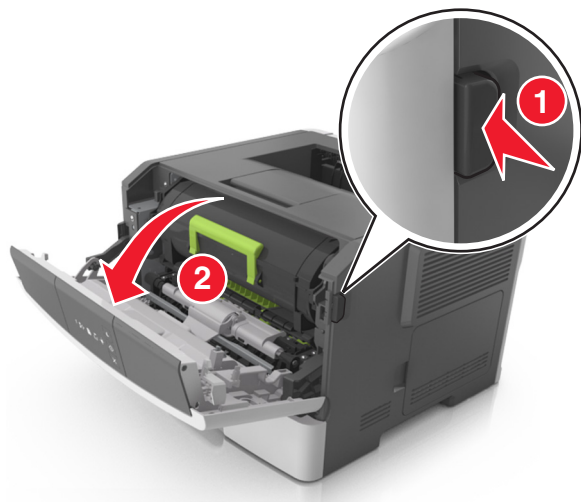
⚡ - 点灯

📄 - 点灯

⬆️ - 点灯

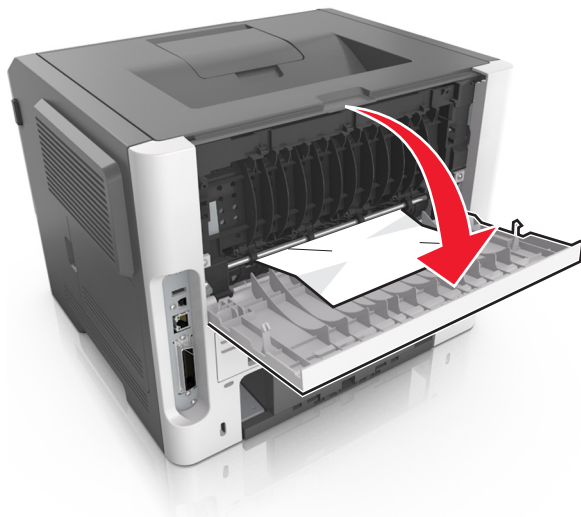
補助ランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の手順に従ってください。

1 プリンタの右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。



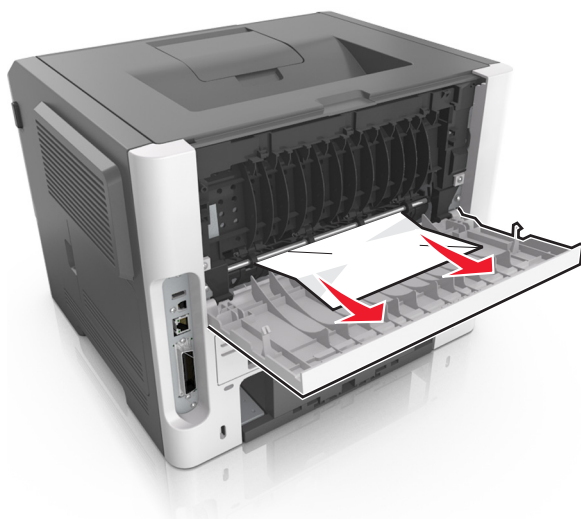
2 背面ドアをゆっくりと引き下げます。

 **危険！表面は高温です：**プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。



3 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ：紙片が残らないように取り除いてください。



4 背面ドアと前面ドアを閉じます。

5 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

[x]-ページ紙づまり、標準排紙トレイのつまりを取り除きます。[20y.xx]



 - 点灯

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、 を2回すばやく押して、補助ランプパターンを確認します。



⚡ - 点灯

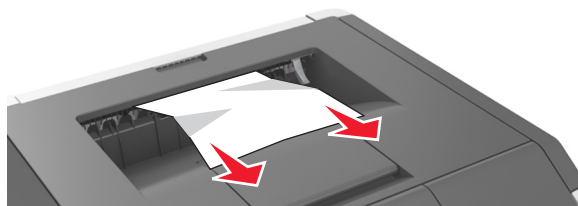
📄 - 点灯

⬆️ - 点灯

補助ランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の手順に従ってください。

- 1 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



- 2 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの ⬆️ を押します。

[x]-紙づまり、トレイ 1 を取り外し、両面印刷を取り除いてください [23y.xx]



 - オン

 - オン

プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、 をすばやく 2 回押して、補助ランプの動作順序を確認します。

補助ランプの動作順序

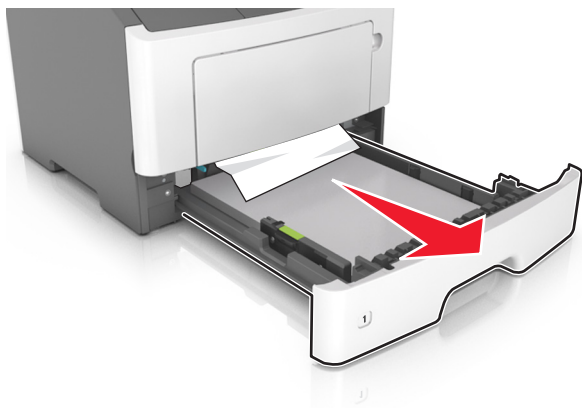




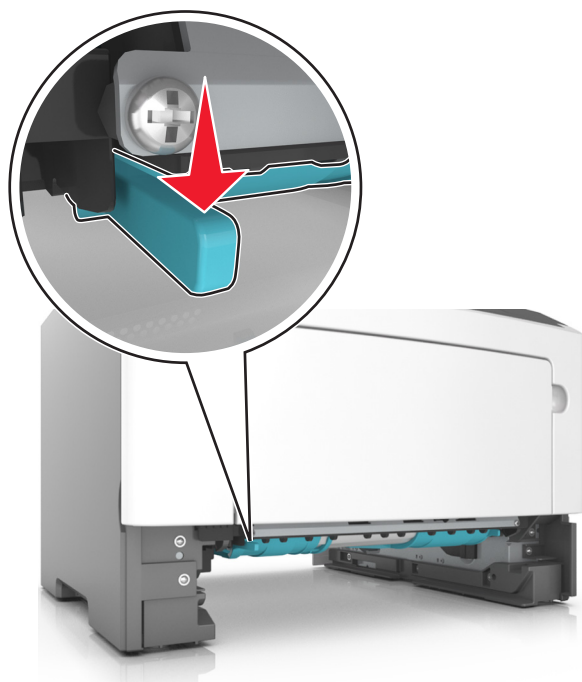
補助ランプの動作順序が上記の順序のいずれかと一致する場合、次の手順を実行します。

⚠ 危険！表面は高温です： プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、手で触れる前に、面を冷却してください。

1 トレイを完全に引き出します。



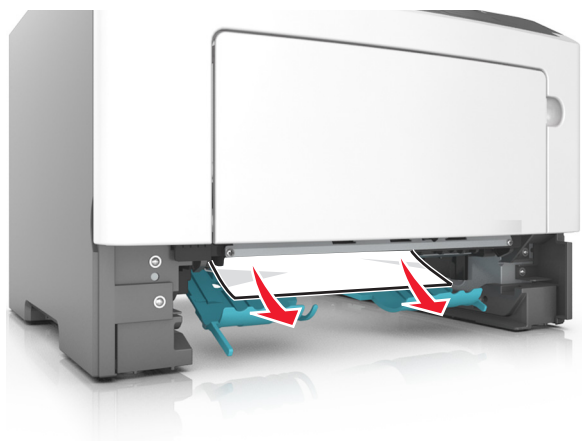
- 2 青色のレバーを探し、下に引いて紙づまりを取り除きます。



メモ: 詰まっている用紙の用紙が両面印刷エリアにない場合、背面ドアを開き、詰まっている用紙をゆっくりと取り除きます。必ずすべての紙切れを取り除いてください。

- 3 詰まっている用紙の両側をしっかりと握り、ゆっくりと引きます。

メモ: 必ずすべての紙切れを取り除いてください。



- 4 トレイを挿入します。

- 5 プリンタコントロールパネルから  を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

[x]-ページ紙づまり、トレイ[x]を取り外します。 [24y.xx]



⚡ - 点灯

◀ - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、◀ を2回すばやく押して、補助ランプパターンを確認します。

補助ランプパターン





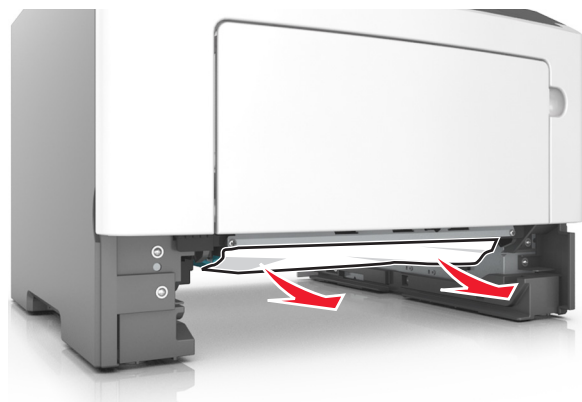
補助ランプパターンが上図のランプパターンのいずれかと一致する場合、以下の手順に従ってください。

1 トレイを完全に引き出します。



2 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



3 トレイを挿入します。

4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

[x]-ページ紙づまり、手差しフィーダーのつまりを取り除きます。[250.xx]



 - 点灯

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、 を2回すばやく押して、補助ランプパターンを確認します。



 - 点灯

 - 点灯

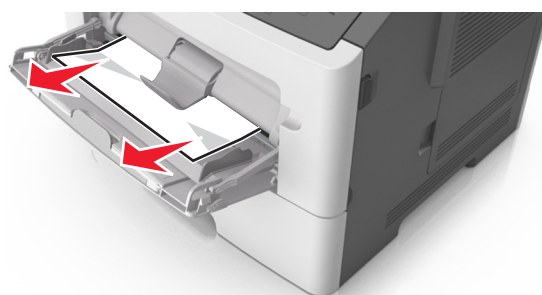
 - 点灯

 - 点灯

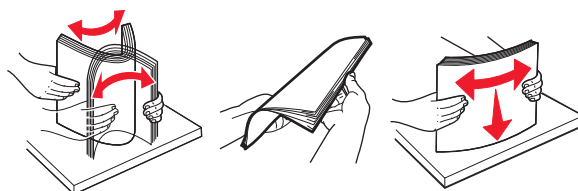
補助ランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の手順に従ってください。

- 1 多目的フィーダーで、つまった用紙の両側をしっかりとって、ゆっくり引き出します。

メモ: すべての紙片を取り除きます。



- 2 用紙を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端を揃えます。



- 3 多目的フィーダーに用紙を再度セットします。



メモ: 用紙ガイドが用紙の端に軽く触れる位置にあることを確認します。

- 4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

問題に対処する

プリンタメッセージを理解する

トナーカートリッジメッセージ

カートリッジ、イメージングユニットが一致しません [41.xy]



! - オン

 - オン

プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、次の手順を実行します。

- 1 トナーカートリッジとイメージング装置の両方が MICR (磁気インク文字認識) または非 MICR のいずれかの消耗品であるかどうかを確認します。

メモ: サポートされている消耗品の一覧については、『ユーザーガイド』の「消耗品を注文する」セクションを参照するか、www.lexmark.com をご覧ください。

- 2 トナーカートリッジまたはイメージングユニットを交換し、両方が MICR または非 MICR になるようにします。

メモ:

- MICR 消耗品は一部のプリンタモデルでのみサポートされています。
- MICR トナーカートリッジおよびイメージングユニットは、小切手などのドキュメントの印刷時に使用します。
- 非 MICR トナーカートリッジおよびイメージングユニットは、通常の印刷ジョブで使用します。

カートリッジ残り僅か [88.xx]



 - 点灯

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、トナーカートリッジの注文が必要になる場合があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、印刷を続行します。

カートリッジ残りほぼ僅か [88.xy]



! - ゆっくり点滅



- 点灯



- 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、必要に応じて、プリンタ操作パネルで  を押し、印刷を続行します。

カートリッジ残りごく僅か [88.xy]



- 点滅



- 点灯



- 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、トナーカートリッジの交換がただちに必要になる場合があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、印刷を続行します。

Lexmark のカートリッジではありません、『ユーザーガイド』を参照してください [33.xy]

プリンタコントロールパネルのランプが左から右に繰り返し点滅する場合、プリンタは認識できないカートリッジがプリンタに設置されていることを検出しました。

Lexmark プリンタは純正の Lexmark 消耗品と部品を使用したときに最高の効果を発揮するように設計されています。他社の消耗品または部品を使用すると、プリンタおよびイメージングコンポーネントの性能、信頼性、寿命に影響するおそれがあります。

警告！破損の恐れあり： 他社の消耗品や部品を使用すると、保証範囲に影響する可能性があります。他社の消耗品や部品を使用したことに起因する損傷には、保証が適用されません。

すべての寿命インジケータは、Lexmark 消耗品と部品に対して機能するように設計されていますが、他社の消耗品や部品を使用した場合は予期しない結果が生じる可能性があります。意図された耐用期間後もイメージングコンポーネントを使用し続けると、Lexmark プリンタまたは関連するコンポーネントに損傷を引き起こすおそれがあります。

このようなリスクにすべて同意し、プリンタで純正品以外の消耗品または部品を使用し続けるには、 と  を同時に 3 秒以上を押し続け、ランプの動作を停止します。

メモ: サポートされている消耗品の一覧については、『ユーザーガイド』の「消耗品を注文する」セクションを参照するか、www.lexmark.com をご覧ください。

カートリッジを交換してください、推定残りページ 0 [88.xy]



! - オン

 - オン

プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、 をすばやく2回押して、補助ランプの動作順序を確認します。



! - オン

⦿ - 点滅

💡 - オン

補助ランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、トナーカートリッジを交換します。詳細については、同梱されている手順シートを参照するか、『ユーザーガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

メモ: 交換用トナーカートリッジがない場合、『ユーザーガイド』の「消耗品を注文する」セクションを参照するか、www.lexmark.com をご覧ください。

カートリッジを交換してください、プリンタリージョンが一致しません [42.xy]



! - オン

! - オン

プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、 をすばやく2回押して、補助ランプの動作順序を確認します。



! - オン

! - 点滅

! - オン

補助ランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、プリンタのリージョン番号に対応するトナーカートリッジを設置します。x はプリンタリージョンの値を示します。y はカートリッジリージョンの値を示します。x および y には次の値が入る可能性があります。

プリンタおよびトナーカートリッジリージョン

リージョン番号 (x)	リージョン (y)
0	グローバル
1	米国、カナダ
2	欧州経済地域 (EEA)、スイス
3	アジア太平洋、オーストラリア、ニュージーランド
4	ラテンアメリカ
5	アフリカ、中東、その他の欧州地域
9	無効

メモ:

- x および y の値は、内蔵 Web サーバーに表示されるコードで、.xy の形式を表します。
- 印刷を続行するには、x および y の値が一致していなければなりません。

なくなっている、または応答しないカートリッジを取り付けなおし [31.xy]



! - 点灯

! - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、 を 2 回すばやく押して、補助ランプパターンを確認します。



! - 点灯

⦿ - 点灯

⬇️ - 点灯

補助ランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- トナーカートリッジを取り外してから、再び取り付けます。
- トナーカートリッジを取り外してから、新しいカートリッジを取り付けます。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

サポートされていないカートリッジを交換してください [32.xy]

! - オン

⋮ - オン

📄 - オン

🖨️ - オン

プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、トナーカートリッジを取り外し、サポートされているトナーカートリッジを取り付けます。詳細については、同梱されている手順シートを参照してください。

メモ: 交換用トナーカートリッジがない場合、『ユーザーガイド』の「消耗品を注文する」セクションを参照するか、www.lexmark.com をご覧ください。

イメージングユニットメッセージ

イメージングユニット残り僅か [84.xy]



 - 点滅

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、イメージングユニットの注文が必要になる場合があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、印刷を続行します。

イメージングユニット残りほぼ僅か [84.xy]



！ - ゆっくり点滅

 - 点滅

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、必要に応じて、プリンタ操作パネルで  を押し、印刷を続行します。

イメージングユニット残りごく僅か [84.xy]



！ - 点滅

 - 点滅

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、イメージングユニットの交換がただちに必要になる場合があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、印刷を続行します。

Lexmark のイメージングユニットではありません、『ユーザーガイド』を参照してください [33.xy]

プリンタコントロールパネルのランプが左から右に繰り返し点滅する場合、プリンタは認識できないイメージングユニットがプリンタに設置されていることを検出しました。

Lexmark プリンタは純正の Lexmark 消耗品と部品を使用したときに最高の効果を発揮するように設計されています。他社の消耗品または部品を使用すると、プリンタおよびイメージングコンポーネントの性能、信頼性、寿命に影響するおそれがあります。

警告！破損の恐れあり： 他社の消耗品や部品を使用すると、保証範囲に影響する可能性があります。他社の消耗品や部品を使用したことに起因する損傷には、保証が適用されません。

すべての寿命インジケータは、Lexmark 消耗品と部品に対して機能するように設計されていますが、他社の消耗品や部品を使用した場合は予期しない結果が生じる可能性があります。意図された耐用期間後もイメージングコンポーネントを使用し続けると、Lexmark プリンタまたは関連するコンポーネントに損傷を引き起こすおそれがあります。

このようなリスクにすべて同意し、プリンタで純正品以外の消耗品または部品を使用し続けるには、 と  を同時に 3 秒以上を押し続け、ランプの動作を停止します。

メモ： サポートされている消耗品の一覧については、『ユーザーガイド』の「消耗品を注文する」セクションを参照するか、www.lexmark.com をご覧ください。

イメージングユニットを交換してください、推定残りページ 0 [84.xy]



！ - オン

 - 点滅

 - オン

プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、イメージングユニットを交換します。詳細については、同梱されている手順シートを参照してください。

メモ： 交換用イメージングユニットがない場合、『ユーザーガイド』の「消耗品を注文する」セクションを参照するか、www.lexmark.com をご覧ください。

なくなっているまたは応答しないイメージングユニットを取り付けなおし [31.xy]



! - 点灯

! - 点滅

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、 を 2 回すばやく押して、補助ランプパターンを確認します。



! - 点灯

! - 点灯

! - 点滅

補助ランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- イメージングユニットを取り外してから、取り付けなおします。
- イメージングユニットを取り外して、新しいユニットを取り付けます。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

サポートされていないイメージングユニットを交換してください [32.xy]



! - オン

⚡ - オン

📄 - オン

⬇️ - 点滅

プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、イメージングユニットを取り外してから、サポートされているイメージングユニットを取り付けます。詳細については、同梱されている手順シートを参照してください。

メモ: 交換用イメージングユニットがない場合、『ユーザーガイド』の「消耗品を注文する」セクションを参照するか、www.lexmark.com をご覧ください。

用紙セットメッセージ

誤った用紙サイズです。[給紙源] を開いてください[34]



! - 点灯

 - 点灯

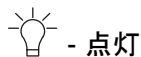
プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、 を2回すばやく押して、補助ランプパターンを確認します。



! - 点灯



- 点灯



- 点灯



- 点灯

補助ランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズ of 用紙をセットします。
- プリンタ操作パネルで  を押してランプパターンをクリアし、別のトレイを使用して印刷します。
- 長さガイドおよび幅ガイドを確認して、用紙がトレイに正しくセットされていることを確認します。
- [印刷プロパティ] または [印刷] ダイアログボックスの設定で適切なサイズと種類の用紙が指定されていることを確認します。
- プリンタ操作パネルの [用紙] メニューで適切な用紙のサイズと種類が指定されているか確認します。
 - プリンタがネットワークに接続されている場合は、内臓 WEB サーバー (EWS) にアクセスします。
 - 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [用紙メニュー] をクリックします。

- プリンタが USB ケーブルまたはパラレルケーブルでコンピュータに接続されている場合は、ローカルプリンタ設定ユーティリティ (Windows の場合) またはプリンタ設定 (Macintosh の場合) を開いて [用紙メニュー] にアクセスします。

メモ: 用紙サイズが正しく設定されているか確認します。たとえば、[多目的フィーダサイズ] が [ユニバーサル] に設定されている場合、印刷するデータに対して用紙のサイズが十分であることを確認してください。

[給紙源] に [カスタムタイプ名] [用紙の向き] の用紙をセットしてください





- 点灯



- 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- 印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかると、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。

- 印刷ジョブをキャンセルするには、 を押します。

[給紙源] に [ユーザー定義タイプ文字列] [用紙の向き] の用紙をセットしてください



- 点灯



- 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- 印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかると、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。

- 印刷ジョブをキャンセルするには、プリンタの操作パネルの  を押します。

[給紙源] に [用紙の種類] [用紙の向き] の用紙をセットしてください



 - 点灯

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズ of 用紙をセットします。
- 印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモ: 適切なサイズの用紙がセットされたトレイが見つかると、そのトレイから印刷されます。適切なサイズの用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。

- 印刷ジョブをキャンセルするには、プリンタの操作パネルの  を押します。

[給紙源] に [用紙の種類] [用紙サイズ] [用紙の向き] の用紙をセットしてください



 - 点灯

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- 印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかると、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。

- 印刷ジョブをキャンセルするには、プリンタの操作パネルの  を押します。

手差しフィーダーに [カスタムタイプ名] [用紙の向き]の用紙をセットしてください



 - 点灯

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- 多目的フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- 印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。

- 印刷ジョブをキャンセルするには、 を押します。

手差しフィーダーに [カスタムタイプ文字列] [用紙の向き] の用紙をセットしてください



 - 点灯

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- 多目的フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- 印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。

- 印刷ジョブをキャンセルするには、 を押します。

手差しフィーダーに [用紙サイズ] [用紙の向き] の用紙をセットしてください



 - 点灯

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- 印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。

- 印刷ジョブをキャンセルするには、 を押します。

手差しフィーダーに [用紙の種類] [用紙サイズ] [用紙の向き]の用紙をセットしてください



 - 点灯

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- 多目的フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- 印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。

- 印刷ジョブをキャンセルするには、 を押します。

標準排紙トレイから用紙を取り除いてください



 - 点滅

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の手順に従ってください。

- 1 標準排紙トレイにたまった用紙を取り除きます。
- 2 印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

プリンタ通信エラーメッセージ

ネットワーク [x] ソフトウェアエラー [54]



! - オン

 - オン

プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、 をすばやく 2 回押して、補助ランプの動作順序を確認します。



! - オン

 - 点滅

 - オン

補助ランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、次の 1 つ以上の手順を実行します。

- プリンタコントロールパネルから、 をクリックし、印刷を続行します。
- ルーターを切断し、30 秒間待機してから、再度接続します。
- プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark の Web サイト(<http://support.lexmark.com>)をご覧ください。

標準パラレル ポートが無効です [56]



! - 点灯

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、 を2回すばやく押して、補助ランプパターンを確認します。



! - 点灯

 - ゆっくり点滅

 - ゆっくり点滅



- 点灯

補助ランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- 印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモ: プリンタがパラレルポートから受信したデータは破棄されます。

- [パラレルバッファ]を[自動]に設定するには、以下の手順に従います。
 - プリンタがネットワークに接続されている場合は、内臓 WEB サーバー(EWS) にアクセスします。
 - 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [ネットワーク/ポート] > [標準パラレル]の順にクリックします。

3 [パラレルバッファ]フィールドで、「2」と入力します。

4 [送信]をクリックします。

- プリンタが USB ケーブルまたはパラレルケーブルでコンピュータに接続されている場合は、ローカルプリンタ設定ユーティリティ(Windows の場合)またはプリンタ設定(Macintosh の場合)を開いて[パラレル]メニューにアクセスします。

標準ネットワークソフトウェアエラー [54]



! - オン



- オン

プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、 をすばやく2回押して、補助ランプの動作順序を確認します。



! - オン

⚡ - オン

 - オン

補助ランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、次の1つ以上の手順を実行します。

- プリンタコントロールパネルから、 をクリックし、印刷を続行します。
- プリンタの電源を切り、再度電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark の Web サイト(<http://support.lexmark.com>)をご覧ください。

背面 USB ポートが無効です [56]

! - オン

 - オン

プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、 をすばやく2回押して、補助ランプの動作順序を確認します。



! - オン

 - 点滅

 - 点滅



- オン

補助ランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、次の 1 つ以上の手順を実行します。

- プリンタコントロールパネルから、 をクリックし、印刷を続行します。

メモ: プリンタは USB ポート経由で受信したすべてのデータを破棄します。

- [USB バッファ]を[自動]に設定します。

– プリンタがネットワーク上にある場合、内蔵 Web サーバーにアクセスします。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [ネットワーク/ポート] > [標準 USB]の順にクリックします。

- 3 [USB バッファ]フィールドに 2 と入力します。

- 4 [送信]をクリックします。

– プリンタが USB またはパラレルケーブル経由でコンピュータに接続している場合、Windows 用ローカルプリンタ設定ユーティリティを使用して USB メニューを開きます。

メモリ不足エラーメッセージ

丁合印刷にはメモリ不足です [37]



! - 点灯



- 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、 を 2 回すばやく押して、補助ランプパターンを確認します。



! - 点灯

 - 点灯

 - 点灯

補助ランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで  を押し、ジョブの保存済みの部分を印刷して、残りの印刷ジョブの丁合を開始します。
- 印刷ジョブをキャンセルするには、プリンタの操作パネルの  を押します。

リソース保存機能を使うにはメモリ不足です [35]



! - 点灯

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、 を2回すばやく押して、補助ランプパターンを確認します。



! - 点灯

 - 点滅

 - 点灯

補助ランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、プリンタ操作パネルで  を押し、ランプパターンをクリアします。

ジョブはリソース保存機能を使用せずに印刷されます。

メモリ満杯 [38]



! - 点灯

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、 を 2 回すばやく押して、補助ランプパターンを確認します。



！ - 点灯

 - 点灯

 - 点灯

 - 点灯

補助ランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- 印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。この場合、データが損失します。
- 印刷ジョブをキャンセルするには、プリンタの操作パネルの  を押します。
- プリンタメモリを増設します。
- 解像度の設定値を下げます。

その他のメッセージ

前面ドアを閉じてください



！ - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、プリンタの前面ドアを閉じます。

複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります [39]

! - 点灯

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、 を2回すばやく押して、補助ランプパターンを確認します。



! - 点灯

 - 点灯

 - 点灯

補助ランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- 印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。この場合、データが損失する可能性があります。
- 印刷ジョブをキャンセルするには、プリンタの操作パネルの  を押します。
- プリンタメモリを増設します。
- 印刷ジョブで使用するフォントの数とサイズ、イメージの数と複雑さ、またはページ数を減らします。

PPDS フォントエラー [50]



! - 点灯

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、 を2回すばやく押して、補助ランプパターンを確認します。



! - 点灯

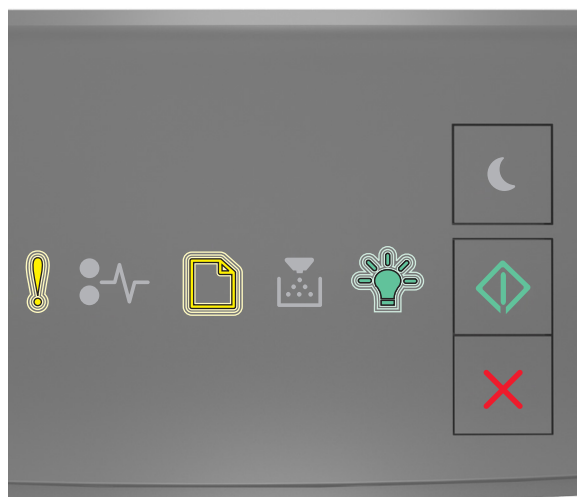
 - 点滅

 - 点灯

補助ランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の方法をいくつか試してください。

- 印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
- 印刷ジョブをキャンセルするには、プリンタの操作パネルの  を押します。

プリンタは再起動されました。最後のジョブは完了していない可能性があります。



! - 点滅

 - 点滅

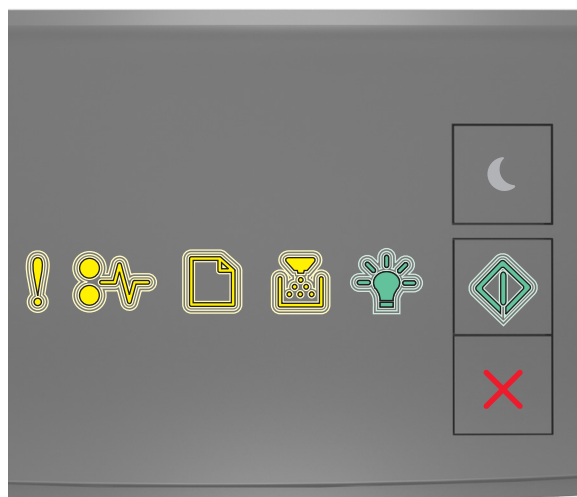
 - 点滅

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、プリンタ操作パネルで  を押し、印刷を続行します。

詳細については、<http://support.lexmark.com> を参照するか、カスタマサポートにお問い合わせください。

サービスエラー



! - 点滅

⚡ - 点滅

📄 - 点滅

🔍 - 点滅

💡 - 点滅

⬆️ - 点滅

プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が上記の順序と一致する場合、プリンタの電源を切ってから、再度電源を入れます。

10 秒経過してもランプがまだ点滅している場合、プリンタの保守が必要な可能性があります。
<http://support.lexmark.com> にアクセスするか、システムサポート担当者までお問い合わせください。

取り付けられたトレイが多過ぎます [58]



! - 点灯

 - 点灯

プリンタ操作パネルのランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、 を 2 回すばやく押して、補助ランプパターンを確認します。



! - 点灯

 - 点灯

 - 点灯



- 点灯

補助ランプパターンが上図のランプパターンと一致する場合、以下の手順に従ってください。

- 1 プリンタの電源をオフにします。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
メモ: オプションのトレイは積み重ねるとロックされます。積み重ねたトレイは上から順に 1 つずつ取り外します。
- 3 不要なトレイを取り外します。
- 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
- 5 もう一度プリンタの電源を入れます。

プリンタの問題を解決する

基本的なプリンタの問題

プリンタが応答していない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源が入っていることを確認します。 プリンタの電源は入っていますか？	手順 2 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
手順 2 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていないか確認します。 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていませんか？	スリープボタンを押して、プリンタをスリープモードまたはハイバネートモードから復帰します。	手順 3 に進みます。
手順 3 電源コードの一方がプリンタに接続されており、もう一方が正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続されていることを確認します。 電源コードはプリンタおよび正しくアースしたコンセントに接続されていますか？	手順 4 に進みます。	電源コードの一方をプリンタに、もう一方を正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続します。
手順 4 コンセントに接続されている他の電気製品を確認します。 他の電気製品は動作していますか？	他の電気製品をコンセントから抜き、プリンタの電源をオンにします。プリンタが動作しない場合は、他の電気製品をコンセントに接続しなおします。	手順 5 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 5 プリンタとコンピュータをつないでいるケーブルが正しいポートに接続されていることを確認します。 ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？	手順 6 に進みます。	以下が一致するようにしてください。 • ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク • Ethernet ポートとそれに対応するイーサネットケーブル
手順 6 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていませんか？	スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。	手順 7 に進みます。
手順 7 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていないかどうか確認します。 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていませんか？	プリンタの電源コードを正しく接地されたコンセントに直接接続します。	手順 8 に進みます。
手順 8 プリンタケーブルの一方がプリンタのポートに、もう一方がコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスに接続されていることを確認します。 プリンタケーブルはプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていますか？	手順 9 に進みます。	プリンタケーブルをプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続します。
手順 9 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていることを確認してください。 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていますか？	手順 10 に進みます。	プリンタの電源をオフにし、すべての梱包材を取り除いてハードウェアオプションを再度インストールしてから、プリンタの電源を入れます。
手順 10 プリンタドライバで正しいポート設定が選択されていることを確認します。 ポート設定は間違っていないですか？	手順 11 に進みます。	正しいプリンタドライバ設定を使用します。
手順 11 インストールされているプリンタドライバを確認します。 正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	手順 12 に進みます。	正しいプリンタドライバをインストールします。
手順 12 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタは動作していますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください： カスタマサポート 。

オプションの問題

内蔵オプションが検出されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。 a 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。 b 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。 c 電源コードをプリンタに接続し、正しくアースしたコンセントに接続してから、プリンタの電源をオンにします。 内蔵オプションはコントローラボードに正しく取り付けられていますか？	手順 3 に進みます。	内蔵オプションをコントローラボードに取り付けます。
手順 3 メニュー設定ページを印刷して、内蔵オプションが機能一覧に含まれているか確認します。 内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか？	手順 4 に進みます。	内蔵オプションを取り付けなおします。
手順 4 a 内蔵オプションが選択されているかどうかチェックします。 印刷ジョブを有効にするために、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加することが必要になる場合があります。(⇒ 19 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」) b 印刷ジョブを再送信します。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

トレイの問題

対応	はい	いいえ
手順 1 a トレイを開き、次の 1 つ以上の手順を実行します。 - 紙づまりまたは給紙エラーを確認する。 - 用紙ガイドの用紙サイズインジケータが、トレイの用紙サイズインジケータと合っているかどうかを確認する。 - カスタムサイズの用紙に印刷する場合は、用紙ガイドが用紙の端に触れていることを確認する。 - 用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。 - 用紙がトレイに平らにセットされていることを確認する b トレイが正しく閉じているかどうか確認する。 トレイは動作していますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 b 印刷ジョブを再送信します。 トレイは動作していますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 トレイが正しく設置されているかどうかを確認する。 メニュー設定ページを印刷し、[設置済みのオプション]リストにトレイがあるかどうかを確認する。 トレイはメニュー設定ページに表示されますか。	手順 4 に進みます。	トレイを再設置する。詳細については、同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。
手順 4 プリンタドライバでトレイが使用可能かどうかを確認する。 メモ: 必要に応じて、プリンタドライバでトレイを手動で追加し、印刷ジョブでできるようにする。詳細については、19 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」を参照してください。 プリンタドライバでトレイが使用可能ですか。	手順 5 に進みます。	プリンタドライバでトレイを手動で追加する。
手順 5 オプションが選択されているかどうかを確認する。 a 使用しているアプリケーションからオプションを選択する。Mac OS X バージョン 9 の場合、プリンタが Chooser で設定されていることを確認する。 b 印刷ジョブを再送信する。 トレイは動作していますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートまでお問い合わせください。

給紙の問題

紙づまりが頻繁に発生する

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a トレイを引き出し、以下のうち 1 つ以上を実行します。 - 用紙はトレイに平らに置きます。 - 用紙ガイドの用紙サイズインジケータとトレイの用紙サイズインジケータの位置が合っているかどうか確認します。 - 用紙ガイドが用紙の両端に揃っているかどうかを確認します。 - 用紙が給紙上限マークを超えないようにします。 - 推奨の用紙サイズと種類に印刷しているかどうかを確認します。 b トレイを適切にセットします。 紙づまりリカバリが有効な場合、印刷ジョブは自動的に再印刷されます。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 a 紙づまりを防止するヒントを参照します。(⇒ 83 ページの「紙づまりを防止する」) b 推奨事項を試してから、印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .	問題は解決しました。

紙づまりを除去した後も紙づまりのメッセージが表示されている

対処方法	はい	いいえ
前面ドアを開いてすべてのトレイを取り外します。 a つまった用紙を取り除きます。 メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。 b メッセージを消去して印刷を続行するには、  を押します。 まだ紙づまりが発生していますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート	問題は解決しました。

紙づまりが発生したページが再印刷されない

対応	はい	いいえ
a [印刷回復]メニューから、[紙詰まり回復]を[オン]または[自動]に設定します。[印刷回復]メニューを表示するには、次の 1 つ以上の手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [一般設定] > [印刷回復]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 b 印刷されなかったページを再送信します。 紙づまりのページは再印刷されましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポート までお問い合わせください。

プリンタの問題を解決する

印刷の問題

印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
手順 1 a 印刷しようとするドキュメントから、[印刷]ダイアログを開き、正しいプリンタを選択しているかどうかを確認します。 メモ: プリンタがデフォルトプリンタではない場合、印刷するドキュメントごとにプリンタを選択する必要があります。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 2 a プリンタが接続され、電源が入っているかどうか、プリンタコントロールパネルのランプシーケンスが次の図のランプシーケンスと一致するかどうかを確認します。 レディ  - オン b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 プリンタコントロールパネルのランプシーケンスがエラーを示している場合は、メッセージを消去します。プリンタコントロールパネルのエラーのランプシーケンスの詳細については、101 ページの「プリンタメッセージを理解する」を参照してください。 メモ: メッセージの消去後、プリンタは印刷を続行します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 a ポート(USB、シリアル、イーサネット)が動作しているかどうか、ケーブルがしっかりとコンピュータとプリンタに接続しているかどうかを確認します。 メモ: 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 a プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 6 a プリンタソフトウェアを削除して、再インストールします。詳細については、 18 ページの「プリンタを取り付ける」 を参照してください。 メモ: プリンタソフトウェアは、 http://support.lexmark.com からダウンロードできます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	お客様サポート までお問い合わせください。

印刷速度が低下する

メモ:

- 狭い用紙を使用して印刷すると、フューザーの損傷を防止するために、低速で印刷します。
- 長時間印刷したり、高温で印刷したりすると、印刷速度が低下する場合があります。
- 印刷出力解像度が 1,200 dpi に設定されている場合にも、印刷速度が低下する場合があります。

対応	はい	いいえ
レターまたは A4 サイズの用紙をトレイに置き、印刷ジョブを再送信します。 印刷速度は上がりましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポート までお問い合わせください。

想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる

対応	はい	いいえ
手順 1 印刷ジョブ中のフォントの数とサイズ、イメージの数と複雑さ、およびページ数を減らし、印刷ジョブを再送信します。 まだ想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかりますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 [印刷リカバリー]メニューで、[ページ保護]機能を無効にします。[印刷リカバリー]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 • プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [一般設定] > [印刷リカバリー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 • プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 まだ想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかりますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 3 [エコモード]メニューで、環境設定を変更します。[エコモード]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [一般設定] > [エコモード]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 メモ: エコモード設定を使用するときには、パフォーマンスが低下する場合があります。 まだ想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかりますか。	プリンタメモリを追加します。 詳細については、お客様サポートまでお問い合わせください。	問題は解決しました。

ジョブが正しくないトレイまたは正しくない用紙で印刷される

対応	はい	いいえ
手順 1 a トレイでサポートされている用紙で印刷されているかどうかを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a [用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。[用紙]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 a オペレーティングシステムによっては、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログを開き、用紙タイプを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されますか。	問題は解決しました。	お客様サポートまでお問い合わせください。

正しくない文字が印刷される

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタコントロールパネルのランプの動作順序が次の図の順序と一致するかどうかを確認します。  16 進トレース  - ゆっくりと点滅 両方のランプシーケンスが一致しますか。	プリンタの電源を切り、再度電源を入れ、16 進トレースモードを無効にします。	手順 2 に進みます。
手順 2 a Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。 b [設定] > [ネットワーク/ポート]をクリックしてから、[標準ネットワーク]または[ネットワーク [x]]をクリックします。 c [PCL SmartSwitch]または[PS SmartSwitch]を選択してから、[送信]をクリックします。 d 印刷ジョブを再送信します。 正しくない文字が印刷されますか。	お客様サポートまで お問い合わせください。	問題は解決しました。

トレイのリンクが動作しない

メモ: トレイと多目的フィーダが自動的に用紙サイズを検出しません。[用紙サイズ/タイプ]メニューから、サイズを設定する必要があります。

対応	はい	いいえ
a [用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、リンクされたトレイにセットされた用紙に一致させます。[用紙]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 メモ: 用紙サイズとタイプは、リンクされるトレイと一致していなければなりません。 b 印刷ジョブを再送信します。 トレイは正しくリンクしますか。	問題は解決しました。	カスタマサポート までお問い合わせください。

大きなジョブが丁合印刷されない

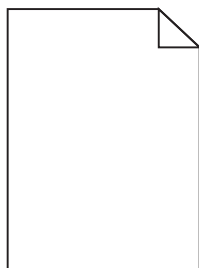
対応	はい	いいえ
手順 1 a [仕上げ]メニューで[丁合印刷]を[オン]に設定します。[仕上げ]メニューを表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [印刷設定] > [仕上げメニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが印刷され、正しく丁合されますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリントソフトウェアから、[丁合印刷]を[オン]に設定します。 メモ: ソフトウェアで[丁合印刷]を[オフ]に設定すると[仕上げ]メニューの設定が無効になります。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが印刷され、正しく丁合されますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 印刷ジョブ中のフォントの数とサイズ、イメージの数と複雑さ、およびページ数を減らします。 ジョブが印刷され、正しく丁合されますか。	問題は解決しました。	カスタマサポート までお問い合わせください。

予期しない改ページが発生する

対応	はい	いいえ
手順 1 [設定]メニューで印刷タイムアウト設定を調整します。[設定]メニューを表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワーク上にある場合、内蔵 Web サーバーにアクセスします。 a Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 b 次のメニューを選択します。 [設定] > [一般設定] > [時間切れ] > タイムアウト設定を調整 > [送信] - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 ファイルは正しく印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a 原稿ファイルの手動改ページを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ファイルは正しく印刷されますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートまでお問い合わせください。

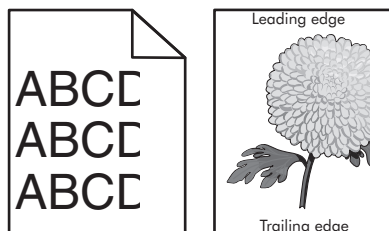
印刷品質の問題

何も印刷されない



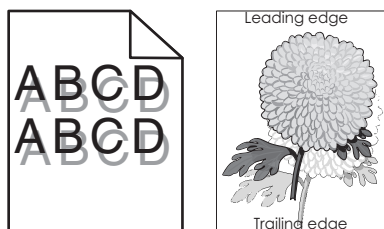
対処方法	はい	いいえ
手順 1 a イメージングユニットに梱包材が残っていないことを確認します。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットから梱包材が適切に取り外されたことを確認します。 警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 何も印刷されないままですか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットをしっかりと振ります。 警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 何も印刷されないままですか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 何も印刷されないままですか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.	問題は解決しました。

切り取られたページと画像



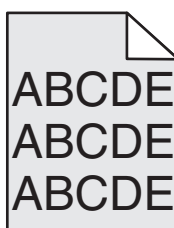
対応	はい	いいえ
手順 1 a トレイの幅ガイドと長さガイドを移動し、セットされたページの位置に正しく合わせます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページまたは画像は切り取られていますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 [用紙メニュー] で用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。[用紙] を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー] に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP] セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 用紙サイズとタイプの設定がトレイにセットされた用紙と一致していますか。	手順 3 に進みます。	次の手順を 1 つ以上実行します。 - トレイ設定の用紙サイズとタイプがトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。 - トレイにセットされた用紙を変更し、トレイ設定で指定された用紙のサイズとタイプに合わせます。
手順 3 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙のサイズとタイプを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページまたは画像は切り取られていますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a イメージングユニットを設置し直します。 - トナーカートリッジを取り外します。 - イメージングユニットを取り外します。 警告！破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 - イメージングユニット、トナーカートリッジの順に再設置します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページまたは画像は切り取られていますか。	カスタマサポート までお問い合わせください。	問題は解決しました。

印刷に影の画像が表示される



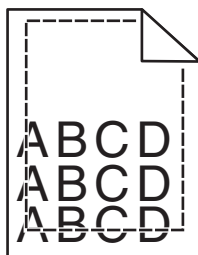
対応	はい	いいえ
手順 1 トレイにセットされた用紙が正しい用紙タイプと重量であるかどうかを確認します。 正しいタイプと重量の用紙がトレイにセットされていますか。	手順 2 に進みます。	正しいタイプと重量の用紙をトレイにセットします。
手順 2 [用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。[用紙]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 用紙タイプと重量の設定がトレイにセットされた用紙と一致していますか。	手順 3 に進みます。	用紙タイプと重量の設定を変更し、トレイにセットされた用紙に合わせます。
手順 3 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプと重量を指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 影の画像はまだ印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 影の画像はまだ印刷に表示されますか。	カスタマサポート までお問い合わせください。	問題は解決しました。

印刷後の背景がグレイになる



対応	はい	いいえ
手順 1 a [印刷品質メニュー]で、低い値を選択し、トナーの濃さを下げます。[印刷品質メニュー]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [印刷設定] > [印刷品質メニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 メモ: 工場出荷時は 8 に設定されています。 b 印刷ジョブを再送信する。 印刷後のグレイの背景は解決しましたか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 イメージングユニットとトナーカートリッジを再設置する。 a トナーカートリッジを取り外す。 b イメージングユニットを取り外す。 警告！破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 c イメージングユニット、トナーカートリッジの順に再設置する。 d 印刷ジョブを再送信する。 印刷後のグレイの背景は解決しましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポート までお問い合わせください。

印刷の余白が正しくない



対応	はい	いいえ
手順 1 a トレイの幅ガイドと長さガイドを移動し、セットされた用紙サイズの位置に正しく合わせます。 b 印刷ジョブを再送信します。 余白は正しいですか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

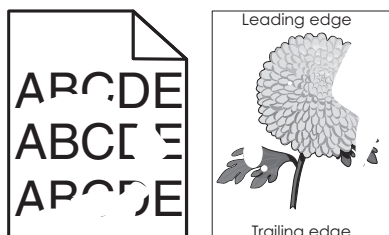
対応	はい	いいえ
手順 2 [用紙]メニューで、用紙サイズ設定がトレイにセットされた用紙と合っているかどうかを確認します。[用紙]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 用紙サイズ設定がトレイにセットされた用紙と一致していますか。	手順 3 に進みます。	次の手順を 1 つ以上実行します。 - 用紙サイズ設定を設定し、トレイにセットされた用紙に合わせます。 - トレイにセットされた用紙を変更し、用紙のサイズ設定に合わせます。
手順 3 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のサイズを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 余白は正しいですか。	問題は解決しました。	カスタマサポートまでお問い合わせください。

用紙が巻いてしまう

対応	はい	いいえ
手順 1 トレイの幅ガイドと長さガイドを移動し、セットされたページの位置に正しく合わせます。 幅ガイドと長さガイドは正しい位置になっていますか。	手順 2 に進みます。	幅ガイドと長さガイドを調整します。
手順 2 [用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙のサイズとタイプに一致させます。[用紙メニュー]を表示するには、次の 1 つ以上の手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 用紙タイプと重量は、トレイの用紙のタイプと重量に一致していますか。	手順 3 に進みます。	用紙タイプと重量の設定を変更し、トレイにセットされた用紙に合わせます。

対応	はい	いいえ
手順 3 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプと重量を指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 用紙はまだ巻いてしまいませんか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a 用紙をトレイから取り除き、ひっくり返します。 b 印刷ジョブを再送信します。 用紙はまだ巻いてしまいませんか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで、元の梱包状態で保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 用紙はまだ巻いてしまいませんか。	カスタマサポートまでお問い合わせください。	問題は解決しました。

印刷が均一でない

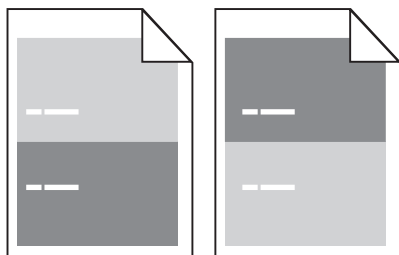


対応	はい	いいえ
手順 1 a トレイの幅ガイドと長さガイドを移動し、トレイでセットされた用紙のサイズの位置に正しく合わせます。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 2 [用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙のサイズとタイプに一致させます。[用紙]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 プリンタ設定は、トレイの用紙のタイプと重量に一致していますか。	手順 3 に進みます。	正しい用紙タイプと重量の設定を指定し、トレイにセットされた用紙に合わせます。
手順 3 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプと重量を指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 トレイにセットされた用紙にテクスチャや粗さがあるかどうかを確認します。 テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。	[用紙の粗さ]メニューで、粗さを変更します。 [用紙の粗さ]メニューを表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー] > [用紙の粗さ]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。	手順 5 に進みます。

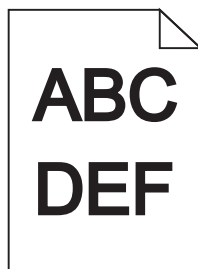
対応	はい	いいえ
手順 5 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで、元の梱包状態で保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	カスタマサポート までお問い合わせください (http://support.lexmark.com)。あるいは、サービス担当者までお問い合わせください。	問題は解決しました。

ページに印刷不良が繰り返し現れる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 印刷不良の間隔を計測します。 印刷不良の間隔が次の値に一致するかどうかを確認します。 97 mm (3.82 インチ) 47 mm (1.85 インチ) 38 mm (1.5 インチ) 印刷不良の間隔が一覧にありますか？	手順 2 に進みます。	1 印刷不良の間隔が 80 mm (3.15 インチ) に一致するかどうかを確認します。 2 間隔を記録して、以下にお問い合わせください: カスタマサポート (http://support.lexmark.com) またはサービス担当者
手順 2 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷不良が繰り返し現れますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート (http://support.lexmark.com) またはサービス担当者	問題は解決しました。

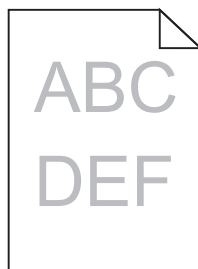
印刷が暗すぎる



対応	はい	いいえ
手順 1 a [印刷品質メニュー]から、トナーの暗さを下げます。[印刷品質メニュー]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [プリンタ設定] > [印刷品質メニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 メモ: 工場出荷時は 8 に設定されています。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a [用紙メニュー]で、用紙サイズ、粗さ、および重量がトレイにセットされた用紙と合っているかどうかを確認します。[用紙]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 b 印刷ジョブを再送信します。 トレイは、セットされた用紙のタイプと重量に設定されていますか。	手順 3 に進みます。	用紙タイプ、粗さ、重量の設定を変更し、トレイにセットされた用紙に合わせます。
手順 3 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプ、粗さ、重量を指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 4 トレイにセットされた用紙にテクスチャや粗さがあるかどうかを確認します。 テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。	[用紙の粗さ]メニューで、粗さの設定を変更し、印刷している用紙に合わせます。[用紙の粗さ]メニューを表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー] > [用紙の粗さ]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。	手順 5 に進みます。
手順 5 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで、元の梱包状態で保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	カスタマサポートまでお問い合わせください。	問題は解決しました。

印刷が明るすぎる

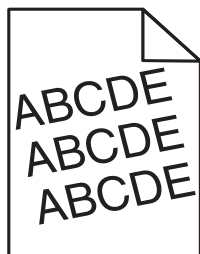


対応	はい	いいえ
手順 1 a [印刷品質メニュー]から、トナーの暗さを上げます。[印刷品質メニュー]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [プリンタ設定] > [印刷品質メニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 メモ: 工場出荷時は 8 に設定されています。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a [用紙]メニューで、用紙サイズ、粗さ、および重量がトレイにセットされた用紙と合っているかどうかを確認します。[用紙]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 b 印刷ジョブを再送信します。 トレイは、セットされた用紙のタイプと重量に設定されていますか。	手順 3 に進みます。	用紙タイプ、粗さ、重量の設定を変更し、トレイにセットされた用紙に合わせます。
手順 3 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプ、粗さ、重量を指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 4 用紙にテクスチャや粗さがないことを確認します。 テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。	[用紙の粗さ]メニューで、粗さの設定を変更し、印刷している用紙に合わせます。[用紙の粗さ]メニューを表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 • プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー] > [用紙の粗さ]に移動します。 • プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。	手順 5 に進みます。
手順 5 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで、元の梱包状態で保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 a イメージングユニットを振り、トナーを再度分散させます。 1 トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。 2 イメージングユニットをしっかりと振ります。 警告！破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 3 イメージングユニット、トナーカートリッジの順に再設置する。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 7 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	カスタマサポート までお問い合わせください。	問題は解決しました。

印刷が傾く



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が傾いていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が傾いていますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .	問題は解決しました。

ページが黒く印刷される

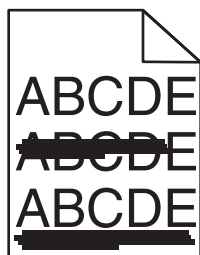


対処方法	はい	いいえ
手順 1 a イメージユニットを再び取り付けます。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 2 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページが黒く印刷されますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 ページが黒く印刷されますか？	以下にお問い合わせください： カスタマサポート 。	問題は解決しました。

透明印刷品質が悪い

対応	はい	いいえ
手順 1 [用紙]メニューで用紙タイプを設定し、トレイにセットされた用紙のサイズとタイプに一致させます。[用紙]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー]に移動します。 メモ： プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 トレイの用紙タイプは[OHP フィルム]に設定されていますか。	手順 2 に進みます。	用紙タイプを[OHP フィルム]に設定します。
手順 2 a 推奨された OHP フィルムを使用しているかどうかを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷品質が悪いですか。	カスタマサポート までお問い合わせください。	問題は解決しました。

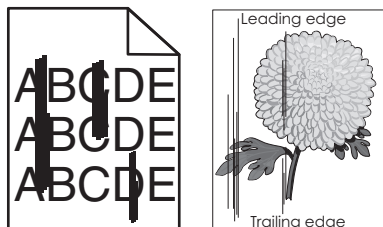
水平の線が印刷に表示される



対応	はい	いいえ
手順 1 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログからトレイとフィーダを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ水平の線が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 [用紙]メニューで用紙タイプと重量を設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。[用紙]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 用紙タイプと重量の設定がトレイにセットされた用紙と一致していますか。	手順 3 に進みます。	用紙タイプと重量の設定を変更し、トレイにセットされた用紙に合わせます。
手順 3 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで、元の梱包状態で保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ水平の線が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a イメージングユニットを設置し直します。 - トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。 警告！破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 - イメージングユニット、トナーカートリッジの順に再設置します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ水平の線が印刷に表示されますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 5 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ水平の線が印刷に表示されますか。	カスタマサポート までお問い合わせください。	問題は解決しました。

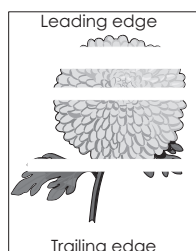
縦の線が印刷に表示される



対応	はい	いいえ
手順 1 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプ、粗さ、重量を指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 [用紙メニュー]で用紙タイプ、粗さ、重量を設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。[用紙]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 用紙タイプ、粗さ、および重量がトレイにセットされた用紙と一致していますか。	手順 3 に進みます。	用紙タイプ、粗さ、重量の設定を変更し、トレイにセットされた用紙に合わせます。
手順 3 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで、元の梱包状態で保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 4 a イメージングユニットを設置し直します。 1 トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。 警告！破損の恐れあり： イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 2 イメージングユニット、トナーカートリッジの順に再設置します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	お客様サポートまで お問い合わせください (http://support.lexmark.com)。あるいは、サービス担当者までお問い合わせください。	問題は解決しました。

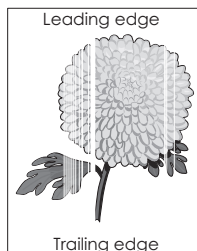
印刷に横方向の空白が現れる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a お使いのソフトウェアが正しい塗りのパターンを使用していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a 指定したトレイまたはフィーダーに、推奨される種類の用紙をセットします。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
手順 3 a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットをしっかりと振ります。 警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	以下にお問い合わせください： カスタマサポート 。	問題は解決しました。

縦の線が印刷に表示される



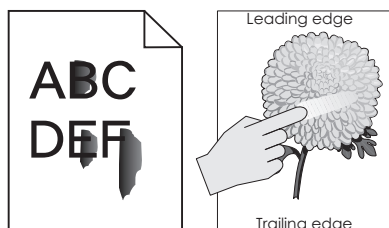
対応	はい	いいえ
手順 1 a プログラムが正しいことを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 2 a [用紙メニュー]で用紙タイプと重量を設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。[用紙]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 推奨された用紙を使用しているかどうかを確認します。 a 指定したトレイに用紙をセットします。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a イメージングユニットのトナーを振ります。 - トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。 - イメージングユニットをしっかりと振ります。 警告！破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 - イメージングユニット、トナーカートリッジの順に再設置する。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	カスタマサポート までお問い合わせください。 メモ: レーザースキャンに問題がある可能性があります。	問題は解決しました。

印刷にトナーのしみが現れる

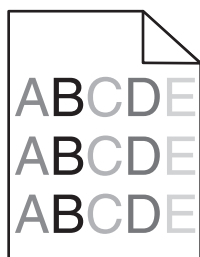
対処方法	はい	いいえ
イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷にトナーのしみが現れますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .	問題は解決しました。

トナーが摩擦ではがれ落ちる



対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタコントロールパネルの[用紙]メニューから、用紙タイプ、粗さ、および重量を確認します。[用紙]を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。 - プリンタがネットワークに接続している場合は、Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。次に、[設定] > [用紙メニュー]に移動します。 メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 - プリンタが USB またはパラレルケーブルでコンピュータに接続している場合は、Windows のローカルプリンタ設定ユーティリティまたは Macintosh のプリンタ設定を開きます。 用紙タイプ、粗さ、および重量がトレイにセットされた用紙と一致していますか。	手順 2 に進みます。	トレイ設定の用紙タイプ、粗さ、および重量がトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。
手順 2 印刷ジョブを再送信します。 トナーはまだ摩擦ではがれ落ちますか。	カスタマサポート までお問い合わせください。	問題は解決しました。

印刷濃度が一定でない



対処方法	はい	いいえ
イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷濃度が一定ではありませんか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .	問題は解決しました。

EWS(内蔵 Web サーバー) が開かない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a プリンタの電源を入れます。 b Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 c Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタの IP アドレスが正しいことを確認します。 a プリンタの IP アドレスを入力します。 • [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションから。 • ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷するか、[TCP/IP]セクションを確認する。 メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 123.123.123.123 つの数字の並びで表されます。 b Web ブラウザを開き、IP アドレスを入力します。 メモ: EWS(内蔵 Web サーバー) にアクセスするには、ネットワーク設定に応じて、プリンタ IP アドレスの前に <code>http://</code> ではなく <code>https://</code> と入力する必要があります。 c Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 ネットワークが動作していることを確認します。 a ネットワーク設定ページを印刷します。 b ネットワーク設定ページの最初のセクションで、プリンタの状態が[接続中]になっていることを確認します。 メモ: 状態が[未接続]の場合は、接続が一時的に切断されているか、ネットワークケーブルに問題がある可能性があります。解決方法をシステムサポート担当者に問い合わせってから、別のネットワーク設定ページを印刷します。 c Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 d Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 ケーブルがプリンタとプリントサーバーにしっかりと接続されていることを確認します。 a ケーブルを正しく接続します。詳細については、プリンタに同梱のセットアップ説明書類を参照してください。 b Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 c Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 5 一時的に Web プロキシサーバーを無効にします。 プロキシサーバーによって、EWS(内蔵 Web サーバー) を含む特定の Web サイトへのアクセスがブロックされたり制限される場合があります。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	システムサポート担当者にお問い合わせください。

カスタマサポートへの問い合わせ

カスタマサポートに問い合わせをする場合は、発生している問題、プリンタの操作パネルのランプパターン、問題を解決するためにすでに試みたトラブルシューティング手順について説明してください。

プリンタ機種とシリアル番号を調べておく必要があります。詳細については、プリンタの上部フロントカバーの内側に貼ってあるラベルを参照してください。シリアル番号は、メニュー設定ページにも記載されています

Lexmark には、お客様の印刷に関する問題の解決をサポートするためのさまざまなノウハウがあります。
<http://support.lexmark.com> から Lexmark の Web サイトにアクセスして、以下のいずれかを選択します。

技術情報ライブラリ	マニュアルのライブラリ、サポートドキュメント、ドライバ、その他のダウンロードコンテンツを閲覧し、一般的な問題の解決に役立てることができます。
E メール	Lexmark チームに E メールで問題の説明を送ることができます。サービス担当者が対応し、お客様の問題を解決するための情報を提供します。
ライブチャット	サービス担当者と直接チャットすることができます。サービス担当者は Assisted Service を介してお客様の問題を解決または支援を行います。Assisted Service では、サービス担当者がインターネット経由でお客様のコンピュータにリモート接続し、問題のトラブルシューティング、アップデートのインストール、その他 Lexmark 製品を正常にご利用いただくための作業を行うことができます。

電話サポートもご利用いただけます。米国またはカナダにお住まいの場合は、1-800-539-6275 までお問い合わせください。その他の国や地域の場合は、Lexmark のホームページ (<http://support.lexmark.com>) を参照してください。

通知

製品情報

製品名:

Lexmark MS310d, MS310dn

機種番号:

4514

機種:

220, 230

版通知

3 月 2014

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があります、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> を参照してください。

消耗品とダウンロードについては、<http://www.lexmark.com> を参照してください。

© 2014 Lexmark International, Inc.

無断複写・転載を禁じます

商標

Lexmark、Lexmark とダイヤモンドのデザイン、および MarkVision は、米国およびその他の国において登録された Lexmark International, Inc. の商標です。

Mac および Mac ロゴは、米国およびその他の国において登録された Apple Inc. の商標です。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このこと

は、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

その他のすべての商標は各所有者に帰属します。

AirPrint および AirPrint のロゴは Apple, Inc. の商標です。

モジュラーコンポーネントに関する通知

この製品には、以下のモジュラーコンポーネントが含まれている場合があります。

Lexmark regulatory type/model LEX-M01-005; FCC ID: IYLLEXM01005; IC:2376A-M01005

ライセンスに関する通知

この製品に関するすべてのライセンス通知は、インストールソフトウェア CD のルートディレクトリから表示することができます。

騒音発生レベル

ISO7779 に基づく以下の測定が実施され、ISO 9296 に準拠することが報告されました。

メモ: 一部のモードは本製品に適用されない場合があります。

1メートルでの平均音圧, dBA	
印刷時	53 (片面); 52 (両面)
準備完了時	N/A

これらの数値は変更される場合があります。最新のの値については、www.lexmark.com を参照してください。

廃電気電子機器(WEEE)指令



WEEE のロゴは、ヨーロッパ連合諸国内での電気製品に関する特定のリサイクルプログラムおよび手順を示します。弊社は、製品のリサイクルを奨励しています。

リサイクルに関するお問い合わせの場合は、www.lexmark.co.jp から Lexmark ホームページにアクセスし、お近くの販売店の連絡先をお調べください。

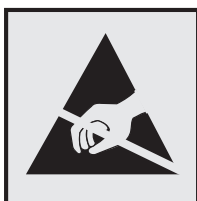
India E-Waste notice

This product complies with the India E-Waste (Management and Handling) Rules, 2011, which prohibit use of lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls, or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1% by weight and 0.01% by weight for cadmium, except for the exemption set in Schedule II of the Rules.

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

静電気の発生について



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、プリンタの金属フレームに触れてください。

Energy Star(国際エネルギースター)プログラム

起動画面に「ENERGY STAR」マークが表示される Lexmark 製品は、出荷時に EPA (Environmental Protection Agency) ENERGY STAR 要件に準拠するよう構成されていることが、Lexmark によって認定されています。



温度に関する情報

動作環境温度	16°C ~ 32°C (60°F ~ 90°F)
輸送時の温度	-40 ~ 43.3°C (-40 ~ 110°F)
保管時の温度と相対湿度	2 ~ 35°C (34 ~ 95°F) 8 ~ 80% RH

レーザーに関する通知

本機は、米国においてクラス I(1)レーザー製品に対する DHHS 21 CFR、Chapter I、Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。本機には、クラス IIIb(3b)レーザーが内蔵されています。これは、655 ~ 675 ナノメートルの波長で動作する定格 7 ミリワットのガリウムヒ素レーザーです。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。

レーザー注意ラベル

本機には、図のようなレーザーに関する注意ラベルが貼られていることがあります。

DANGER - Invisible laser radiation when cartridges are removed and interlock defeated. Avoid exposure to laser beam.

PERIGO - Radiação a laser invisível será liberada se os cartuchos forem removidos e o lacre rompido. Evite a exposição aos feixes de laser.

Opasnost - Nevidljivo lasersko zračenje kada su kasete uklonjene i poništena sigurnosna veza. Izbjegavati izlaganje zracima.

NEBEZPEČÍ - Když jsou vyjmuty kazety a je odblokována pojistka, ze zařízení je vysíláno neviditelné laserové záření. Nevystavujte se působení laserového paprsku.

FARE - Usynlig laserstråling, når patroner fjernes, og spærreanordningen er slået fra. Undgå at blive udsat for laserstrålen.

GEVAAR - Onzichtbare laserstraling wanneer cartridges worden verwijderd en een vergrendeling wordt genegeerd. Voorkom blootstelling aan de laser.

DANGER - Rayonnements laser invisibles lors du retrait des cartouches et du déverrouillage des loquets. Eviter toute exposition au rayon laser.

VAARA - Näkymätöntä lasersäteilyä on varottava, kun värikasetit on poistettu ja lukitus on auki. Vältä lasersäteelle altistumista.

GEFAHR - Unsichtbare Laserstrahlung beim Herausnehmen von Druckkassetten und offener Sicherheitssperre. Laserstrahl meiden.

ΚΙΝΔΥΝΟΣ - Έκλυση αόρατης ακτινοβολίας laser κατά την αφαίρεση των κασετών και την απασφάλιση της μανδάλωσης. Αποφύγετε την έκθεση στην ακτινοβολία laser.

VESZÉLY - Nem látható lézersugárzás fordulhat elő a patronok eltávolításakor és a zárószerkezet felbontásakor. Kerülje a lézersugárnak való kitettséget.

PERICOLO - Emissioni di radiazioni laser invisibili durante la rimozione delle cartucce e del blocco. Evitare l'esposizione al raggio laser.

FARE - Usynlig laserstråling når kassetene tas ut og sperren er satt ut av spill. Unngå eksponering for laserstrålen.

NIEBEZPIECZENSTWO - niewidzialne promieniowanie laserowe podczas usuwania kaset i blokady. Należy unikać naświetlenia promieniem lasera.

ОПАСНО! Невидимое лазерное излучение при извлеченных картриджах и снятии блокировки. Избегайте воздействия лазерных лучей.

Pozor - Nebezpečnostvo neviditeľného laserového žiarenia pri odobratých kazetách a odblokovanej poistke. Nevystavujte sa lúčom.

PELIGRO: Se producen radiaciones láser invisibles al extraer los cartuchos con el interbloqueo desactivado. Evite la exposición al haz de láser.

FARA - Osynlig laserstrålning när patroner tas ur och spärrmekanismen är upphävd. Undvik exponering för laserstrålen.

危険 - 当移除碳粉盒及互锁失效时会产生看不见的激光辐射, 请避免暴露在激光光束下。

危険 - 移除碳粉匣与安全連續開關失效時會產生看不見的雷射輻射。請避免暴露在雷射光束下。

危険 - カートリッジが取り外され、内部ロックが無効になると、見えないレーザー光が放射されます。このレーザー光に当たらないようにしてください。

電力消費量

製品の消費電力

次の表は、本製品の消費電力を記したものです。

メモ: 一部のモードが本製品に適用されない場合があります。

モード	説明	消費電力 (W)
印刷	製品が電子入力からハードコピーの出力を生成している状態	520 (片面); 340 (両面)
コピー	製品がハードコピーの原稿からハードコピーの出力を生成している状態	N/A
スキャン	製品がハードコピーの文書をスキャンしている状態	N/A

モード	説明	消費電力 (W)
準備完了	製品が印刷ジョブを待機している状態	8
スリープ モード	製品が高レベルの省エネモードにある状態	5
ハイバネート	製品が低レベルの省エネモードにある状態	0.5
オフ時	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチがオフになっている状態	0.0

上記の消費電力は、時間平均で測定したものです。瞬間的な消費電力は、時間平均の値を大幅に上回る場合があります。

これらの数値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com を参照してください。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることによって、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト](分):	20
-----------------------------------	----

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を1～120分の間に変更できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

ハイバネートモード

この製品には、ハイバネートモードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。ハイバネートモード。ハイバネートモードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる上体です。

次のすべての方法で、ハイバネートモードに入ることができます。

- ハイバネートタイムアウトを使用する。
- 電力モードの定期実行を使用する
- スリープ/ハイバネートボタンを使用する

すべての国または地域における本機の工場出荷時のデフォルト ハイバネート タイムアウト	3 日
--	-----

ジョブが印刷された後、ハイバネートモードに入る前にプリンタが待機する時間は、1時間から1ヶ月の範囲で変更できます。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

合計の消費電力量

合計の消費電力量を計算することも、役に立つ場合があります。消費電力の単位はワットで表されているため、実際の消費電力量を計算するには、それぞれの運転モードにおける動作時間をかける必要があります。合計の消費電力量は、それぞれの運転モードにおける消費電力量を合計したものととなります。

日本の VCCI 規定

製品にこのマークが表示されている場合、次の要件を満たしています。



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

ワイヤレス製品の規制に関する通知

このセクションでは、(たとえばワイヤレスネットワークカードまたは非接触カードリーダーなどの)トランスミッターを含むワイヤレス製品の規制に関する情報を提供しています。

高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはるかに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm (8 インチ) 確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

特許の承認

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ (TLS) 用の楕円曲線暗号 (ECC) スイートに関する IETF (インターネット・エンジニアリング・タスク・フォース) による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている SHA-256/382 および AES ガロア・カウンタ・モード (GCM) による TLS 用の楕円曲線暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ (TLS) 用のスイート B プロファイルに関する IETF による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ (TLS) 用のカメラ暗号スイートの追加に関する IETF による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスにおける一定の特許の使用には、製品またはサービスに実装されている TLS 用の AES-CCM ECC 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている楕円曲線デジタル署名アルゴリズム (ECDSA) を使用した IKE および IKEv2 認証に関する IETF による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている IPSec 用のスイート B 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権 (IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているインターネットキー交換バージョン 1 (IKEv1)用のアルゴリズムに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権 (IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

索引

数値

- 250 枚トレイ
用紙をセット 25
- 550 枚トレイ
用紙をセット 25

記号

- [x] ページ紙詰まり、手差しフィーダーから用紙を取り除いてください。
[250.xx] 99
- [x] ページ紙詰まり、標準排紙トレイから用紙を取り除いてください。
[20y.xx] 92
- [x] ページ紙詰まり、正面ドアを開いてください。[20y.xx] 85
- [x] ページ紙詰まり、背面ドアを開いてください。[20y.xx] 90
- [x] 紙詰まり、トレイ 1 を取り外し、両面印刷エリアから用紙を取り除いてください。[23y.xx] 94
- [x] ページ紙詰まり、トレイ [x] を取り外してください。[24y.xx] 97

A

- 内蔵 Web サーバーにアクセスする 14
- ハードウェアオプションを追加する
プリントドライバ 19
- トナーの濃さを調整する 45
- 管理者設定
内蔵 Web サーバー 81
- カスタム用紙タイプを割り当てる 34
- ケーブルを接続する 17
- 紙詰まりを防止する 41
- 紙詰まりを防止する 83

B

- ボタン
プリンタコントロールパネル 12

C

- ケーブル
イーサネット 17
- パラレル 17
- USB 17

- 印刷ジョブをキャンセルする
コンピュータから 46
- 内蔵 Web サーバーを開けない 173
- 厚紙
用紙をセット、多目的フィーダー 30
- ヒント 39
- カートリッジ残り僅か [88.xx] 102
- カートリッジほぼ残り僅か [88.xy] 102
- カートリッジ非常に低下 [88.xy] 103
- カートリッジ、イメージングユニット
不一致 [41.xy] 101
- 応答しないプリンタを確認する 141
- 清掃
プリンタの外観 72
- プリンタの清掃 72
- 正面ドアを閉じてください 134
- 複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります [39] 135
- コンフィデンシャルデータ
セキュリティ情報 71
- 構成情報
ワイヤレスネットワーク 20
- 構成
プリンタ 9
- MP メニューを構成する 50
- 設定
複数のプリンタ 82
- カスタム用紙タイプを設定する 34
- ハイバネートモードの構成 66
- スリープモードの構成 66
- 消耗品通知を設定する 81
- ワイヤレスネットワークへのプリンタ接続
個人 ID 番号方式を使用する 21
- ワイヤレスネットワークに接続する
内蔵 Web サーバーを使用する 23
- 節約設定
消耗品を節約する 65
- ハイバネートタイムアウト 67
- 電力モードの定期実行 67
- スリープモード 66

- 消耗品を節約する 65
- カスタマサポートに問い合わせる 174
- コントロールパネル、プリンタ
ボタン 11
- ランプ 11
- カスタム用紙タイプ
割り当て 34
- 設定 34
- カスタム紙種メニュー 54
- カスタマサポート
問い合わせ 174

D

- 標準設定給紙源メニュー 47
- ドキュメント、印刷
Macintosh から 45
- Windows から 45

E

- 内蔵 Web サーバー
アクセス 14
- 管理者設定 81
- 設定を他のプリンタにコピーする 82
- 機能 14
- ネットワーク設定 81
- アクセスの問題 173
- 使用 14
- 内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド
入手先 81
- 内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド
入手先 71
- 二酸化炭素排出量に関する通知 176, 180
- 封筒
用紙をセット、多目的フィーダー 30
- 使用する際のヒント 40
- 環境設定
消耗品を節約する 65
- ハイバネートタイムアウト 67
- 電力モードの定期実行 67
- スリープモード 66
- 不揮発性メモリを消去する 70
- 揮発性メモリを消去する 70

イーサネットネットワーク
イーサネット印刷の設定を準備する 20
イーサネットポート 17
イーサネットネットワーク設定
準備 20
プリンタの外観
清掃 72

F

FCC 通知 180
プリンタに関する詳細情報を見つける 7
仕上げメニュー 60

G

一般設定メニュー 56
グリーン設定
ハイバネートタイムアウト 67
電力モードの定期実行 67
スリープモード 66

H

ハードウェアオプション、追加
プリントドライバ 19
ハイバネートモード
設定 66
ハイバネートタイムアウト
設定 67

I

イメージングユニット
注文 74
交換 77
イメージングユニットが低下しています [84.xy] 110
イメージングユニットがほぼ低下しています [84.xy] 110
イメージングユニットが非常に低下しています [84.xy] 111
正しくない用紙サイズ、[給紙源]を開いてください [34] 115
設置
オプショントレイ 16
オプショントレイを取り付ける 16
プリンタを取り付ける 18
ソフトウェアをインストールする
ローカルプリンタ設定ユーティリティ 19
メモリ不足のためジョブを照合できません [37] 130

メモリ不足のためリソース保存機能をサポートできません [35] 132

J

紙詰まり
紙詰まりが発生しているエリアにアクセスする 84
防止 83
紙詰まり、取り除く
正面ドアの後ろ 85
背面ドアの後ろ 90
両面印刷エリア 94
多目的フィーダー 99
標準排紙トレイ 92
トレイ 1 97
トレイ 2 97

L

ラベル、用紙
使用する際のヒント 40
レターヘッド
用紙をセット、多目的フィーダー 30
使用する際のヒント 41
ランプの順序
プリンタコントロールパネル 12
ランプ
プリンタコントロールパネル 12
トレイのリンク 33
[給紙源]に[カスタム紙種名]をセット 116
[給紙源]に[カスタム紙種文字列]をセット 117
[給紙源]を[用紙サイズ]にセット 118
[給紙源]を[用紙タイプ][用紙サイズ]にセット 119
手差しフィーダーに[カスタム紙種名]をセット 120
手差しフィーダーに[カスタム紙種文字列]をセット 121
手差しフィーダーに[用紙サイズ]にセット 122
手差しフィーダーに[用紙タイプ][用紙サイズ]にセット 123
用紙をセット
250 枚トレイ 25
550 枚トレイ 25
多目的フィーダー 30

ローカルプリンタ設定ユーティリティ
設置 19
使用 15
ロック、セキュリティ 69

M

メモリ
プリンタに取り付けられたタイプ 69
メモリが満杯です [38] 133
メニュー設定
複数のプリンタに読み込む 82
メニュー設定ページ、印刷 23
メニュー
MP を構成する 50
カスタム紙種 54
標準設定給紙源 47
仕上げ 60
一般設定 56
ローカルプリンタ設定ユーティリティ 15
リスト 47
用紙セット方法 53
用紙サイズ/タイプ 48
用紙の粗さ 50
用紙の重量 52
PCL Emul 62
PostScript 62
印刷品質 61
日付/時刻を設定 64
セットアップ 59
標準 USB 55
メニューリスト 47
モバイルデバイス
印刷 46
プリンタを移動する 8, 79, 80
多目的フィーダー
用紙をセット 30

N

ネットワーク [x] ソフトウェアエラー [54] 124
ネットワーク設定
内蔵 Web サーバー 81
ネットワーク設定ページ、印刷 23
ネットワークガイド
入手先 81
騒音レベル 176

Lexmark のカートリッジではありません、『ユーザーガイド』を参照してください [33.xy] 103

Lexmark のイメージングユニットではありません、『ユーザーガイド』を参照してください [33.xy] 111

不揮発性メモリ 69

消去 70

通

知 175, 176, 177, 178, 179, 180

残りページ数

推定 73

O

オプショントレイ

設置 16

注文

イメージングユニット 74

消耗品を注文する

トナーカートリッジ 73

P

用紙

特性 36

レターヘッド 38

用紙をセット、多目的フィーダー 30

プレプリント用紙 38

リサイクル 38

選択 37

サイズの設定 24

タイプを設定する 24

保存 41

使用できない 37, 38

再生紙を使用する 65

給紙の問題に対処

紙詰まりを取り除いてもメッセージが消えない 145

紙詰まり

紙詰まりが発生しているエリアにアクセスする 84

防止 83

紙詰まり、取り除く

正面ドアの後ろ 85

背面ドアの後ろ 90

両面印刷エリア 94

多目的フィーダー 99

標準排紙トレイ 92

トレイ 1 97

トレイ 2 97

ラベル

用紙をセット、多目的フィーダー 30

用紙セット方法メニュー 53

用紙サイズ設定

ユニバーサル 24

用紙サイズ/タイプ 48

用紙サイズ

プリンタでサポート 42

用紙ストップ、使用 25

用紙の粗さメニュー 50

用紙タイプ

両面印刷サポート 43

プリンタでサポート 43

セット場所 43

用紙の重さメニュー 52

パラレルポート 17

部品

純正 Lexmark を使用する 73

PCL メニュー 62

個人 ID 番号方式

使用 21

PostScript メニュー 62

PPDS フォントエラー [50] 136

イーサネットネットワークでプリンタを設定する準備をする 20

プリントドライバ

ハードウェアオプション、追加 19

印刷が均一でない 158

印刷ジョブ

キャンセル、コンピュータから 46

印刷品質の問題に対処する

空白ページ 152

切り取られたページと画像 153

印刷後の背景がグレーになる 155

水平の線が印刷に表示される 169

印刷が均一でない 158

印刷が暗すぎる 161

印刷が明るすぎる 163

プリンタが真っ黒のページを印刷する 165

印刷の問題が繰り返し発生する 160

印刷に影の画像が表示される 154

歪んだ印刷 165

横の線が印刷に表示される 167

縦の線 168

トナーが摩擦ではがれ落ちる 172

印刷にトナーのしみが表示される 171

OHP フィルムの印刷品質が悪い 166

印刷の濃さが均一ではない 172

白の線 170

印刷の問題に対処する

正しくない文字が印刷される 150

印刷の余白が正しくない 156

紙詰まりが発生したページが再印刷されない 146

ジョブが正しくないトレイから印刷される 149

ジョブが正しくない用紙で印刷される 149

ジョブが印刷されない 146

大きなジョブが丁合印刷されない 151

用紙が巻いてしまう 157

頻繁な紙詰まり 145

想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる 148

印刷速度が低下する 148

トレイのリンクが動作しない 150

予期しない改ページが発生する 152

プリンタ 18

構成 9

最小スペース 8

移動 8, 79, 80

設置場所を選択する 8

搬送 80

プリンタ構成

基本モデル 9

構成されたモデル 9

プリンタコントロールパネル

ボタン 11

ランプの順序 12

ランプ 11

プリンタを再起動する必要がある場合があります。最後のジョブが完了していない可能性があります。138

プリンタ情報

入手先 7

何も印刷されないページがある 152

プリンタメッセージ

[x] ページ紙詰まり、手差しフィーダーから用紙を取り除いてください。[250.xx] 99

[x] ページ紙詰まり、標準排紙トレイから用紙を取り除いてください。[20y.xx] 92

[x] ページ紙詰まり、正面ドアを開いてください。[20y.xx] 85

[x] ページ紙詰まり、背面ドアを開いてください。[20y.xx] 90

[x] 紙詰まり、トレイ 1 を取り外し、両面印刷エリアから用紙を取り除いてください。[23y.xx] 94

[x] ページ紙詰まり、トレイ [x] を取り外してください。[24y.xx] 97

カートリッジ残り僅か [88.xy] 102

カートリッジほぼ残り僅か [88.xy] 102

カートリッジ非常に低下 [88.xy] 103

カートリッジ、イメージングユニット不一致 [41.xy] 101

正面ドアを閉じてください 134

複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります [39] 135

イメージングユニットが低下しています [84.xy] 110

イメージングユニットがほぼ低下しています [84.xy] 110

イメージングユニットが非常に低下しています [84.xy] 111

正しくない用紙サイズ、[給紙源]を開いてください [34] 115

メモリ不足のためジョブを照合できません [37] 130

メモリ不足のためリソース保存機能をサポートできません [35] 132

[給紙源] に [カスタム紙種名] をセット 116

[給紙源] に [カスタム紙種文字列] をセット 117

[給紙源] を [用紙サイズ] にセット 118

[給紙源] を [用紙タイプ] [用紙サイズ] にセット 119

手差しフィーダーに [カスタム紙種名] をセット 120

手差しフィーダーに [カスタム紙種文字列] をセット 121

手差しフィーダーに [用紙サイズ] にセット 122

手差しフィーダーに [用紙タイプ] [用紙サイズ] にセット 123

メモリが満杯です [38] 133

ネットワーク [x] ソフトウェアエラー [54] 124

Lexmark のカートリッジではありません、『ユーザーガイド』を参照してください [33.xy] 103

Lexmark のイメージングユニットではありません、『ユーザーガイド』を参照してください [33.xy] 111

PPDS フォントエラー [50] 136

プリンタを再起動する必要があります。最後のジョブが完了していない可能性があります。138

背面 USB ポートが無効です [56] 129

見つからないか応答しないカートリッジを取り付け直してください [31.xy] 107

見つからないか応答しないイメージングユニットを取り付け直してください [31.xy] 113

標準排紙トレイから用紙を取り除いてください 124

カートリッジを交換してください、推定残りページ 0 [88.xy] 104

カートリッジを交換してください、プリンタリビジョンが一致しません [42.xy] 106

イメージングユニットを交換してください、推定残りページ 0 [84.xy] 112

サポートされていないカートリッジを交換してください [32.xy] 109

サポートされていないイメージングユニットを交換してください [32.xy] 114

サービスエラー 139

標準ネットワークソフトウェアエラー [54] 127

Standard parallel port disabled (標準パラレルポートが無効です) [56] 126

挿入されているトレイが多すぎます [58] 140

プリンタオプションの問題に対処する

内部オプションが検出されません 143

トレイの問題 144

プリンタの問題、基本的な解決 141

プリンタセキュリティ
情報 71

印刷
モバイルデバイスから 46

Macintosh から 45

Windows から 45

メニュー設定ページ 23

ネットワーク設定ページ 23

ドキュメントを印刷する 45

モバイルデバイスから印刷する 46

マニュアル
入手先 7

Q

印刷品質メニュー 61

R

背面 USB ポートが無効です [56] 129

再生紙
使用 38, 65

リサイクル
Lexmark 梱包 68

Lexmark 製品 68

トナーカートリッジ 68

見つからないか応答しないカートリッジを取り付け直してください [31.xy] 107

見つからないか応答しないイメージングユニットを取り付け直してください [31.xy] 113

標準排紙トレイから用紙を取り除いてください 124

印刷の問題が繰り返し発生する 160

カートリッジを交換してください、推定残りページ 0 [88.xy] 104

カートリッジを交換してください、プリンタリビジョンが一致しません [42.xy] 106

イメージングユニットを交換してください、推定残りページ 0 [84.xy] 112

サポートされていないカートリッジを交換してください [32.xy] 109

サポートされていないイメージングユニットを交換してください [32.xy] 114

交換
イメージングユニット 77

トナーカートリッジ 75

レポート
表示 81

S

安全情報 5, 6
電力モードの定期実行
使用 67
セキュリティロック 69
セキュリティ Web ページ
プリンタセキュリティ情報 71
プリンタの設置場所を選択する 8
用紙を選択する 37
サービスエラー 139
日付/時刻を設定メニュー 64
設定
用紙サイズ 24
用紙タイプ 24
ハイバネートタイムアウトを設定する 67
セットアップメニュー 59
プリンタを搬送する 80
スリープモード
調整 66
設定 66
標準排紙トレイ、使用 25
標準ネットワークソフトウェアエラー
[54] 127
Standard parallel port disabled
(標準パラレルポートが無効です)
[56] 126
標準トレイ
用紙をセット 25
標準 USB メニュー 55
揮発性に関する記述 69
保存
用紙 41
消耗品 75
横の線が印刷に表示される 167
縦の線が印刷に表示される 168
線が表示される 170
消耗品
状況を確認する 72
節約 65
保存 75
純正 Lexmark を使用する 73
再生紙を使用する 65
消耗品、注文
イメージングユニット 74
トナーカートリッジ 73
消耗品通知
設定 81
サポートされている用紙サイズ 42

サポートされている用紙タイプと重量 43

T

ヒント
厚紙 39
レターヘッド 41
封筒を使用する 40
ラベルを使用する 40
OHP フィルム 41
封筒を使用する場合のヒント 40
トナーカートリッジ
交換 75
トナーカートリッジ
注文 73
リサイクル 68
トナーの濃さ
調整 45
挿入されているトレイが多すぎます
[58] 140
OHP フィルム
用紙をセット、多目的フィーダ
ー 30
ヒント 41
トレイ
リンク 33
リンク解除 33
問題に対処する
内蔵 Web サーバーを開けな
い 173
応答しないプリンタを確認す
る 141
基本的なプリンタの問題を解決す
る 141
対処、給紙
紙詰まりを取り除いてもメッセージ
が消えない 145
問題に対処する、印刷
正しくない文字が印刷される 150
印刷の余白が正しくない 156
紙詰まりが発生したページが再印
刷されない 146
ジョブが正しくないトレイから印刷
される 149
ジョブが正しくない用紙で印刷さ
れる 149
ジョブが印刷されない 146
大きなジョブが丁合印刷されな
い 151
用紙が巻いてしまう 157
頻繁な紙詰まり 145

想定しているよりも印刷ジョブに
時間がかかる 148
印刷速度が低下する 148
トレイのリンクが動作しない 150
予期しない改ページが発生す
る 152
対処、印刷品質
空白ページ 152
切り取られたページと画像 153
印刷後の背景がグレーにな
る 155
水平の線が印刷に表示され
る 169
印刷が均一でない 158
印刷が暗すぎる 161
印刷が明るすぎる 163
プリンタが真っ黒のページを印刷
する 165
印刷の問題が繰り返し発生す
る 160
印刷に影の画像が表示され
る 154
歪んだ印刷 165
横の線が印刷に表示される 167
縦の線 168
トナーが摩擦ではがれ落ち
る 172
印刷にトナーのしみが表示され
る 171
OHP フィルムの印刷品質が悪
い 166
印刷の濃さが均一ではない 172
ページの白い線 170
問題に対処する、プリンタオプショ
ン
内部オプションが検出されませ
ん 143
トレイの問題 144

U

使用できない用紙 37
印刷の濃さが均一ではない 172
ユニバーサル用紙サイズ
設定 24
トレイのリンク解除 33
USB ポート 17
使用
ワイヤレスセットアップアシスタ
ント 22
再生紙を使用する 65
電力モードの定期実行を使用す
る 67

内蔵 Web サーバーを使用する 14
ワイヤレスセットアップユーティリティを使用する 22

V

縦の隙間が表示される 170
表示
 レポート 81
隙間が表示される 170
揮発性メモリ 69
 消去 70
揮発性
 記述 69

W

ワイヤレスネットワーク
 構成情報 20
ワイヤレスネットワーク設定
 内蔵 Web サーバーを使用する 23
ワイヤレスセットアップアシスタント
 使用 22
ワイヤレスセットアップユーティリティ
 使用 22